夕刊
滿洲日報
七月廿九日

南京政府、日本に電信權新協定提議
日本は延期を要求

【上海二十八日發電通】重光代理公使は廿八日午前十時半外交部事務室で王正廷氏と會見し、王氏より
一、上海、長崎間電信權
一、青島、佐世保間同上
一、滿鐵沿線同上
につき現行協定を破棄して新協定の締結を提議したが、重光氏は本國政府に準備なきを理由として交渉延期を要求し正午會見を終つたが會見後王氏は左の如く語る

重光代理公使は交渉には贊成だが、涼しくなつてから南京で交渉を開始したいと希望したので九月頃から交渉開始の事を大體に申合せた

なほ右に關する支那の方針は全電信權の買收に依る主權の回收を第一とし最少限度では日支合辦の新協定を作成し電信の行政監理權を事實上支那側に回收せんとするものなること既報の如くである

滿鐵沿線電信權 回收方針は放棄
銀價暴落もその一因

【上海二十八日發電通】日支電信交渉に臨む支那側の方針に關し當地滯在中の支那交通部長王伯群氏は語る

支那は最初日支間の南海底線及び滿鐵沿線電信權は完全にこれを買收して回收する豫定だつたが遺憾ながら今回はその方針を放棄した、銀價の暴落もその一原因だ新協定は短期協定とし
一、海底線陸揚げ權に對する制限を附す
二、電信營業權に制限を附す
等に依り現行協定より有利としたい、日本はその國營で外國會社の電信營業を許さずフランスは許してゐるが支那は日本の現行制度に倣ひこれを原則上許さず制限を附した、例外的の協定として今回だけ日本に短期の權利を認める方針であり日本もこれに應ずる大體の目當てがついてゐる

武漢を棄てた南軍 津浦線に主力集中
決戰期漸やく近づく

【南京特電二十九日發】津浦線方面に主力を集中しつゝある中央軍及び反蔣軍の正面衝突は愈々時期の問題と目されて居るが中央軍は武漢方面撤棄を決意し何應欽氏は蔣介石氏の電命に依り蚌埠において會見の上急遽廿三日漢口に引返したが

他方面 の戰局に及ぼす影響を慮つて差當り何成濬を中心に徐源泉、范石生氏等の湖北系人物を糾合し保境安民の名目の下に獨立の態度を執らせ此際なるべく中央側に有利に一時湖北を固める計畫を樹てこの爲め何應欽氏は今度平漢線に赴き何成濬氏等と交渉するものと觀られてゐるが右決定次第漢口を引揚げ津浦線方面に出動することになるものと見られる、現に目下武漢方面に在る重要な武器、軍需品の殆ど全部を密かに津浦線方面に輸送中であり一方中央軍は武漢方面の作戰を全然變更して居るので津浦線方面における主力戰は極めて切迫してゐる模樣である

孫傳芳氏時局對策密議

孫傳芳氏が時局の推移に焦燥氣味であるとは既報の如くであるが、このまゝでは對東北省關係も面白からずと北方政府樹立に關し近く具體的運動を起すと見られてゐたが、これが下準備の爲元江蘇省財政廳長曲卓新に對し來連せん事を依頼したが廿九日入港の天潮丸で曲氏は急遽來連、市内柳町の孫氏の許を訪問した

威海衛方面に砲聲
航行汽船警戒

二十八日午後六時十五分威海衛の沖合約三十浬を航行中の八幡製鐵所々屬汽船汐首丸（二、七二八噸）より大連無線電信局宛報告に依れば陸上から砲聲が盛に聞えるので時節柄充分警戒して航行する必要あると

膠濟線方面の軍事解決近づく
山西軍の作戰成功

【濟南二十九日發電通】山西軍別働隊の迂廻運動成功し濰縣の西方の鐵橋を破壞したゝめ韓軍は退路を絶たれ主力部隊は青州から臨朐方面に南下する形勢である、膠濟線方面は韓軍の撤退で根本的に解決近づいた模樣である

韓復渠軍敗退

【濟南廿八日發電通】山西軍は今朝西時淄河の韓軍の陣地を突破し青州方面に進撃中である、又左翼別働隊は昨日壽光を占領し昌樂へ向ひ進撃中である

長沙の邦人住宅 共匪に掠奪さる
わが海軍宿舍も危險

【長沙廿八日發電通】今朝來長沙に入城してゐる共産軍は彭德懷の共産軍第五軍一萬餘で市中十數ヶ所に火災起り形勢は益々重大化し領事館門附近の邦人住宅は既に掠奪された模樣である、在留邦人全部の避難してゐる中の島も危險に瀕し我海軍の宿舍も全く危險となつたので軍艦に再避難した、市中の大掠奪は未だ行はれないが部分的には實行され若し何鍵軍が集結して陣容を立直し長沙奪回の擧に出づる時は共産軍が行掛の駄賃に如何なる行動に出て混亂化せしめぬとも限らず頗る憂慮されてゐる

長沙在留邦人 軍艦に避難

【東京廿九日發電通】二見艦長長沙廿八日發電に依れば邦人全部の避難せる中の島は全く危險に瀕せるため軍艦二見は邦人全部を日清汽船の曳船楡丸に避難せしめこれを曳いて午後三時當地發長沙の下流五哩三社磯の更に下流に向け避難中であると

英新軍令部長

【ロンドン廿八日發電通】サー・フレデリック・フィルド提督は本日より愈々イギリス軍令部長に就任することゝなつた

支那戰爭畫報
（上右）隴海線沿線に築かれた戰死者の墓（上左）中央軍に傭はれてゐるロシヤ兵の武器整理（下）徐州驛に後送されて來た負傷兵

歸朝招電は受けぬ
海軍條約は樞府も承認しやう 財部海相は辭任する必要ない
哈爾賓着の安保大將語る

【ハルビン特電二十九日發】廿八日歐亞聯絡列車でロンドン會議顧問安保大將一行が通過した同大將は語る

高松宮殿下が六月二日マルセーユ御着後隨員として七月十四日御出發する迄御附申したが兩殿下には學校の御生活から今回初めて諸外國の公式の儀式を御受けになつた、ロンドンにおけるオフイシャルは無論市民は日本のプリンス御通過に對し子供に至る迄歡迎し

日英國交 上における重き使命をお果しになり一層國交の表向きに好影響をお殘しになつた、キング、クイン來歷史あるコートの宴にも御招きを受けさせられ日夜寸閑なき各地における大歡迎に些かの御疲勞の樣子なく吾等は恐懼した、スペインには勳章捧呈の爲め向はせられる筈で御歸朝は來年の事と拜聞する、ロンドン條約の兵力量問題は缺陷もあらうが財部が辭めることは無い、ワシが後任だつて？條約が惡ければ顧問のワシも同罪だからそんなことは無い

樞府方面 も先づ承認を得るだらう、ワシに報告する爲め早く歸れとの招電は無い、殿下の御扈從の任務が濟んだので歸る、五年後の會議は今回よりも一層困難だ、國民は今回わが全權を支持したやうに大いに今から覺悟を要する【寫眞は安保大將】

輸出增進のために各種の積極的方策
商工省貿易局で立案

【東京特電二十九日發】政府の明年度豫算編成方針は依然として消極的緊縮方針であるが商工省貿易局では現下の經濟情勢に鑑みて輸出增進策については各種の積極的方策を講ずることゝなり大藏省側が承認するか否かは別問題として目下、左の項目につき鋭意立案中である
一、貿易通信費增額
二、海外戰爭品の見本蒐集
三、各地商品陳列館の擴張および增設
四、海外市場視察員派遣
五、海外移住商獎勵
六、巡回博覽船の計畫

右のうち（三）は世界各地の本邦商品陳列館擴張、南米地方新設などにより本邦商品の

海外宣傳 に努め、（四）はわが重要輸出市場たる支那、南洋近東および歐洲の四地方に對して來年、民間當業者ならびに商工省官吏を派遣せんとするもので（五）は從來の單なる海外移住民の獎勵以外に移住商の獎勵を圖り內地小賣商救濟の一端に資すると共に本邦輸出商品の增加を圖らんとするものであるが、就中最も興味を惹くものは最後の目下繫船中の一萬二千噸級の優秀船舶を民間輸出業者をしてチャーターせしめこれに本邦輸出商品を滿載して巡回博覽船を作り支那、南洋、歐洲近東南米等世界各地を

巡航して 各港で本邦商品の實物的海外宣傳を試みさせんとする面白い計畫でこれに對し商工省から約三十萬圓の補助費を下附せんとするものであるが現下の緊縮方針の下において果して右の諸計畫が認められるか否か問題であるが貿易局側では國際貸借改善の大局から觀て極力その實現を希望してゐる

四年度決算 剩餘は望み難し
【五月末現在の歳出入現計】

【東京特電二十九日發】廿八日大藏省發表の本年五月末現在における四年度歳入歳出現計に依れば歳入總計は十七億九千四百萬圓であるが、大藏省主計局總切は七月末であるから今後、尚專賣局益金その他の繰入豫定

約二億圓 及び租税の滯納分徵收豫定額約四百萬圓などの收納を見るべくこれ等を加へれば總額は十七億九千八百萬圓に達する豫定である、然し此中には前年度剩餘金繰入れ額一億九千餘萬圓となつて居り四年度實行豫算に計上された前年度剩餘金は五千五百餘萬圓であるから試みにその差額一億三千六百萬圓を前記總額から差引いて見ると歳入實收總額は十六億六千二百萬圓となり從つてこれを四年度實行豫算の歳入總額十六億八千一百萬圓に對比すれば千九百餘圓の歳入不足となる計算である、然るに大藏當局の見込む處に據れば他方において同年度の

歳出不足 額は略同額を示す筈であるから結局四年度決算は良く行つても歳出入トン〱か若くは三、四百萬圓の歳入不足を來さんとする見込であり、孰れにしても明六年度豫算の自由財源たるべき新規剩餘金を四年度決算に期待すること殆ど見込み難いものである

海軍條約下審査
今週金曜日頃一段落

【東京二十九日發電通】第二回ロンドン海軍條約下審査は二十九日午前九時五分上野驛着列車で輕井澤より二上書記官長の歸京を待ち樞府事務所において開會二上書記官長、村上、武藤、堀江各書記官、政府側より松永條約局長、堀田歐米局長、齋藤情報部長、下村、岩村兩海軍大佐出席第一回に引續き調査を進めた、なほ下審査會は政府の希望もあるので今後繼續して行ふ豫定で金曜頃までには一段落を遂ぐるはずである

溝口次官首相訪問

【東京二十九日發電通】溝口陸軍政務次官は二十九日午前九時四十分永田町首相官邸に濱口首相を訪問し會談時餘にして辭去したが氏の辭職說ある折柄注目されてゐる

南洋華人富豪 北滿に投資

【ハルビン特電二十九日發】南洋方面における支那資本家の一行は南洋における最近の狀態が餘り面白くないので北滿に投資のため李煌堂氏の案內で北滿開發を目標に來哈の由

新重役は何れも一騎當千の强者
不況對策は總裁歸任後決定
大平滿鐵副總裁談

愈々重役が全部揃ふた、顏ぶれを見ると何れも一騎當千の士許りだ大森理事の如きは有數な辯論家だ木村理事亦頗る魅力のそなはつた人物で僕は住友時代から知つてゐるが貧乏を苦にせずたゝきあげた人だけに

一筋繩て はゆかぬきかぬ氣の男だ、滿鐵理事でも何か氣に喰はぬことがあれば斷然拒絕する位のことはやり兼ねぬ、鞍鋼所問題は新聞の報道に依ると仙石總裁が鞍山說を固執してゐたが急に自說を飜へしたかの如く傳へてゐるがあれは少し誤つてゐるのではあるまいかと思ふ、仙石總裁は恐らく鞍山ならどう、新義州ならどうと關係の意見を質したまでだらう、結局今尙未決定といふ譯だらう、新義州の調査を多くの權威者に依囑したのは滿鐵の服部顧問にした所が又その他の專門家にした所が何れも海の築港には經驗あるが川の築港に

經驗ある 專門家が滿鐵に居ないので他に頼んだのであらう鐵道の減收問題は銀安といふ許りでなく他にも原因はあるらしいが「その內に景氣が恢復してくるだらう」といふ從來の日和見的態度ではいかぬから總裁が歸られてから方針を決める、石炭の如きもその通りで會社の方針に關することはすべて總裁が歸られてから決めることにしてゐる、石炭は何しろ內地があの通りの不景氣では滿鐵も四苦八苦だ、現在ストックが百八萬噸許りになつてゐるが本年の七百五十萬噸の豫定はちと困難だ結局昨年度の七百二十萬噸程度に制限は免れまい、それも多く賣ることを主にするか儲けを多くする方針でゆくかやり方は色々あるがこれ亦近く方針を定める筈である しかし

滿鐵收入 の幹線となるべきものは運賃收入だが石炭も亦收入のバロメーターだから輕々しく方針を決することは出來ぬ、業務調査委員會はまだ全部の案は出來上つてゐないが總裁が歸られるまでには出來上る筈だ

軍人會第一分會 第七回總會

在鄉軍人會大連第一分會は廿七日午後一時より大廣場小學校講堂にて第七回總會を開催、會員百餘名出席脇屋分會長勅諭勅語を捧讀し議事に入り甲斐副長昭和四年度事業報告を、福井理事會計報告をなし樋口監事監査の結果違算なきを報告し次で旅順支部長高野中佐より分會役員並に會員左記諸氏に表彰狀を授與した
甲斐秀三、加來一郎、樋口八郎、小野寺文雄、植草陵一、高田英三郎、戶田勝利、尾形一郎
次で聯合支部長の訓示、旅順支部長の訓示、岩井聯合分會長の訓示並に福田名譽會員、辻第三分會長の祝辭及び脇屋分會長の挨拶あり會を閉づ尙閉會後出席會員に會規其他在鄉軍人としての參考冊子を配布し特に當日出席せる來る卅一日簡閱點呼を受くべき被敎育者並に未敎育者に對し校庭に於て點呼補助官より點呼の注意並に豫習等をなし緊張裡に午後四時二十分散會した

木村公使內地へ

チェッコスロヴァキア公使木村鋭市氏は廿九日朝のばいかる丸で三年ぶりでの歸朝の途についたが埠頭には大藏理事、竹中經理部次長その他滿鐵關係者多數見送つた

天城書記官歸朝

【ハルビン特電二十九日發】駐露大使館天城一等書記官は同氏夫人が病氣靜養する爲め卅日當地通過歸朝の筈

人事

・・・・關東廳辭令（廿六日付）
關東廳屬 草薙 稽三
任關東廳理事官
敍高等官七等 關東廳理事官 草薙 稽三
八級俸下賜
財務部財務課勤務を命ず

▲河村靜太氏（阿波共同汽船株式會社員）二十九日旅客上り機にて平壤へ
▲高木秀雄氏（同）同上
▲飯田洋二氏（日滿連絡航空會社技師）同東京へ
▲木村鋭市氏（チエッコスロヴァキア公使）廿九日出帆ばいかる丸にて夫人同伴歸朝
▲杉山嘉雄氏（奉每副社長）同上鄉里へ
▲高橋猪兎喜氏（辯護士）公務を帶び同上神戶へ
▲大內成美氏（同）同上
▲吉村英吉氏（前國際專務）同上
▲京都四條畷中學生廿四名 同上
▲大阪市東商業生十四名 同上

大觀小觀

汪精衞、北平で右傾し、長沙に赤旗が飜へる。
◇
この赤旗、支那として却々に厄介。ロシア方面とも相當に連絡をとりつゝあり。
◇
伊東伯、病み、審査委員長は平沼男たらんと。
◇
但し八月中は第一回だけを開きあとは暑休あけ、といつても例の牛休後に。
◇
仙石滿鐵總裁、御殿場に西園寺老公を往訪。
◇
九州から南鮮にかけての風水害殊に甚だしかつた。われらは同情し、義捐を奮發せねばならぬ。

天氣豫報

卅日（南東の風）曇驟雨模樣

各地溫度

	十一時	昨日最高
大連	二四・二	二九・二
旅順	二六・五	二九・二
營口	二八・一	二九・八
奉天	二八・七	二六・五
長春	二・五	二八・五

滿潮 午前零時五十分 午後一時十五分
干潮 午前七時 午後七時五十分

勅令發布後はじめて商標權侵害で檢擧
クリーンハミガキの模造品に支那人が商標貼附

市内大龍街八九番地劉心齋(三一)は本年二月以來大阪紀美堂商會製造のクリーンハミガキ瓶詰を模造しこれと同樣のレッテルを貼附して市内の華商方面に一打九十錢にて販賣して居るのを小崗子署員が探知し廿八日午前零時ごろ小崗子遊廓廿三號において遊興中を同署の頭安刑事が逮捕し目下取調中であるが劉心齋は製造所を市内劉家屯に置き既に七十打以上を製造し殆どこれが製品は市中に販賣されて居るので同署では目下販賣先きより商品沒收に努めると共に製品ハミガキ粉を目下試驗中であるが右は昨年十二月勅令發布以來の關東州内における最初の商標權侵害である

必勝を期す慶應陸上競技部
ベストメンバーで來征

慶應軍の來征にそなへるべく滿洲陸上界は異常な緊張振りを示して居るが、慶應軍もベスト、メンバーを以てこれに對すべく豫選會等も開催して選手をセレクトした結果、既報北本以下十九名の選手に左記選手を追加し選手卅一名を擁して淺野監督の外に同校先輩別府賢三郎氏も監督として來連することになった

桑田武夫、石井晋作、深野啟雄、吉田浩二、土屋惠吉、磯野貫、吉川理一郎、曲淵景一、白石達也、岩本哲一郎、松本太亮(兄)

松本大亮(弟)、倉津田選手は病氣のため來連不可能となるかも知れない由

置籍船增加
七月末現在

當地海務局調査による七月末の州置籍船は汽船百四十四隻三十六萬七千五百七十七噸、帆船四千五百十四噸、計三十七萬二千九百六十一噸、これを同局調査の三月末統計と比較すれば汽船において三隻帆船三十隻の增加をしめしてゐると云ふ

天皇陛下還幸

【東京廿九日發電通】葉山御用邸に御駐蹕中の天皇陛下には明三十日は恰も明治天皇例祭につき豫て仰出された如く廿九日午後一時四十五分御用邸御出門二時逗子發同三時十五分東京驛御着御還幸遊げされるはず、天皇陛下には三十日御祭典終了後一時五分東京驛御發再び葉山御用邸に行幸の御豫定である

天幕を携へ强盗の山籠計畫
ピストルには彈丸を裝塡
警邏中の刑事隊發見

廿七日午後十一時ごろ沙河口署刑事隊が同署管内馬欄屯附近を夏期警戒中、于家屯の畑中を通行して居る擧動不審の支那人二名あるので誰何大格鬪の上取り押へて身體檢査を行つたところ彈丸五發を裝塡せるモーゼル拳銃一挺他に彈丸九發及び天幕を所持してゐるので本署に引致し嚴重取調たところこの兩名は山東省生れ住所不定の孫華亭(四〇)及び楊成林(三七)と稱し同夜劉家屯派出所裏附近の居住民を襲ふべく赴く途中であることを自白したが、更に同類たる永安街一〇七孫福吉(三三)三春柳侯家溝居住の侯喜録(三七)紹昌華工苦力宿舍十七號郭寶樹(三〇)を何れも各々自宅において一網打盡に逮捕したが孫福吉方には家宅搜査の結果彈丸五十三發を隱匿して居るのを發見したが前記孫、楊の兩名は同夜强盜決行の上は當分山籠りすべく既に天幕まで用意して居つたものであると

月給も呉れず女給を働す
娘の歸國を願ひ出る

長崎縣南高來郡南有馬村大江名一〇一七中村德次郎外二名より市内加賀町三一カフエータウン主、中村利喜男宛說諭願を二十八日大連署宛送つて來たがその内容は前記中村利喜男は中村德次郎三女シズエ(二一)同村白倉米藏長女シズカ(二一)同村中村半藏二女キミノ(三三)の三名を一ケ月二十圓の月給をやるからと稱し本年二月九日大連に連れて來たが、今日に至るも月給は支給せず同カフエーの女給として働かしてゐるので本人等からは頻りに現在の境遇を嫌つて歸國を希望し親に言つて來るので親等は去る五月二十一日各自三十圓宛旅費として送金し歸國する樣言ひ送つたところ中村は種々の口實を設けて歸國を許さぬから右說諭方を願ふといふにある

職務執行を二ケ月停止
建久丸船長に

昨秋パラワン海峽において坐礁沈沒事件を惹起せしめた關東州置籍船建久丸船長戶倉健戈氏に絡る海事審判の裁決言渡しは廿九日午前十時より海事審判室において開かれたが岡本委員長より職務執行二ケ月停止を命ぜられた

規則違反で司法係へ
骨接ぎの失敗

大連西公園町二五接骨業島田清次(三七)が西公園町一〇三貸家業望氏の四男常盤小學校五年生橫田優(一二)の接骨治療中、取締規則を無視して醫師的行爲に出で而も治療に失敗して不具者になさしめた事件は以來大連署衞生係に於て桑野警部補係りとなり嚴重取調中であつたが、事件は極めて明瞭であり島田自身もこれを否認する何等の材料なく大連に於て肯定したので按摩營業取締規則違反か醫師取締規則違反かの何れかに問はるゝ事になつたが當局は愼重考慮の上將來の取締上醫師取締規則第二十條の醫師免許證又は醫術開業免狀を有せずして醫業を爲したる者云々の條文に照し二十九日正午告發の手續を取り事件は司法係の方に送致された

大連商業軍
八月一日出發

本社主催の全滿豫選會に優勝した大連商業學校チームは一日出帆の定期船はるぴん丸で遠征の途に就くことになつた

天盛倶樂部を繞って醜い利權屋の爭ひ
家賃の前拂金を誤魔化して早くも問題を起す

在連中國南方各名士十餘名本家、恭親王、陸孟飛氏等を網羅して中國人の娛樂機關としての天盛倶樂部が組織されたことは屢報の通りであるが、同倶樂部は資本金五十萬圓餘をかけ莫大なるものとなるといふので日支各利權屋は同倶樂部を繞つて醜い利權漁りの爭ひを始め今日に至らずも同倶樂部の世話人である藤井完雄、李煥文の行爲が私文書僞造、橫領の司法事件を惹起せんとしてゐる、事の起りは元來昨年十一月頃藤井、李の兩名等が主唱となり南方の名士を引入れて倶樂部を設立せんと圖り本年一月完成したと風評があつたので更に恭親王、陸孟飛氏等の一派が五十萬圓餘の資本を以て倶樂部組織の運動にかゝつた、其後兩者は合併して天盛倶樂部を組織したが、事務所に市内大黑町二六朝鮮銀行の借家を借入れた、其節藤井等は野中といふブローカーの手を經て借り入れたが家賃一ケ月二百圓、六ケ月分前拂ひとし千二百圓を恭親王から出させたが先般小崗子西崗街二二の料理店の跡を買受けたので前記借家を返還せんと恭親王より朝鮮銀行にかけ合つたところ、實は家賃百八十圓で銀行には三ケ月分五百四十圓預つてゐるに過ぎず、差額の六百六十圓は藤井等に猫婆きめられてゐること判明、更に藤井は本年二月頃この倶樂部には博奕御免と警察から許可を得たと觸れ込んだので假に倶樂部の組織を早めたものだが其後小崗子に住む朱春山氏が小崗子署に確めたところ、此の如き事を許可したことはなく以ての外と叱られたので現在內輪同志紛糾を續けてゐるが、藤井はそれを餌に恭親王から三千圓とつたとも言はれてゐる、今更になつて倶樂部を解散し再組織を圖れば今後は許可を得ること困難なので藤井、李等を排斥する

繫船時代
第廿一共同も

繫船時代來る、不景氣の深刻化、銀安と貨物減、大連にも繫船時代が來た、高櫨商事の北平丸が怨しく赤腹を出し濱町海岸に佗しい姿を橫たへたのを皮切りに小發動機船の廿四隻が打倒れてゐるが、更に阿波共同汽船の青島大連間就航船でおなじみの第廿一共同丸(總噸數千三百八十八噸)が淋しく繫船されることになつたが、阿波共同汽船では「とうく繫船しました、かう不景氣ではこの方が得です」と語つてゐる【寫眞は繫船された漁船と左から北平丸と第廿一共同丸】

海水浴客御用心
貴金屬のみを狙ふて星ケ浦の脫衣場を荒す

最近星ケ浦海水浴場脫衣場内において貴金屬の盜難が頻々として起り去る廿七日も市内吉野町八五女學生柴田ハツヨ(一七)がプラチナ時計在中のオペラバツク(時價約九十圓)京町三六北谷光繁(一七)腕時計一個市内若狹町八六國際運輸社員新城弘三(一七)も腕時計外數點の盜難がありまた續き廿八日も脫衣場内において貴金屬の盜難四件あり何れも犯人は同一人物らしく沙河口署では目下搜査中であるが各海水浴者も大いに注意されたいと

日瑞陸上競技
日本選手奮鬪

【ストックホルム二十八日發電通】スエーデンの招待に依る日本對スエーデン選手の陸上競技大會は本日午後六時半より當地で擧行、數千の參觀者あり日本選手大いに活躍し多大の印象を與へた

▲百米 一着吉岡隆德(十一秒一)
▲二着中島亥太郎
▲走高跳一等木村一夫(一米九〇)
▲棒高跳一等西田修平(四米)
▲一千米リレー 一着日本チーム(一分五十九秒八)
偽障碍の岩永淳澄及び走り巾跳の中島亥太郎四百米突の西貞一選手は何れも二等となつた

分賣開始！

大日本雄辯會講談社では、滿天下の熱望諸方からの御勸めに、遂に『修養全集』『講談全集』『落語全集』の一冊賣りを開始した、好機とばかり飛ぶ樣な大賣行で、到る所大評判である。(各一冊一圓廿錢)

州內外對抗の庭球爭霸戰
撫順にて開催に變更

【撫順電二十九日發】庭球界本年掉尾の呼びもの州內外爭霸戰は八月十日奉天で行はれる豫定であつたがコートの都合で撫順永安臺AB兩コートで擧行される事と變更された、旅大聯合の州内軍と州外の撫順、奉天、鞍山、長春、安東その他各沿線粒選の猛者との優勝旗並びにトロフキー爭霸戰の事とてその前人氣は物凄い許りで州內外兩軍のメンバーは一兩日中發表の筈である

壁が落ちて三名重傷
就寢中に下敷

市内大黑町一二三六宋開業(四〇)では廿九日午前六時半ごろ就寢中間仕切壁巾四尺高さ約一丈一尺の壁が最近の降雨のため濕氣を帶び突然一大音響と共に崩壞しその下に同じく就寢中であつた同人の妻及び長男の三名がその下敷となつて何れも重傷を負ひ直ちに附近の博愛病院に收容した

また電車で乘客騷ぐ
置忘れた硝酸から黑煙

廿七日午後零時二分七號系統二〇六號電車(運轉手孫奇三、車掌作田誠治)が向陽門停留所に停車の際突然腰掛の下から黑煙が舞ひ上つたので乘客總立となり火事と騷いだが、實は何者かゞ置忘れた硝酸の入つた壜が轉倒して硝酸が流れ出して黑煙を發したもので直ち

麻雀御用
支那時計店で

二十九日午前二時四十五分、大連署員が浪速町を警邏中市內奧町四十三番地、時計商楊昌公司方に於いて同店員が麻雀賭博を開帳中を探知し直ちに踏み込み何成洪(二三)外三名を逮捕、現金四十圓餘を押收引上げた

……濟助(二〇)にて永年の中風で言語の自由を奪はれ常に家族の者より厄介者扱ひにされるのを悲觀して前記始末に及んだものであると

危く縊死
老人が悲觀し

廿九日午前八時半ごろ沙河口霞町大聖寺前胡藤に細引をかけ縊死せんとして居る老人があるのを通行人が發見沙河口署に屆出でたので同署にて保護を加へた上家人に引渡したが右は市内仲町三九土井內

二中劍道軍
京都で善戰

大連第二中學校劍道部選手一行七名は本夏京都武德殿に於て開催せられた全國中等學校武道大會に初陣の遠征を爲し、個人試合には優勝して大いに氣勢を擧げ、續いて勝の好成績を得たが、第三日の第六回戰には强豪福岡中學と戈を交へ力鬪の末、三對二で惜敗した

また電信不通

沖繩ケ面大暴風雨の爲め長崎臺灣間直通海底電信線二線中一線は二十七日午前十一時よりまた他の一線は廿九日午前六時ごろより孰れも不通となり臺灣宛電報は差向き迂廻線または無線連絡に依るの外なく遲延承知の電報に限り受付けることになつた

三日目取組

電國下の大日本大相撲三日目取組左の如し

（潮ケ濱（晴の海（沖ツ海（太郎山
（東　潟（高　浪（朝　光（池　川
（若瀬川（雷ケ峰（錦　洋（若葉山
（吉野山（大蛇山（常　潮（劍　嶽
（播龍川（玉　錦（宮城山
（豐　國（實　川（眞　鶴

台所メモ

	百匁	
ぐち	〇八〇	〇六〇
えび	同　五〇〇	一五〇
ひらめ	同　一五〇	一〇〇
すずき	同　五〇〇	〇八〇
さはら	同　二五〇	一五〇
めばる	同　二〇〇	一〇〇
あぶらめ	同　一五〇	一〇〇
ぼら	同　一八〇	一五〇
かれい	同　五〇〇	一〇〇
あなご	同　二五〇	二〇〇

九州並中國地方及朝鮮風水害義捐金募集

今次九州並中國地方及朝鮮に於ける大暴風雨は各地に稀有の慘禍を與へ多數の罹災者は苦熱灼くが如き炎天の下に住むに家なく食ふに糧なき悲慘なる狀態にして眞に同情に堪へず依て吾等相謀り左記に依り義捐金を募集し救護の一端に資せむとす大方諸君奮て御贊成あらむことを

義捐金募集方法

一、義捐金は大連市役所に於て受付を爲す
二、義捐金は一口五拾錢以上とす
三、寄附者の芳名は滿洲日報、大連新聞に廣告し受領證に代ふ
四、募集締切期日は八月三十一日とす
五、義捐金の處分方法は發起人に御一任のこと

昭和五年七月二十九日

發起人（次第不同）

大連市長	田中千吉	滿洲日報社長	高柳保太郎
大連新聞社長	實性確成	區長	松田清三郎
區長	小島鉦太郎	區長	野村宗
長崎縣人會副會長	立石保福	福岡縣人會長	村井啓太郎
鹿兒島縣人會長	上村哲彌	熊本縣人會長	竹田菅雄
佐賀縣人會長	辻慶太郎	宮崎縣人會長	佐藤至誠
沖繩縣人會長	玉城喜四郎	大分縣人會長	小田斌
山口縣人會幹事	藤田秀助		

侠艶一代男（9）

米田華舡作　伊藤幾久造畫

神田祭の夜（九）

「鐵太郎！よく聽けよ！」相手が神妙にしてゐるのを見ると、急に今までの不快を曝け出して
「貴様は故郷、金澤にあつた折、少し許り出來る武藝を鼻にかけ、女敵打ちを誤つて成敗、殿のお情が無ければ、夙くに一命は無い奴ぢや。それをこの態はどうしたことぢや？」
源十郎は一層に激しく言ひ募つた。
「相手もあらうに、加州の役火消とは犬と猿の間柄同然な八番組、か組とやらの溝浚ひと酒を喰つてゐる。獅子身中の虫とは貴様のことぢや。この一儀を以てしても、どうで穩かには相濟むまい。加州組下の者が聞き知つたなら、貴様の生命は無いものと思へ！」

清吉も、金次も、ジッと耐へかねて、飛び掛りさうな權幕を見せて居つた。
それを、鐵太郎が頻りと、眼で制止しては、何事をか、獨りで頷いてゐた。
「昔は兎に角、仲間小者の分際で拙者を呼かけるさへ、身の程知らぬ呆れた奴！、貴様等が兎や角と申す筋はないから、差控へてゐろッ！」
頭から嚙みつくやうに呶鳴りつけた。
「さア、お言葉通りでござんしやうかね？」
「何ッ？」
飽くまで落ち着いて空嘯いた。
「まア大塚さん！源十郎さん。さうぽんぽんと威勢よく、頭ごなしにやつゝけられては拙者は穴でもあれば這入りたい位でござる。と昔ならば切口上、こんな風にでも云ふ所だが……」と、鐵太郎の言葉が急に砕けて「今ぢやお仰有る通り、素肌へ法被一つのしがねえ大名火消、仲間小者に違ひございやせん。だが源十郎さん、源さん……」
唇邊へ、冷たい笑ひが浮んでゐる。」
「おのれまで、拙者を嘲弄致すな？」
「と思ふなら、勝手にさう思ひなせえ！。三人に一人で、お前さんを嬲りものにするわけぢやねえが、あんまり見てゐられねえ仕打ち許りだ。俺は七難しい文句や面倒臭え言葉の遣り取りは大嫌ひだ。その代り、八町火消や町火消、お前さんが馬鹿にしてゐる溝浚ひの挨拶を御覧に入れましやうよ」
さう云ひながら、鐵太郎もまたすつくりと立ち上り、つかつかと大塚源十郎の側へ歩み寄り、突如に利き腕をぐつと捕へた。
「大塚源十郎！、昔馴染で、慈悲な扱ひだ。愚圖々々申さずに引取れッ！」
「な、何を無禮な！」
源十郎は反身になつて、反撥をした。
「まだ吐すか？、往生ぎわの悪い手のかゝる奴だ？」
摑んだ利き腕を、さつと手前へ引き寄せ、激しく打つてかゝるのを引き外し、くるりと背へ、腕を捻ぢ上げた。
「い、痛いッ！、お、おのれッ！……」
「源十郎！、判つたか？、これが江戸の溝浚への挨拶さ」と、側に茫然と突立つてゐる女中へ「こいつの座敷はどこだね俺も一緒に送つて行くから、濟まないが案内をしてくれ！、それから一葉！、お前はすぐに戻つたらよからうぜ」
「あい！」と、いそいそと嬉しさうに「そしてお前さまは？」
「こいつと酒合戰だ」
「えッ！」と、一葉は解せぬ顔。
「はつはゝゝゝ。冗談だよ」と源十郎に向ひ「歩けッ！」
「うむ！、不、不屆至極な……奴」
「文句は後で聽く！歩かぬと痛いぞ」
女中が先に、顎を歪めた源十郎が利き腕を背へねぢ上げられた儘押し出されるやうに、鐵太郎から突きのめされながら、よろりよろりよろと廊下を歩いた。
「若旦…いや。お役、お役揃！」と、座敷の口から金次が顔を突き出し「大丈夫でござえますかい？」
鐵太郎は振り向きざま、ニッコリして輕く頷いてみせた。

名品再上映　大衆興行　帝國館から

夏枯時の對策として帝都の日本物封切館が各社の名篇として興行價値のあつた作品を再上映しつゝあるがこの風潮は最近大連の映畫界にも波及し先づ帝國館が牛原、傳明、田中のトリオを以てファンを吸收する「陸の王者」と共に伊藤大輔監督が松竹に殘した傑作で月形龍之介主演の「斬人斬馬劍」を再上映して昨廿八日より階下廿錢解放の大衆興行に出で好成績をあげてゐるが、引續き松竹の弗映畫「母」を再上映する豫定で時代劇は「松平長七郎」を組み松竹映畫を以て他社の大衆興行を一蹴せんとしてゐる、これに對して大日活は次週に東京のプロをそのまゝ大河内傳次郎の「沓掛時次郎」と「東京行進曲」を組んで大衆興行に出づるべく計畫を進めると共に大衆興行週間に日活現代劇特作品「女性讃」を大々的に宣傳すべく意氣込んでゐる

「陸の王者」と「斬人斬馬劍」を組んだ帝國館の大衆興行の初日は果然大入滿員▲南館主「矢張り安いに限ります」といふが品物もよくなくては喰ひついて來ないことを忘れてはいけない▲大日活でも大衆興行を計畫してゐるがパラマウントの超特作品を片端から再上映しようといふ話もある▲その先陣が「十誡」らしく「滅び行く民族」やロイドの喜劇も選擇されてゐる▲常盤座は次週またトーキー興行に還つてビリー・ダブの「愛慾の人魚」を上映するが▲題名からしてエロ味がある！却々いゝ場面があるといふのでまたエロで當てる氣でゐる▲演藝館は昨日今日と休んで明日からマキノと河合でいよいよ廿錢興行の蓋明け

大連　JQAK

七月三十日午後七時三十分
▲英語講座「第十二課」大連商業學校上村又一
▲講話「明治天皇の御敬神に就て」產靈教本部松山程三
▲ストリングオーケストラ（イ）鷲の巣（ロ）カグヤレリアルスチカーノの間奏曲マスカニ、滿鐵音樂會演奏部員
▲童話「お馬のお手柄」大正大學兒童研究員、吉原正元
▲義太夫「日吉丸稚櫻五郎助住家の段」太夫吉田左京、三味線豐澤住次

珍らしい顔合せ

この間うち京都に行つてゐた長大日活館主が現代劇部から誰が挨拶に來てくれますかと村田監督の「この太陽」の撮影餘暇に談判してゐるところ【左から峯、小杉、村田、雷島、夏川、入江に圍まれて納る長館主】

大連棋院臨時稽古碁戰

三段　伊藤甲子女史
六子　大淵　貞吉氏

（第一譜〜第二百）

●一二四（ニの十の處）劫とる
○一八一ト二　●一八二ソ六　○一八五ヘ一　●一八六ニ八　○一八九ロ七　●一九〇イ七　○一九三ロ十五　●一九四レ十一　○一九七ハ十七　●一九八イ十五
○一八三ホ一　●一八四ニ一　○一八七ハ六　●一八八ハ五　○一九一ヘ二　●一九二ロ十四　○一九五ソ十一　●一九六ロ十七　○一九九イ十六　●二〇〇ロ十八
二百手終り（大淵氏三目勝）
▲伊藤三段講評　本局は誠にうまく打たれまして閉口しました只白百六十一手を以て百六十二に黑の目を取れば黑（い）白百六十一黑（ろ）白（は）黑（に）白（い）黑百九十五となりて劫爭ゝなりますが白の方からは劫材が有りませんから止むを得ませんでした

——【10】——

不況に踠く 中小商工業者

東京府下打つて一丸となり 政府に救濟を望まん

【東京電話二十九日發】深刻なる財界不況の打撃を受けた東京市内外の中産以下の商工業者は破産、閉業、廢業等のため總數の約四割を減じ、この儘放任するときは全く中産商工業者の沒落時代が現出する危險があるので東京實業組合聯合會では猶々經濟難局打開、産業振興を圖る目的のもとに政府の緊縮政策の緩和と救濟を期すべく産業振興會を組織することゝなつた、よつてその具體的方法決定のため本月十五、十七、十九、二十一日の四日間に亘つて與黨有志代議士の參加を求めて各種組合別に代表者十五名宛招集して商工業者の窮狀を訴へると共に、救濟對策並に政府に對する希望を述べて協議した結果

一、緊縮緩和策を講ずること
一、同業組合法を改正すること
一、不當濫費を防止すること
一、商品券を廢止すること

等十七項より成る原則を決定し、これに基き二十八日午後二時から日本橋區元村井銀行會場に星野會長、各組合代表者及び民政黨側から加藤鯛一、三好英太郎、岩切、杉浦の諸氏會合して協議會を開いたが、更に引續きこの種の會合を重ぬる筈で、結局全東京府下の商工業者を打つて一丸となし、産業振興會を組織し、難局救濟に就いて政府に迫ることゝなる模樣である

船車聯絡會議に於て 通關遲延を論議

結局障碍除去方海關へ交渉 關東廳へも具陳

既報の如く大連海關鑑定課に於ける貨物通關問題は二十六日の第一回船車聯絡會議に於て主要なる議題として愼重に論議されたが結局、外人鑑定官が邦文に不明なるのみならず、日本内地の實情に疎きことは種々の疑點を招き易く、それがため通關手續きが遲延して日滿貿易の將來にも影響を及ぼすこと尠からざるを以て此間の障碍を除去することは緊下の急務であるといふに意見の一致を見、海關當局に交渉すると共に他方大連商議、關東廳にも實情を具陳して之が改善を期することゝなつた、鑑定課の新設は上海海關に於けるものをそのまゝに模倣したるものであるが上海と大連とは貿易事情を異にするものがあり米國品の輸入を取扱ふが如き態度で日本品を扱ふことの不合理なるは言ふ迄もなく、内地の諸物價が急激に低下したる今日に於ても尚税率表のみに據つて強られることは當業者の苦痛甚だしきものがあるといふのも又重要なる當業者の主張となつて居る

國際シンジケート組織變更

法人の協會とす

【東京二十九日發電通】東京側國際シンジケート銀行では共同調査機關の具體案作製のため二十八日午後會合し意見の交換を行つたが最初の方針であつた株式組織説に對し其の目的が非營利的なるに鑑み、法人組織の協會としては如何との意見出で之れに贊成するもの多く結局池田、串田、鈴木の三氏を小委員に擧げ具體案を作製せしむる事に決定した

支那百貨店大同が休業

深刻なる不況の結果ハルピンに於ける支那側一流のデパートメントストアー大同が廿五日突然休業を發表したので哈大洋暴落で惱みぬいてゐる諸支商にセンセーションを與へた、大同と大同小異のうちにあるのは同記、同記工廠、大羅新、同隆昌等財東はいづれも二名の同一出資者であるため大同の閉鎖は延いてこの四軒に及ぶ模樣であるが、大同の休業は事業の縮小であると見られてゐる、然し支那側百貨店はこれを全部整理すれば殆ど倒産せないものはない程度にまで打撃を受けてゐるので、内面を覗つてみればいづれも薄氷を踏むやうな狀態である

華人飲食店を格上げ增税

驚いて當業者が騒ぐ 或は課税不納同盟か

銀暴落が華人料理店及び飲食店に及ぼした打撃も深刻なるものあり同業者の民政署に對する答申によれば本年一月以降のみにて閉店十四、五名義書換五、六に及び現在大連市中には約百五十軒が四苦八苦してゐる

有樣で ある、然るに民政署では最近右飲食店のうち約四十軒の業名を突如料理店に變更し從つて從來千分の八の營業税率であつたのが千分の十一になつたので大連と小崗子を冠する統轄ある兩民國料理店飲食店組合では從來民政署の華人方面に對する徴税の無定見無方針を遺憾とし、二十七日臨時評議員會を開いた結果、當局に業名引戻しを折衝し、場合によつては卅一日の納税を肯ぜず

歎願書 を提出することを申合せた事實がある、而して民政署としては業名變更の手續に手落はないが營業税則が料理店と貸座敷を同一視し、同一税率を課してゐる方針に反して單に飲食物のみを供し、專ら中流乃至は下級勞働者を華客とする貧弱な飲食店を一流の料理店なみに取扱ひ租税公平原則の觀念を無視した點及び時節柄二割見當の增税を敢てし更の時機を誤つた點等において遺憾とされ、責任を免れないものとされてゐる、卽ち組合側の言分は左の如くである

許可を 我々は二十年來、警察より飲食店營業の許可を受けて營業税も飲食店として納め、殊に本年は一般に二割見當の減税に浴するものと喜んで居つたところ突然料理店に格上げされ、却つて二割位の增税に會ひ驚いてゐる、御承知の如く銀暴落のため不引合の折柄、果して負擔に堪へ得るかを危ぶんでゐる、元來警察では藝酌婦を抱へ又は出入せしめるものを料理店と解釋し、飲食店は客席を設けて飲食物のみを供するもので客席のない飲食店や料理店はないと解しており我々もこの差別のために税率の差があるものと考へてゐた、然るに税務の方では

客席を 設くるか否かによつて區別するといふ見解を採つてゐるので不徹底を免れず、料理店と貸座敷の同一税率であることの説明もつかず、且つその區別は官吏の困難な自由認定のみに委せられるといふ缺陷がある、現に今回も專ら苦力對手のみの飲食店が五軒も料理店にされてゐる有樣で、腑におちない、から我々としては矢張り警察のやうな方針を採つて頂きたくそれが道理ある主張だと信ずるので飽くまで當局に諒解を求めて主張を貫徹するつもりです

民政署の言分

右につき民政署當局では語る

今回の支那人飲食店の業名變更は大分以前よりの懸案を税則改正の機會に實施することゝ決定したので、料理店は客席を設けて飲食物を供するもの、飲食店は客席を設けないものとの見解に基いて決定した譯である、それでこの認定に異議があり成規の手續をすれば再審査をし訂正することもあり得る、一方變更の時機が妥當でないといふことは尤もであるが、我々としては税則改正の機會に懸案を實現したものであつて、銀暴落の折柄、最も公平に負擔せしむる方針を忘れてゐないことはいふまでもない

華商大阪よりも寧ろ上海と取引

「金建契約から銀建契約へ轉換 對滿貿易脅かさる

銀價の未曾有の大慘落により中國財界は慘澹たる狀態を呈し殊に滿洲における華商の蒙つた痛手は甚大なるものであり相當の倒産者すら出してゐるが、そのために華商筋は從來の金契約による商取引に對し危險を極度に感ずるに至り、漸次銀契約取引に轉換しつゝある有樣である、その結果從來大阪方面と取引をなしつゝあつたものが最近には上海方面と商取引をなすものが增加する傾向となつて來たので在滿邦商は此現象を見て將來金建の大阪市場における既存の地盤を上海に奪はれんとするものであるとして日滿貿易上の重大なる

危機で あるばかりでなく實に在滿邦商にとつて唯一の活路である對華貿易を絶望に陷いれる重大問題であるのでこれが對策につき關係方面で腐心してゐる、しかし滿洲における華商が上海と直接銀取引を開始するものが增加したとて直ちに大阪市場の既存地盤が上海に奪はるゝものと考へられないが少く共この傾向は在滿邦商にとつて相當打撃の深いものとみられてゐる

中小商工業の振興策

經調第二分科會の答申書 (三)

四、絶對正札主義の嚴守

第二項 現金賣買主義の獎勵

現金賣買主義の獎勵に就ては利に敏き商人を指導する上に於ては其利害を知らしめなければなりません。

一、現金仕入の利益

イ、現金仕入は商品を廉價に仕入らるゝ事

(説明) 信用ある製造家又は問屋に於ては相等の紹介者ある場合に於て例令始めての者にても現金なれば取引を行ひます、然も假に百貨店への卸相場を標準とすれば、現金仕入の場合は其仕入數量の如何に不拘三分乃至五分の現金歩引をさせる事が出來ます、且つ假に其問屋が百貨店並に一般小賣商店と取引がある場合は必ず仕拂の關係上百貨店への卸値段の方が廉い樣であります。

卽ち集金の確實と貸倒れの有無の關係に據る金利と危險を見る爲めであります。現金仕入の場合に於ては此等の金利と危險の負擔を除外出來ますから廉く仕入る事が出來ます。

ロ、現金仕入は仕入に際して無理が伴はない事

(説明) 現金仕入におきましては仕入超過の恐れがない爲めに危險が無く且つ商品並に資金の回轉率を高めます、猶仕入に當つて當方の無理が仕入先に通ずるのでありまして特に量の問題に於て便宜を得ることが出來ます、卽ち大量仕入の値を以て、小數を仕入得る事になります。

二、現金販賣に就て

イ、掛賣の弊害

1、資金の膨脹する事
2、掛倒れの危險
3、販賣の手數と費用が多大なる事
4、商品仕入の時機を誤る事

(説明) 掛賣であるが爲め、相場の下り切らない内に多く賣れ相場の下り切つてからの需要がなく、商店並に顧客共に不利益を蒙つてゐる例は滿洲に於て特に著しいものがあります。尙ほ流行品等に於ては實際の流行の定まらない内に、掛賣の爲に需要を喚起して、不利益を蒙る事

ロ、現金賣の利益と掛賣制度を廢して現金賣に轉換する覺悟と忍耐

現金賣りの利益に就ては更めて説明の要はありませんが、掛賣制度を廢して現金賣に轉換するには相當の覺悟と忍耐を必要とします、而して此忍耐をする事に依つて其利益を受け其商店の繁盛を來すのであります

大連における綿糸布の取引 (一)

陸境減税の廢止で 將來ますます有望

綿糸布は對滿輸移入貿易品の大宗であつて昭和二年度における輸移入高總額二億二千八百五萬二千餘海關兩の内、綿織物輸入高五千二百十九萬海關兩、綿糸一千二百八十九萬海關兩合計六千五百八萬海關兩、卽ち輸移入總額の約三割七分に相當してゐる、今最近五個年間における對滿輸入綿糸布の數量を示せば左の如くである (單位綿布俵、綿糸梱)

年次	綿布	綿糸
大正十四年	一三三、六六〇	二五五、一八五
昭和元年	二二六、四二四	二〇四、六八九
同 二年	一六八、二三八	二五五、五四四
同 三年	一九三、一八六	二三三、三三八
同 四年	一六六、八六一	二〇六、六二一

◇

卽ち昭和元年度を頂上として其後稍減退の傾向あるも依然として輸入品の大宗たる王座を失はない更に此等輸入綿糸布を輸移入經路によつてみると日本品は安東經由が多く、支那産のものは大連又は營口を經由して輸入されてゐる、ところが過般來支那の關税改正で陸境關税三分の一減の特典が撤廢されて九月中旬頃からその實施をみることになつたので、從來安東を經由して移入されてゐたものは特典を失ふ結果自然大連を經由するやうになり輸移入系統の上に一大變革を生ずるに至るであらうとみられてゐる、試みに最近五年間における大連、安東兩港經由の綿糸布輸移入高を對比してみると (單位俵)

年次	大連	安東
大正十三年	四〇、三六六	一三、八三三
同 十四年	五二、八六四	一四、六八〇
昭和 元年	四七、三二二	一三、八〇七
同 二年	四一、六八九	一四、〇〇〇
同 三年	四〇、〇三五	一九、三二〇

◇

右表の通り近年大連經由の輸移入高は安東經由に及ばざること遠く、日本品の對滿輸入額の内約七割内外までは安東經由であつて大連港經由は僅かに三割内外に過ぎない有樣であるが、這は前述の如く安東經由のものには三線連絡運賃及び陸境關税三分の一減税等特殊の有利條件があつた結果であるが、今後はその特典を失ふに至るのであるから、近き將來において前記の數字にも變化を來たすやうになるは自然の歸結であらう。

◇

更に最近では大連港の山東沿岸貿易が長足の發達を示して來て、山東、北支那方面との綿糸布取引が盛んになつて來たので單に滿洲各地のみならず此等各地との取引の中心市場となるべき可能性が多分に增加して來たのであるから、前記の特典廢止と相俟つて大連綿糸布市場の將來には可なり期待がかけられてゐる、現に輸入問屋筋も昨年來現金取引制度に改め漸進的に大連中心取引に移したい希望を有してゐるが、又斯くすることが問屋自身として危險率が少く、經費も節約出來る等の關係上今秋陸境關税特典撤廢を機として滿洲綿糸布界に一新機軸を生み出し大連市場の更生發展を齎すに至るものと觀測されてゐる、隨つて此の際大連綿糸布市場について記してみるもあながち徒爾ではあるまい

手數料問題 對策協議

けふ錢鈔取引人組合で

錢鈔信託手數料値下は昨報の如く信託側より一旦拒絶された態であるが、これに對し取引人組合では廿九日午後三時より組合樓上會議室に於て報告會を開き具體的對策を協議する筈

インドで 銀不買決議

倫銀だけなら餘り影響ない

印度ボイコット委員會は各地市場にて銀不買同盟即行決議をなしたとの入電があつたため昨日後場上海標金は引跡氣配は六十七兩、六十八兩見當の高唱へであつた、これにつき當地德泰公司加藤常務は左の如く語る

印度で銀不買同盟をなすとの入電は私方にも入りました、まだ實行はしてゐない樣ですが恐らく英國に對するデモンストレーションの意味で倫敦銀塊のみの不買同盟はなすと思びますが、ただ倫敦銀塊の不買同盟であれば銀塊の大勢を支配するほどのことはありますまい

通關組合協議會

大連運送通關組合では埠頭に於ける荷物取扱の改善統一のため三十日午後四時より海務協會に於て埠頭事務所輸出入主任、大阪商船輸出入主任の出席を求め協議會を開催する筈

黄塵

◇…大連で多過ぎるものに興信所がある大連署管内で四社小崗子署管内一社沙河口管内一社合計大小六興信所の多數である。

◇…もし之れが必要で生まれたとすれば大連には恐ろしく調査事項や調査の必要ある人物が多い譯であらう。

◇…しかるに各興信所共日報を發行し新聞社とニースを爭ひ或は無料廣告を掲載して會員の維持に努め又は克明に入札記事を掲げ半建築十報の如き觀を呈す。

◇…本筋の調査以外に競爭する所員諸君の涙ぐましき努力はさること乍ら些か脱線の氣味なきに非ず。

◇…經營者は會員の維持難と經營難に苦み所員は過勞と冷遇を怨じ一般商民は多過ぎる興信所の負擔に迷惑す。

◇…一體何がそうさせたか、興信所の創立を認可する監督官廳も無方針過ぎるが經營者も無定見過ぎる、出來ることなら合同して二興信所位ゐの對立に止めたいものである。

市況

特産 銀價の小緩みに各品高調

銀價の小緩みに各品一齊に高調を呈したが高粱は現物の買氣薄を呈したが先物は奥地の買旺で堅く大引

◇定期前場(銀建)

▲大豆(昂騰)單位屯

限月	寄付	高値	安値	大引
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二百五十九車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕(强調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
八月限	二三七〇	二三七五	二三七〇	二三七五
九月限	二三六〇	二三六五	二三六〇	二三六五

出來高 一萬一千枚

▲豆油(强調)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
八月限	二三〇〇	二三〇〇	二三一五	[illegible]
九月限	二三一〇	二三一五	二三〇五	[illegible]
十月限	二三〇〇	二三〇〇	二三〇〇	[illegible]
十一月限	—	—	—	—
十二月限	二三六五	二三六五	二三四〇	二三四〇

出來高 八千箱

▲高粱(昂騰)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月末	四六〇〇	四六五〇	四六〇〇	四六五〇
八月末	四七六〇	四七七〇	四七二〇	四七六〇
九月末	四七六〇	四七七〇	四七四〇	四七七〇
十月末	四八〇〇	四八三〇	四六八〇	四六九〇
十一月末	四六三〇	四六六〇	四六二〇	四六三〇
十二月末	四四三〇	四四六〇	四四一〇	四四六〇

出來高 百四十八車

▲包米 出來不申

◇現物前場(銀建)

	寄付	大引
混保大豆(袋込)	七九八〇	七九一〇
大豆裸物 出來高	二十五車	
普通大豆 出來高	出來不申	
豆粕	二五八〇	二五八〇
出來高	二千枚	
豆油	二一六〇	二一七〇
出來高	三千三百箱	
高粱	四六〇〇	四六〇〇
出來高	三車	
包米	四四〇〇	四四〇〇
出來高	三車	

定期喰合高(廿八日現在)(前日對比 △印減)

大豆	二七三四車	四二車
高粱	七三九車	五一車
豆粕	二五六千枚	△一〇千枚
豆油	八六〇百箱	△一五百箱

錢鈔 銀塊一齊安で 鈔票弱氣配

今朝の海外材料としての倫敦銀塊は十六片四分の一と(十六分の三安)先物は十六片十六分の三(十六分の一安)紐育は三十四仙八分の七と(八分の一安)孟買は四十七留比丁度と(十六分の三安)滙豐は七十一兩一五、滙申は七十三兩九二五、大洋は九十七圓九十錢、日米は四十九弗十六分の三と(十六分の一安)米英は八十七仙丁度と(同事)米支は三十八弗丁度と(四分の一安)上海標金は五百六十五兩五と寄り五百六十兩五と止める市の銀價は弱氣配に推移した

◇定期取引(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 四百二十四萬圓

◇現物取引(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二時	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高(銀對金 [illegible]圓、鈔對洋 一萬四千圓)

商品 前場

・・麻袋(同事) 産地錢青共に四分の一高、爲替八分の一安と强保合を傳へたるも銀塊十六分の三安と反落し地場銀票安に相殺されて氣配變らず依然として氣乘薄く見送る

・・綿糸布(氣迷ひ) 米棉五十六十錢安、銀塊安に大阪三品前場寄は各限共二圓擱みの反落を示し當市は

株式 內地株軟弱 地場も弱含

北濱前場寄は大株二十錢安、大新三十錢安、鐘紡七十錢安、鐘新五十錢安と不冴へを入れて地場も人氣引立たず新東は寄六十錢安、引九十錢安、他株も閑散裡の弱含み商狀であつた、出來高定期三十枚、現物三百七十枚

株 今朝北濱の寄は諸株共三五十錢安を示し新東短期の寄も五十錢安引は更に軟調を辿つたので地場も人氣冴えず現物の新東は引際飛躍に沈み地場銀株も閑散裡の弱含み商狀であつた▲株式も氣分だけは上げたい風情にあるが材料の後援乏しく今朝は米棉安銀塊安等の海外材料不良に軟調を辿つた▲(綿糸)米棉の五十錢安と銀塊ニポイント安に前日まで强氣配であつた三品市場も再び軟化し地場も氣迷ひ濃厚となつた▲頃日來期近物の賤りから現物の引合多しとみられてゐたが大した出合もなかつた模樣で結局原棉市況につれる外ないやうになつた當分アメリカの天候相場のみに一喜一憂を繰返すことにならう

豆 昨日銀の昂騰で各品共に一齊に低落を呈した反動もあり今朝は銀の小緩みを眺め概して好調を呈した▲しかし高粱現物は買氣薄で軟調を呈したが先物は奥地筋で買氣ありたるため强調を呈した▲大豆を始め三品は差したる材料が現出しない間は依然銀價の上下によつて支配されると思ふ▲高粱も最近とくに大豆に添つてゐる樣であるが目先き概して弱氣配と觀られてゐる▲現物大豆は油坊十五車、福聚昌、東永茂、興記で十車▲豆粕は三井で二千枚、豆油は三菱で三萬三千枚の各手合はせがあつた▲今日の油坊生産高は七十枚で操業工場は四軒である▲上海より關連した中西理事は最近耳付粕輸出對策協議會を開催する豫定であると。

銀 海外材料としての銀塊は買方稲腹の折柄支那の賣りで一齊に低落▲又上海標金は昨日引跡氣配は六十七兩、六十八兩の高唱へであつたがこれは印度總商會で先行上る見込なしと見做して銀の先物取引を中止することを報告し▲又ボイコット委員會は一般人民に銀買入中止を勸告したとの入電があつたためである▲從つて今日も引續き概して强氣配に推移したため地場鈔票は銀塊安も手傳ひて軟弱商狀に推移し目先き底意弱氣配と一般に觀測されてゐる▲印度の銀買入中止は英國へのつらあてに過ぎないかちたいしたこともあるまい▲取引人組合では今日夕刻手數料問題に關する協議會を開催する筈であると。

市場電報

銀塊及爲替 [illegible]

棉花 [illegible]

ベンコール	[illegible]
ヴローチ	[illegible]
オームラ	[illegible]

大手筋見送りマバラも氣迷ひの形で閑散裡に散會した

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	十月限	二三二六	九〇

出來高 九十梱

大阪株式 [illegible]

東京株式 [illegible]

大阪期米 [illegible]

東京期米 [illegible]

大阪綿糸 [illegible]

大阪棉花 [illegible]

神戸豆粕 [illegible]

横濱生糸 [illegible]

印度麻袋 [illegible]

◇定期・前場 [illegible]

◇現物・前場 [illegible]

後場(弱保合) [illegible]

滿鐵株(軟り)

▲東短前場 ▲滿鐵新株 ▲大阪現物 ▲滿鐵舊株 [illegible]

◇爲替及受渡 [illegible]

上海爲替情報

【上海廿九日發電通】問題は大したとはその後詳報なく、り永豐、源盛永賣、大連筋買ひ保合、九兩丁度住友銀行十八弗丁度、三菱物買ペンス四分三る外銀行間の小口み閑散

上海標金

寄値	[illegible]
高値	[illegible]
安値	[illegible]
止値	[illegible]

爲替相場

正金 [illegible]

錢鈔 奥地市況 [illegible]

手形交換 [illegible]

滿洲日報

資本金　壹億圓（全額拂込濟）
積立金　壹億壹千壹百五十萬圓
本店　横濱市
支店出張所（東京、東京丸ノ内出張所、名古屋、大阪、神戸、下ノ關、長崎、青島、濟南、天津、北平、漢口、上海、香港、廣東、牛莊、奉天、開原、長春、哈爾賓、浦鹽（一時閉鎖中）西貢、新嘉坡、蘭貢、カルカツタ、孟買、カラチ、マニラ、スウラバヤ、スマラン、バタビヤ、シドニー、倫敦、里昂、漢堡、アレキサンドリア、布哇、桑港、ロスアンゼルス、シヤートル、紐育、リオデジヤネイロ、ブエノスアイレス）

横濱正金銀行　大連支店

大連市大山通二番地

電話（代表番號三一六一番・爲替取扱所四七六二番・頭取直專用六〇一五番）

科學画報八月號

最新の知識・最新の畫報
銷夏と知識の一大寶庫

大ヒマラヤの征服へ　三井高嶺

エベレスト・カンチエンジユンガ等大ヒマラヤの征服は、幾度か企てられて未だ其目的を達し得ない。人類は遂に此大自然を征服する能はざるか。否絶へざる我等同胞の努力は今や大ヒマラヤの征服に向つて進みつゝある。本稿は最近における其一切の記録を網羅せる刻下必讀の大文字。

海岸地形と風景　理學博士 渡邊萬次郎

日本程海岸線の出入の多い處はない。それ丈風景地も多い。其科學的理由を何人にも分るやう説明した獨特の名文

面白い旅の思出

- 南アルプスの險と聖岳　黒田初子
- ヨセミテ溪谷の旅　田村剛
- 伯林こ詩聖こ花の都　國富信一
- シカゴの屠殺場を見る　岸田日出刀
- 朝鮮の旅の思出で　黒田正夫
- 海上の怪海上の奇　和田正臣
- 爆發直後の駒ケ岳　渡邊萬次郎
- 忘れられぬ旅の一二三　早坂一郎

海と船の座談會

出席者は船長、事務長、機關長、商船學校教授、運轉士等で海と船に關する一般人未知の世界を興味多く説かれた本誌獨特の大座談會　刻下必讀

出席者　伊藤豊　和田正臣　服部正人　中野懋　原田武　丸川久俊　鳥野周一　淺井榮資

興味津々讀物

- 猛獸撮影の大探險　新井誠夫
- 靜止を知らぬ地球　妹尾太郎
- 面白いゾリムシの話　巴陵宣祐
- 佛國人類學會の會と入　中谷治宇二郎
- 石枕こ兩性合葬　仁科義男
- 銀の面白いロマンス　岩崎重三
- 南極洋の國際捕鯨戰　山口太郎

連載講座

身邊醫學講座　高田義一郎

吃逆は何うして起るか、吃逆の療法の位か、「鳥のお灸」は如何にして起るか、風呂の湯の温度は如何して起るか、扇風機の風は何故爽快ではないか、いびきは何故出來るか等何人も心得置くべき醫學常識、興味津々

科學ニユース

相互間に見えるテレヴィジョン　稻田局長
超特急試乘の記　宮里記者

實用記事（役に立つグス）

無線操縱潜水艇の作り方　最も簡單な方法で、最も興味ある工作、詳細本號に發表　佐々木民部
小型活動寫眞機の正しい寫し方

定價一冊八十錢　送料三錢　東京市神田區錦町一ノ一九　科學畫報社　振替東京二三九九六

★水泳　齋藤巍洋著・四六版・300頁　カツト・別丁豐富　¥1.50（〒.18）
★競泳　和久山修二著・四六版・150頁　寫眞多數挿入　¥0.70（〒.18）
（著者に就ては今更喋々を要しない。凡そ水泳及競泳に關してはあらゆるものを一切收めてある。）
★水上競技規程　日本水上競技聯盟編・三六版・180頁　カツト多數・記錄收錄　¥0.55（〒.04）
★オリンピックより歸りて（第九回オリンピツク水泳報告）　四六版・250頁カツト別丁豐富¥2.00（〒0.18）
★日獨競技を顧みて　全日本陸上競技聯盟編　日獨競技に就ての有益なる記錄¥0.60（〒.04）
★早慶野球戰史　廣瀨謙三著・四六版・240頁（昭和五年新版）　選手一覽表附 ¥1.00（〒.18）野球を語る前に是非
★漕艇　鷲島富造著・四六版・140頁　クロース美裝別丁多數 ¥1.30（〒.18）　著者の殘せる珠玉の文字を見よ。

涼味はスポーツより
夏の征服はスポーツへの積極的進出によつてのみ獲得せらるべし。見よ堂々たる三省堂スポーツ書の陣容を。健康美に突進せよ。
猛然と進め！

發行所　株式會社　三省堂
本店　東京市神田區…
支店　大阪市…

★陸上競技規則（昭和五年修正）　全日本陸上競技聯盟編　¥0.30（〒.02）
★國際陸上競技規則　全日本陸上競技聯盟譯　¥0.30（〒.02）
★日本陸上競技規則解説　日本陸上競技聯盟編　¥0.60（〒.06）
★運動競技記錄集　廣瀨謙三編・三六版・150頁　¥0.50（〒.04）
★ラグビーの見方　奥村竹之助著　四六版・150頁　¥0.80（〒.18）
★日本ラグビー蹴球協會　競技規則（昭和4.5年度）　¥0.35（〒.02）
★最近のスキー術　小秋元隆邦著　四六版・180頁・寫眞多數　¥1.50（〒.18）
★戰ふまで　人見絹枝著　四六版・172頁　¥1.00（〒.18）

★百米十五年　谷三三五著　¥1.20（〒.08）
★スポーツ叢書　トラック　森田俊彥編　¥1.50（〒.08）
★スポーツ叢書　フィールド　森田俊彥編　¥1.50（〒.08）

四六書院發行　三省堂發賣　通叢書　各册 ¥0.70（〒.12）
◉スポーツ通（廣瀨謙三著）
◉野球通（橋戸頑鐵著）
◉國技角力通（三木愛花著）

急告
八月一日開始
トラック客車運轉手養成
大連市北大山通十四番地
日華自動車研究所
電二二〇六一番

帽子
大連連鎖街銀座通
西野製帽店

内科、小兒科
外科、花柳病科
X光線科
病室完備　入院應需
大連市三河町四
近藤病院
院長　ドクトル・メヂチーネ　近藤寛次郎
電話五四六九番

最新刊

- 佐藤紅緑著　少年讃歌　實價一圓五十七錢送料十錢
- 清雀倶樂部著　標準麻雀入門　實價九十四錢送料六錢
- 松川二郎著　名物奇風俗を尋ねて　實價一圓八十九錢送料十錢
- 難波治著　新天地を求めて
- 十一谷義三郎著　唐人お吉
- 布施辰治著　支那民族革命と馮玉祥
- 山北一郎著　蒸氣利用暖房の作り方
- 大妻コタカ閲　可愛いらしい子供服
- 川口傳三著　新東京が見物
- 三省堂編輯所編　新制法令集（昭和五年度版）
- 守田有秋著　燃ゆる伯林
- 報知新聞經濟部編　經濟相談
- 守田有秋著　自由戀愛秘話
- 守田有秋著　變態性慾秘話
- 姉崎正治著　切支丹道の興廢
- 新天地社版　滿蒙事情十六講
- 貴司山治作著　靈の審判
- 笹川いさお子著　研究會挿話
- 立野信之著　情報
- 檜六郎著　商工農業
- 宇伏高信著　田園工場
- 宇伏高信著　文明の沒落
- 大泉黒石著　峽谷と温泉
- 切日政治經濟　海軍縮小の話
- 新興映畫社著　プロレタリア映畫運動の展望
- 久保寺三郎著　プロレタリアと日本の財政
- 難波英夫著　新天地を求めて
- 守田有秋著　自由戀愛秘話
- 青木純二著　山の傳説
- 川唐傳三著　新東京が見物
- 吉一茶著　人間一茶の生涯
- 山崎延吉著　農道説話
- 荒川實藏著　史的唯物編
- 日本講談社著　日本温泉案内
- 木全徳太郎著　中國報音聲

社說

不景氣に居て悲觀すな

悲觀すれば限りなく、さりとて向ふ見ずの樂觀も危險である。われらは冷靜に時代を凝視すべく、行き詰つた世相から次ぎの時代の曙光を發見すべきである。窮すれば通ずとは、この間の消息を穿つたものであらねばならぬ。不景氣はドン底に陷つてゐる。このまゝに落ちて行かんか、世界は破滅の外ないと思はれるが、そう必ずしも悲觀するに當らず、艱難、汝を玉にするといふことも、また眞理であらねばならぬ。いよく\背に腹は換へられぬとなれば、人間は何か融通の途を考へ出すものであり、勿論、そこには努力がなければならぬ、が併し徒らに悲觀するのみが能ではないと思ふ。逆境に居らねば、眞の人間味が分らぬ如く、不景氣のドン底に處して時にあるひは偉大なる能力が發揮されるかも知れない。

◇

制度の上などでも然りである。すなはち一種の習性となつてゐたやうなものが、ある機會に不景氣に遭遇し、研究調査の結果、經費を節約し、能率を增進するやうな組織に改められぬと限らぬ。政府が煙草專賣の制度を改めて專賣局から直ちに小賣人、而して消費者へといふ風に、とにかく組織が簡便になり、その上に經費もはぶけ政府の收入も增加するといふ結果を將來する。かくの如きことは、必ずしも煙草專賣の制度に限つたことではない。あらゆる社會事情經濟組織において豫期され得るところであらねばならぬ。勿論、古い制度や組織には、それく\存在の理由があることを認めねばならぬが、一方また時勢の進步變遷といふことを認めることを忘れてはならぬのである。常に時代の要求に應じ、殊に不景氣に直面しては、ただ單に、それを打開するの方策を講ずるのみならず、より以上に新らしい時代を建設するの覺悟がなくてはならぬと思ふ。

◇

それには先づ第一に意氣込みが大切である。そこに徒らなる悲觀があつてはならぬ、大地に立脚して前途を樂觀するの意氣地がなくてはならぬと思ふ。この不景氣といふ奴、なかばは氣の持ちやう如何に存する。百折不撓、萬難を排して我行かんとするの氣概がなくてはならぬのである。今日の場合濱口內閣としては政策の轉換など出來べき筈のものではない。今さら方向轉換をやつたとしたら、それこそ問題である。責任の地位にあるものは斷じて自重せねばならぬ冷靜に自重せねばならぬ。不景氣のドン底を隱忍自重して、これを乘り切るだけの覺悟がなくてはならぬ。應急の救濟なり援助なり、當面の問題は臨機の處置に出づべく、ただ根本の節約緊縮の方針を轉換することは、一步を誤れば取り返しのつかぬ危險に陷るとなしとも限らず、從つて吾人は、今ごろ中間的の景氣などを望むことは禁物と考へ、ひたすら不景氣に居つて不景氣を打開し、やがて來らんとする一陽來復の時代に處すべく、窮して通ずるの方策を講ずることを忘れてはならぬ。

◇

ロンドン海軍々縮が成立するとして、それによつて節約せられ得る全額を海軍條約による兵力量の缺陷に支出するが如きことは、到底あるべからざることゝ思ふ。軍縮會議の開催精神たる國民の負擔輕減といふことに振り向けられねばならぬことは世界の、國民の常識とせねばならぬ。幸か不幸か、この不景氣時代、明年度豫算の編成難を叫ばれてゐるときに、たまく\海軍々縮によつて海軍休日が斷行され、五ケ年にしても兎にかく、軍縮が實行されるものとすれば、その不要經費の大部分は當然に、國民の負擔を輕減する方面に振り向けられねばならぬ筈である。かくの如き問題もこれが好景氣の絕頂にでもあるならば、その事が容易に行はれ難いことも想像されるのであるが、この不景氣とあつては、軍艦どころでなく、手から先づ口へと何人も考へねばならぬ。國民あつての國家、國家なくして何の軍備といふやうなことになる。これといふも一つは不景氣の將に生まんとする窮すれば通ずの一現象といふべきである。要するに吾人は、今日の不景氣時代に遭遇し、斷じて悲觀してはならぬ。徒らに樂觀して表面滑りするのは危險千萬であるが、冷靜に時勢の推移を凝視し、禍を變じて福となすの覺悟を以て、冉々として迫り來る難局を隱忍自重、打開することが肝要ではあるまいか。滿蒙の開發の如き實に、この間の意氣がなくてはならぬと思ふ。

汪、閻、馮三氏代表との會見を張氏拒絕
北方政府組織に一頓挫

【北平二十九日發電通】汪兆銘、閻錫山、馮玉祥氏の正式代表は張學良氏に北方政府加入を要請すべく今夜發赴寧の豫定であつたが、張學良氏より突如婉曲に會見拒絕の來電あり無期延期となつた、これがため政府組織は一頓挫の形となつた

張氏の代理として奉派から政府委員推薦
間接的援助を求むべく對策協議

【北平廿九日發電通】張學良氏が汪、閻、馮三氏の代表との會見を拒否した表面の理由は南京側の代表も多數滯在し殊に葫蘆島は交通不便だからとの二點だが其の眞意が北方政府參加を肯ぜざる事明らかで此の通知を受けた擴大會議委員等は大いに驚愕し今朝來汪精衞氏宅に詰かけて對策協議にふけつて居るが、結局は奉天派の有力人物を張學良氏に代つて政府委員に推薦し間接的援助を求めんとする模樣でおそらく孫傳芳氏に白羽の矢がたつものと觀られてゐる

北方派に對して好意的中立豫想
孫氏、張學良氏と懇談

【北平特電二十九日發】張群、吳鐵城兩氏は葫蘆島に張學良氏を訪ひ、既に數日を經過するも學良氏は病氣と稱して面會せず北方の閻馮及び汪精衞代表賈景德、薛篤弼、郭泰棋氏等も近く葫蘆島に赴く筈の處中央側に面會せぬ學良氏は北方代表との面會も出來ずこれがため孫傳芳氏が學良氏と會見して北方政府組織につき懇談して學良氏は北方に好意ある中立をとるものと察せらる

中央各機關の燒拂ひ斷行
長沙に入城の共產軍

【長沙二十九日發電通】共產軍大部隊の入場引續き行はれ今朝迄の入城兵數一萬三千を算し市中の交通全く杜絕し河岸の銀行會社等のビルデング首め市中到る處數百の赤旗に蔽へり長沙は全く赤露の一都市と化し去り二、三日前を思へば宛然夢の如くである、市中は今や尙黑煙濛々として天をおほひ朝來更に引續き主なる官衙其の他中央機關の燒き拂ひを斷行し官憲の邸宅は完全に掠奪後勞働者の手で燒き拂つてしまつた在留外人の住宅財產は今朝迄は無事なるも共產首領の名で昨夜宣言を發し當市にソウエート政府を樹立し帝國主義的一切の財產大規模企業銀行交通機關等を一律に沒收すと布告を發したから早晩掠奪は免れぬ形勢である

武昌を占領し放火掠奪す
目下在留邦人はない

【漢口廿九日發電通】支那側確報によれば數日來共產軍に包圍された江西省首都南昌は昨夜遂に共產軍に占領され城內は放火掠奪のため大混亂中で當政府主席は武漢方面に逃れた尙同地には目下邦人在留せず

長沙を脫出した邦人は無事

【漢口廿九日發電通】襄陽丸で長沙を脫出した邦人は廿八日午後七時卅分溯航中の日清汽船漢江丸とあひ全部これに移乘して附近の靖港に假泊し一夜を明かした砲艦二隻は昨夜九時長沙に引返し領事其の他邦人の財產被害狀況調査中である

樞府の下審査

【東京廿九日發電通】本日の樞府下審査會はロンドン條約第一部を終了し第二部第六條の水上艦及び潛水艦の噸數算定に關する條項を逐次審議し正午休憩午後一時三十分再開同四時半迄審議を續けた上散會した

定例閣議
井上藏相缺席

【東京二十九日發電通】二十九日の定例閣議は午前十時開會(井上藏相缺席)幣原外相よりカムチヤツカ漁業支那戰局に關し報告あり安達內相より日傭勞働者の失業救濟問題に關する失業防止委員會答申の應急的施設要項に基き豫算に關係なく實施し易きものから徐々實行に移りたいと思ふと述べ次いで江木鐵相より外客誘致宣傳が漸く效を奏しこゝ兩三月の觀光外人は相當增加してゐると報告し最後に條約諮詢に關する樞府の情勢に付き各閣僚より種々報告あつたが今日二上書記官長と共に輕井澤より歸京せる渡邊法相との談話においては條約の下審査は大體今週中に終了する見込で第一回精査委員會は來週中に開かれることになるであらう、最近伊東伯は頭部に病氣ある爲め大部平沼副議長が委員長に決定するのではないかとの報告あり意見交換の後正午散會した

閣議決定事項

【東京二十九日發電通】閣議決定事項

一、昭和五年度歲出豫算中第一豫備金を以つて補充し得べき費途の件

一、地方待遇職員令中改正の件

一、拓務省管理局長 生駒高常 陞敍高等官一等

支那再び英に抗議
海關乘取問題で

【南京二十八日發電通】外交部は本日英國公使に對し英國が天津海關乘取の手先となつたシムプソン氏の行爲を不問に附するは英支の國交を害する處あり速かに彼を退去せしむべしとの第二回目の抗議を提出した、同樣趣旨の第一回目の抗議に對しては英國は本國からの回訓未着を理由とし今日まで無回答なりしものにして英國が今後如何なる態度に出づるか注目されてゐる

歸朝と共に參議官を辭任か
安保軍縮顧問の苦衷

【東京特電二十九日發】軍縮會議に對する軍部代表の顧問として派遣され引續き高松宮殿下のお附として暫くロンドンに居殘りそのお役目が濟んで今や歸途を急いで居る安保大將に就いては一時海相後任說も傳へられたが、寧ろ歸朝後直ちに軍事參議官を辭するであらうとの說が濃厚に傳へられて居る辭職說の出る所以は同大將が軍事參議官として所謂三大原則の支持者と云ふよりもこれを案出した當の責任者の一人であること、また軍部が同大將を顧問として派遣したのはグラく\の財部全權を制し不徹底無類の後入齋海相のお目附役としてであつて而も所謂三大原則は滅茶々々に壞されたのであるから參議官の手前又全權顧問の肩書に徵し歸つて同僚に合す顏がないとは彼がロンドンに居た頃から私かに漏らして居た處である、殊に同大將が遺憾千萬に感じて居ることは彼の日米妥協案に對する日本全權の決意の臍が決つた時同大將には何等の相談も無かつたことである、孰れかと言へば今度の會議は外務省側の會議で海軍部は財部海相初め餘り重きを爲さなかつた、殊に松平、リードの會商となつてからは全く黑幕が下されて海軍側は動もすれば蹇棧敷の觀があつた、殊に甚だしかつたのは會議のクライマックスたる日米妥協案承認を決意して我全權の請訓の電報は發せられてから數時間の後財部全權から事もなげに安保顧問に示されたのであつた、安保大將がこれを讀んで見ると明らかに全權の態度を決めた最後の請訓であつたので溫厚そのものゝ樣な流石の安保大將も色を爲して、これ丈けの事を決定するのに自分に一言の相談もせぬとは何事であるか、自分は苟も軍事參議官の一人で兵力量決定に關しては容喙の權限と責任を持つて居ると開き直つた、これを聞くや財部全權の狼狽一方ならず平謝りに謝つた上訂正の電報を打つことゝなり外務省側の連中も來て訂正電報の作成に午前二時頃迄かゝつたのであつたが、その訂正電報は果して付らなかつたか既に矢は放たれた後であり第二の矢は遂に要領を得るに至らなかつた、結局安保大將の辭職說は既に此の時グロヴナーハウスの廊下には隱れなく傳へられて居た處で松平大使が兵力量が大權事項である如く條約締結權も亦大權に屬すると喝破して安保大將と爭つたのもこの頃の事であつた、要するに安保大將が條約に不滿なことは無論のことで、かゝる結果に至つた事に對し「罪は財部と同じだ」とベルリンの旅宿で洩らしたそうで深く責任を感じて居る事は明らかである

特命全權公使 佐藤尙武
同 子爵武者小路公共
同 矢田七太郞
同 川島信太郞
大使館參事官 伊藤述史

スイス國ジュネーブに於いて開催の國際聯盟總會第十回會議に於ける帝國代表者代理仰附らる

大使館商務書記官 長井亞歷山
遞信事務官 小林武治
外務事務囑託 草間志了

同帝國專門委員仰附らる

政友會の策動嚴重取締り
民政黨總務會で交涉

【東京廿九日發電通】民政黨は廿九日午後二時より本部に總務會を開き政友會が財界不況を誇張して地方農村の人心を惑亂し黨閥の目的を達せんが爲め譬へば租稅の不納同盟、債務の支拂延期其の他種々の策動を試みつゝあると言ふ各地からの情報に就て協議せる結果これが取締りの爲め牧山、原夫、木檜の三氏を委員として內相に交涉せしむる事に決し同四時散會依つて右三氏は直ちに官邸に安達內相を訪問し交涉した處內相は嚴重これが取締をなすべき旨答へた

チエッコ公使に二ケ年間息ぬきをしてゐた滿鐵理事說の木村公使は外務省でも有名な借金王であつたさうな▲頭腦の明晰な點と仕事をすることが好きな性分で亞細亞局長時代には眼の廻るやうな激務を自ら快刀亂麻の切れ味をみせたものだが▲それが歐洲でも日本と違いチエッコに蟄居してゐたので幸か不幸か借金はこれで全部一掃することができ今度本省からの急遽歸朝命令にも悠々と引揚げて來られた譯▲これは極秘ではあるが歸朝の時夫人にウンと寶石を買つて與へられたのはよいがこの寶石は公使が將來代議士として檜舞臺に出る際軍用金に充當するといふ條件でそれまで夫人は寶石の保管者となつたのであるとの話▲ダイヤかアレキサンダーか、ルビーか、サファイヤか、エメラルドか夫人の指は寶石の指輪で輝いてゐるさうな▲昔は斗酒を辭しなかつた公使も耳を病つてから一本にきめたさうなだが歐洲で一番よいのはチエッコのビールだと推奬してゐると

減收も或意味で結構苦しまぬと判らぬ
園公とは老人の茶呑話をした
國府津で仙石總裁語る

【國府津特電二十九日發】仙石滿鐵總裁は廿九日午前十一時四十七分品川驛發西下し午後二時卅五分御殿場着、西園寺公を訪問し約三十分會談しそれより自動車にて箱根に到り富士屋ホテルにて約卅分間休憩、國府津に向ひ國府津館に入つたが記者が刺を通ずると總裁は浴衣がけで寬ろぎつゝ語る

西園寺公とは公の病氣以來會はなかつたので久し振りに挨拶かたぐ\話に行つた、從つて何も難かしい話は無い、唯あれ程の大病だつたにも拘はらず回復されたのは國家の爲め結構だつたと云ふ樣な事を述べて後は老人同志の茶呑み話をしたのみぢや箱根には震災直後二、三日目に行つた許りだつたので久し振りに立寄つて見た、又この國府津館も二、三十年前に泊つた事があるがその當時は熱海通ひの發動機船があつて却々土地として繁昌したものだが、熱海線が出來て以來は寂れたやうぢや、なに?滿鐵が年度初め以來五百萬圓も減收して居るつて、ソンナ減收があるのは或意味からいへば却つて結構ぢや、少しは苦んで見んとみんな藥にならぬ此際むしろ滿鐵としては出來る丈け緊縮することが必要ぢや、滿鐵社員もみんな少しは考へて來た模樣かナ、一體どんな鹽梅ぢや、何?多獅島の問題は怎うなるかつて?そんな問題は斯んな處で訊くものぢやない、傍系會社の整理?それも最う訊かぬことぢや、孰れ出來たら判らう

總裁は同旅館に約四時間休憩の後後れて午後九時廿五分東京發西下した鐵島秘書役夫妻を帶同し同夜十時五十六分國府津發神戶に向つた

波土兩國の國交危機に瀕す
クルド族の侵略から

【アンゴラ二十九日發電通】トルコの領土は最近屢回に亘りペルシヤのクルド族の侵略を受けトルコの國境守備隊がこれを擊退し目下ペルシヤ領土內に在る侵略軍の要塞を攻擊中であるが、これに對しトルコ國務總理イスメツト、パシヤ氏は今回のクルド族のトルコ侵略はペルシヤ政府の指金に依ること疑ひない、故にトルコは國內平和確保のため戰爭を辭せないであらうと演說し一大センセーションを起しペルシヤとの關係紛糾に至つたトルコ政府は增援軍を國境に派遣しつゝあり、成行は注目されてゐる

歲入不足は充分に補塡さる
三年度繰越剩餘金で

【東京特電二十九日發】既報本年五月末國庫現計の示すが如くその歲入實績の不振は頗る甚だしきを暴露して居るがこの現象はいふ迄も無く經濟界の不況深刻なるを物語るもので歲入不足を來すが如きはわが財政上十數年來無き現象でこの模樣では或は國庫出納上の異例を遺すに至るやも知れずと驚念されて居る、これに對し大藏當局は三年度繰越剩餘金一千萬圓を以て充分その歲入不足を補塡し得るから結局においては幾分の歲入超過となるものと樂觀して居る而も例年ならば如何に不況の年にても當該年度の決算において歲入超過を來しその剩餘金を後年度豫算財源として繰越す位の餘裕を示して居るにも拘らず、四年度においては前年度より繰越しの剩餘金を食ひ、これを以て漸く歲入歲出の辻褄を合はすといふが如きは如何に國庫の懷勘定が悲慘なものであるか推して知るべく此[illegible]漸く緊[illegible]つた五年度實行豫算の節約といひ目前に控えた明年度豫算編成の難關といひ我國今や未曾有の財政國難時代に當面して居る事實を如實に物語るものであらう

小學校敎員に三割減俸を要求
應ぜぬので同盟休校

【上田廿九日發電通】長野縣小縣郡和田村では廿八日村會議員學務委員、區長の聯合協議會を開き小學敎員俸給三割引とし寄附の形式で減俸する事に決し學校側に要求した處學校側がこれを承諾せぬので廿九日より生徒全部八百名を同盟休校せしめ目的貫徹を努める事となつたこれがため學校側は狼狽し校長以下職員十六名は善後策講究中で成行注視さる

滿鐵の諸問題を神鞭理事が說明
大藏省を訪問して

【東京廿九日發電通】滿鐵神鞭理事は二十九日午後大藏省を訪問し河田次官青木主稅局長以下列席の上昭和製鋼所首め滿鐵諸問題に關する滿鐵側の計畫を說明した大藏省側は單に聽取したのみであるが、鞍山に製鋼所設置の際補助金支出關稅免除をなす事については依然反對意嚮を有して居る

米價基準設定案
農務局で立案

【東京二十九日發電通】來議會に提案すべき米穀法改正案の骨子となる米價基準設定案は農務局にて調査研究の結果大綱を作製し省內の米穀調査會にて更に立法的見地から研究してゐたが漸く成案を得たので農相の手許にて二、三日間調査研究の上右議を開き方針を決定し、九月上旬米穀調査會を開き附議することゝなつた、農務局原案は最低基準は生產費を、最高基準は生計費を標準としこれに一般物價指數と米價指數とを按配して米價の基準を設定する立前になつて居り基礎となるべき生計費、生產費は都市に依つて異るので年々の生計費、生產費を調査する機關を設けその調査の結果に依つて、米穀年度最初の米穀委員會にてその都市における米穀の最高、最低基準價格を決定發表する事になつてゐる、併し生計費、生產費調査に時日を要するので例へ議會を通過しても施行は約一年後でなければ出來ぬ譯である

獨立守備隊新司令官
森中將に決定

【東京二十九日發電通】八月一日發表の異動にて滿洲獨立守備隊司令官は久木村十郞次中將に銓衡されてゐたが、今回左の通り決定された

第五師團司令部附 陸軍少將 森連

任中將補獨立守備隊司令官

陸軍經理部異動
主なるもの

【東京二十九日發電通】八月發表の陸軍異動經理部の主なるもの左の如く決定した

第二十師團經理部長 一等主計正 橫田章
任主計監、補糧秣本廠長

陸軍省衣糧課長 二等主計正 丸本彰造
任一等主計正補第廿師團經理部長

第五師團經理部長 二等主計正 山本昇
補陸軍省衣糧課長

安藤課長歸朝

歐米出張中の關東廳經理課長兼秘書課長安藤明道氏は廿八日橫濱に上陸歸朝したが數日間東京に滯在の上八月六日頃の連絡船で歸任するであらうと

關東廳辭令(廿八日付)

任關東廳技手(各通)
勳七等 山內茂樹
檜尙正貝

はるびん丸 三十日午前八時半港外着の豫定

我輩の對日方針は共存共榮を基調
馮玉祥氏鄭州の陣營にて語る
(上)──鄭州にて 一記者

時 七月二十日午後六時から七時まで約一時間

所 鄭州隴海線北停車場北側に在る棉花商王德機の廣庭

「實力から見てモウ馮玉祥氏の天下だ」……と北方で噂せられてゐるので記者は努に酷暑の平漢線を一路鄭州へ走つた、最もその前に天津、北平の中華民國陸海空軍副司令辦公處を通して會見を求めたところ「戰時中でもてなしは出來ないが御來鄭を歡迎する」との快よい回答に接したからであつた

× ×

十九日夜半鄭州に着くと飛行機の襲擊を防ぐ爲全市は眞の闇、戒嚴の兵士が行人を取調るのに持つてゐる懷中電燈が螢の光のやうに流れるのみ、嚴めしい銃劍と大刀を佩いた兵士が右往左往、息づまるやうな戰時氣分が漲つてゐる、記者は外交處主任徐功甫氏らの出迎へをうけ鄭重に驛前の大金臺旅館に招ぜられその日本人記者として副司令部の賓客となつた、恰も可し、馮玉祥氏はその夜年縣の戰線から歸鄭して直ちに翌日會見することを通じて來た、即ち以下は記者と馮氏との會話であるが馮氏が今回潼關から河南へ出て以來日本人記者と膝を交へて語るのはこれが初めてゞある、なほ翌二十一日に擴大會議戰地慰問の覃振氏並にこれに隨行した日支記者團が馮氏と會見したことは各社の通信に報ぜられてゐるが記者はこれと行を共にせずその前日に親しく馮氏の意見を叩いたのであつた

人 馮玉祥氏と記者、傍らに外交處長唐悅良、同主任徐功甫、日本課長李向恒氏ら

馮氏 酷暑の頃遠路の御來鄭を迎へこゝに會談するは私の近來の快事です

記者 御多忙中お邪魔致し濟みません、心臟がお惡いと承はつてゐましたがナカく\御元氣で結構です

馮氏 イヤ病氣なぞとは私の敵人の宣傳です、革命が完成するまで病氣なぞに斷じて罹りません この通り殺しても死なぬ元氣を有つてゐます

記者 先づ承はりたいのは貴下の對日方針、即ち貴下は日本に對して如何なる考へを有つてゐらるゝか、更に換言せば日本と支那は如何せば……

馮氏 これは問題が大きい、詳しいことは即答出來ないが、私は平生、兩國は共存共榮主義であるべきだと考へてゐる、故に私の對日政策は共存共榮の四字だ

記者 日本人もお言葉のやうに考へてゐる、共存共榮は兩國の天命です、然らば如何にしてこれを具體化するか

馮氏 いくらも方法があらう、先づ兩國民が絕えず會談せば誤解がなくなるではないか (寫眞は馮氏書)

滿洲日報
共存共榮
馮玉祥 一九、七、二十

國際聯盟總會
代表者代理任命

【東京二十九日發電通】本日附を以て外交官に對し左の辭令あつた

經濟事情を各主要地で調査
政友會が委員を設け

【東京二十九日發電通】政友會は二十九日午後一時四十分定例總務會を本部に開き左の如く經濟事情調査委員を決定種々意見を交換の後三時半散會したが、三十日打合せ會を開いた上それぐ\目的地に向つて出發するはずである

一、福岡 水野顧問、東總務外四名
一、大阪 望月顧問、松野總務外九名
一、名古屋 久原顧問、秋田總務外四名
一、仙臺 元田顧問、瀨總務外四名
一、北海道 床次顧問、熊谷顧問外四名

なほ關東を中心とする地方は本部直轄のこと

錢鈔

定期後場(單位錢) 寄付 高値 安値 大引 期近 [illegible]

出來高 期近 九十三萬圓

現物後場(單位錢) 銀對金 銀對洋 金對洋 一時半 [illegible] 二時半 [illegible] 三時半 [illegible]

出來高 銀對金 二萬二千圓 銀對洋 七千圓

神戶特產(廿九日)

銘柄	値
大豆現物	五五〇
先物	四五〇
豆粕現物	一五〇
先物	三二〇
滿洲小麥	四九〇
豆油現物	一八九〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	六二八〇	六二六〇
大新	四八九〇	四八九〇
鐘紡	一二九九〇	一三〇一〇
鐘新	五六七〇	五七〇〇
日糖	四一八〇	不申
郵船	三四九〇	三五二〇
東新	九〇六〇	

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株	一〇四二〇	一〇四三〇
東新	九一五〇	九一四〇
五品	七二〇	七二〇
中	不申	不申
先	七四〇	七三〇
新豆	九七〇	九七〇
中	不申	不申
先	九九〇	九九〇
親豆	當、中、先	不申

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
八月	一二四〇〇	一二五〇〇
九月	一二四三〇	一二四九〇
十月	一二三三〇	一二四四〇
十一月	一二四二〇	一二四二〇
十二月	一二三六〇	一二三九〇
一月	一二三九〇	一二三八〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
七月	三〇〇〇	三〇一〇
八月	三〇三〇	三〇三六
九月	二九一六	二九三三

神戶期米

限月	後場寄	後場引
七月	二九七〇	二九九〇
八月	三〇一八	三〇四八
九月	二九二一	二九三六

東京期米

限月	後場寄	後場引
七月	當限落	當限落
八月	三〇六九	三〇六六
九月	二九六〇	二九六五

橫濱生糸

限月	後場一節	後場二節
七月	七一三〇	七一六〇
八月	七二四〇	七二二〇
九月	七一九〇	七一六〇
十月	七〇三〇	七〇四〇
十一月	六九五〇	六九五〇
十二月	六九一〇	六九三〇

滿日地方版

奉天

家主と店子間の相談會組織
廿八日各種事項申合

家主と店子間の意志疏通を圖り公正なる妥協を計るために生れた家賃問題相談會に兩者を主體とする相談部を設け九月末まで相談に應ずることになり準備を進めてゐたが全部整つたので奉天公會堂樓上に事務所を置き愈々事務の取扱を開始した既に二、三件の出願者があるが一般家の貸借關係あり意見のある人は遠慮なく申込まれたいと尚廿八日家賃相談會に於て具體的協議をなし決定した申合せ事項は左の通りである

一、本會は時潮に鑑み家主と借家人との融和を計るを目的とす
一、本會は左の事務を取扱ふ
一、家屋の賃貸料につき當事者間に起り又は起らんとする問題につき指定期間内に申出ありたる時は事案の經過及び焦點を要記し適宜に會員の總會を開催し時潮に鑑み常識的に審議し妥當と認むる解決案を當事者に呈示すること
一、前項の申込みは昭和五年九月末までとし申込場所は奉天公會堂萩原良彦宛のこと
一、本解決案は必要なる場合總會の同意を以て公表することあるべし
一、本會は申込み期間中に受付けたる案件の終了を以て解散するものとす

製鋼所問題 聯合協議
來月一日開催

昭和製鋼所鞍山設置を目標として奮起した奉天新聞通信記者會員は二十六日の商工會議所役員との懇談に引續き二十七日午後四時よりヤマトホテルに於て鷲尻地方委員長、上田區長總代、田口居留民會理事及び吉川之康氏等と會見種々懇談の結果奉天獨自の立場に於て全市的運動を發起することに意見一致し來月一日地方委員、商議々員、各區長、町内會長、居留民會評議員及び懇話會員の聯合協議會を開きこれが具體化を諮ることに決定した

商議委員會

奉天商議では廿八日午後一時から委員會を開き飛行物改善に關する協議決定し續いて三時から評議員會を開き右報告と昭和製鋼所問題に關する今後の具體的方針につき協議する筈あつた

黨務擴張費を費ひ込む

この程政友會黨派擴張のため奉天まで來た政友會の特派員と稱する岡山縣生れの山本讓夫は花街に足を踏み込んだのが因で遂に擴張運動費を全部費消し郷里にも歸られなくなつたので奉天署に保護を願ひ出で保護を受けてゐた事は既報の通りであるが一方奉天署ではその旅費送金方につき郷里に照會中の處義夫の實父から「色々御面倒……

貨物拔取り
被害約三千圓

奉天驛構内を荒し廻つた貨物泥棒に關しては奉天署司法係りの努力により六名の犯人を逮捕したことは既報の通りであるが彼等は李長生(三〇)江慶林(二〇)王永中(三〇)王殿……紅守衛……及び曹玉海……と稱し彼等が竊取分配した贓品は一々自白により贓品處分場所に案内せしめ着々贓品を押收してゐるがこの全被害品は洋妹子小打毬腰坤襪十打外五十餘點價格約三千圓で前記六名は皇姑屯に居を構へこれまで幾度か巧妙な手段で貨物の竊盗を行ひその手先に多數支人を使ひ次から次へと贓品の始末をなしてゐたのには流石の係官も呆れてゐたなほ餘罪多數ある見込みで取調中である

不運の鮮女を引取る

當地西塔大街三丁目李周龍方鮮人少女徐貞子(一七)がその實父病氣のため朝鮮に歸る途中貞子一人を奉天に殘し歸鮮しその後郷里に照會しても家族の居所さへ知れず全く途方に暮れ前記李方に厄介となつてゐたしかし時日の經過すると共に李から虐待を受けるやうになり貞子は女心にも居所も判らぬ親元に歸るため李方を無斷家出し釜山行列車に乘つたが無切符で不正乘車として蘇家屯に下車せしめられ同驛一夜を泣き明したことは本紙の既報した通りであるが之により知り得た金州管內老虎山會小朱家屯永井總吉氏は貞子を是非同氏の子守として引取りたいといふ篤志の申出でにより奉天署でも喜んでその管内たる領事館警察署に照し目下照會中であるが多分本人も快諾するであらうと云はれてゐる

人事

▲木村チエツコ公使　廿八日長春より過奉大連へ
▲君島工學博士　廿七日來奉廿八日撫順へ
▲森本關東廳警務課長　廿七日過奉鐵嶺へ
▲慶應大學野球團一行　廿八日朝來奉大丸旅館投宿
▲馬龍潭氏　廿七日四平街へ

鳳凰城

分教場兒童の健康週間

當地分教場では廿一日からの暑中休暇を利用して滿三以上の健康兒を選び、毎日午後一時から南千川で水泳、水浴をやらしてゐる、主任訓導は語る

夏休み中の子供の大きな仕事の一だ、何といつても健康增進が第一だ、自習や特殊研究は午前の涼しい間、お晝からは惠まれた清流に、輝く河原に、裸形の活躍、夏休みは是なる哉、是なる哉だ

百餘度の炎天下に、「チョコレート色の子供等が二人の教師に護られて裸體操に水泳に、お伽噺にかけくらにこゝ南千河原は樂園と化してゐる、鷄冠山通ひの生徒も率先參加しての大賑はひ、父兄も毎日何人かは見えてゐる、好晴に惠まれたこの週間、子供に取つては永く思出の週間となることであらう、尚八月一日には早朝から父兄兒童の合同の鳳凰山登りをやる豫定で、父兄各位も奮つて參加されたいと

長春

撫軍健闘及ばず凱歌長軍に擧る
陸上競技大會了る

全撫順對全長春軍の對抗陸上競技大會は廿七日午後一時四十分から西公園トラックにおいて開催、此日絶好の運動日和にてファンは定刻前既に詰めの盛況である、大岩體協副會長の挨拶に次ぎ兩軍主將の宣言、兩主將の握手に次いで先づ百米突競技から戰ひの幕は切つて落された、成績左の如し

第一回　百米
一等撫順田中(十一秒一)二等長春永島(差二米)三等長春松崎、四等長春細井＝撫四對六長

第二回　砲丸投
一等撫順西村(十一米五四)二等長春寺澤、三等長春山崎、四等撫順仲嶋＝得點五對五

第三回　四百米
一等長春宋永(五十五秒五)二等同多田、三等同肥後、四等同磯邊＝得點長十撫〇

第四回　走幅跳
一等柴田(六米七四)二等撫順田中(六米十六)三等長春又木(五米八八)四等長春高岡(五米五三＝得點七對三(撫十六長春二十四)

第五回　高障碍
一等撫順城市(十七秒九)二等撫順後藤、三等長春永島、四等長春福本＝得點撫七對三長(長廿七撫廿三)

第六回　圓盤投
一等長春寺澤(三〇米三三)二等撫順後、三等長春山崎、四等撫順仲嶋＝得點四點(撫)六點(長)

第七回　走高跳
一等撫順柴田(一米七〇)二等長春森野、三等(長春又木、撫順澤田)＝得點撫順五・五、長春四・五、合計點數長春卅七・五撫順卅二・五

第八回　千五百米
一等長春磯邊(四分卅七秒二)二等同多田、三等同千田、四等撫順佐藤＝得點撫順一點、長春九點

第九回　槍投
一等撫順鐘ケ江(四六米五五)二等同兩田、三等長春山崎、四等同白瀨＝得點撫順七點、長春二點

第十回　千米リレー
一等撫順(二分一〇秒五)二等長春＝得點撫順三、長春一、合計四三・五(撫順)五〇・五(長春)

競技終つて田城會長閉會の辭あり懇會裡に散會した因に撫順軍選手は同日午後十時發列車で歸撫した

CD軍捷つ
スポンヂ庭球戰の二日目

スポンヂリーグ戰第二勝戰の二日目――北斗倶樂部對CD倶樂部との試合は廿六日午後四時廿分より熊本(球)室田(壘)兩氏審判の下に北斗先攻にて開始

第一回裏CD軍よく打ち安打に次ぐ四球にて一擧二點を先取し氣勢を擧げたに反し、北斗一向振はず兩軍共守備堅く終始投手戰を演じて結局二對零にてCD軍の勝利に歸し北斗軍惜敗した、閉戰六時、得點左の如し

回數	一	二	三	四	五	六	七	計
北斗	0	0	0	0	0	0	0	0
CD	2	0	0	0	0	0	0	2

因に廿七日日曜日の二チーム試合は對撫順との庭球並びに陸上競技の爲め廿八日午後四時からマイテイB組對拔天との第二勝戰に變更した

濱田氏招宴

新任吉林滿……

長春軍敗る
對撫軍庭球戰

撫順對長春軍との庭球試合は廿七日午前十時から滿俱庭球コートに開催、長春軍奮戰の効無く五對二にて撫軍に敗れた

夏家河子の健兒團
來月二日頃歸長

目下夏家河子でキャンピングを行つてゐる長春健兒團一行は頗る元氣だと、尚一行の歸來は來月二日頃の豫定で旅順行きは中止したと

大岩所長吉林行　大岩長春地方事務所長は廿七日吉林へ新任挨拶のため出張する豫定の處木村公使來長のため廿九日に變更した

人事

▲立命館大學生十八名　二十七日哈爾賓より來長四平街へ
▲朝鮮主計團廿四名　廿七日哈爾賓より來長奉天へ
▲小樽高商生十六名　廿七日哈爾賓より來長公主嶺へ
▲鹿兒島高等農林生廿二名　廿八日哈爾賓より來長公主嶺へ
▲明星中學生十八名　同上
▲大阪北部中學生十五名　同上
▲奉天守備隊兵五十名　二十八日來長
▲カリフオルニア大學生七名　廿六日過長奉天へ

遠征した庭球部快勝

撫順滿俱庭球部は二十七日の日曜を卜し長春に遠征、長春コートにおいて大熱戰を演じ優勝四組を殘し大勝、その成績次の如し

長(吉田 村田)一―四撫(堀 野)
長(落合 木)四―零撫(三宅 田所)
長(奥尾 高)四―二撫(西 龍澤)

優退者戰

長(岸川 手島)一―四撫(石炭 井田)
長(吉毛 利齊)零―四撫(原 赤松)
長(久保 安永)二―四撫(成田 所井)
長(前田 中井)四―二撫(平石 山)
長(落合 木)零―四撫(堀 野)
長(奥尾 高)零―四撫(炭 井田)
長(前田 中井)二―四撫(原 赤松)

イヌクギを拔き列車顚覆の計畫
事前に暴露し警官急行す

撫順線の列車顚覆を試みた―廿八日前李石寨西方二キロの地點のレールを枕木に固定さす唯一の力たるイヌクギ二十三本を巧妙な方法で拔きとつた怪漢人があるので撫順署では倉田司法主任本多司法係その他二十八日午前急遽實地檢證に赴いたが近來の奇怪事である

撫中の三章駄天君……
奉撫の試驗走破
に大成功で意氣軒昂

大連撫順間四百五十キロのマラソンの壯擧を企てた撫中の韋駄天山崎義信、柳本正治、伊奉根の三君はその第一歩として二十六日奉天撫順間五十四キロの走破を企て同日午前六時校門をスタートとし撫順驛に到り同驛長のサインを受け中間各驛長の諒解を得灼くが如き百度の鐵路を一氣に走破し奉天驛長のサインを受け大連撫順間走破の動かし難き大なる確信を得て歸撫したが三君は交々語る

スピードを出せず奉撫間約七時間かゝつたが普通のコースと鐵路とはどうも調子が違ふだが線路走破の特殊準備の知識を得たことゝ、この調子なら自分等の體力で撫大間百十里の走破は敢て難事ではないとの自信を得た事とが今回の奉撫走破の收獲であつたと

人事

▲藥島信司氏(炭礦部次長)　社務のため赴連中の處二十七日歸任
▲君島八郎氏(九大教授)　視察のため二十八日來去
▲森代議士　同上二十九日來去
▲米國ボモナ大學東洋事情研究團一行十名　同上廿九日來去

撫順

炭礦化學界の至寶
―片山氏德山精蠟工場へ
……數々の功績を殘して

片山炭礦部研究所長は八月德山精蠟會社の實作業指導のため二十九日十二時發列車で轉任した、氏は大正十三年來撫、僅に發電所に隸屬する一分析室にすぎなかつた研究所を化學工業の源泉たる現在のものに發達せしめた

その間現在操業のオイルセール工場の基礎的研究を片山所長指導のもとに完成せしめ、製油工場建設には昭和三年十月獨逸に赴き諸機械の購入をはじめ現在德山工場も實作業處女期に際し特に片山氏の德山行となつたものである、その他撫順炭礦の各種炭質の根本的調査を大成、殊に古城子炭乾餾方法を完成せる外、過剩なる有煙粉炭より無煙煉炭の製出法を發見した

潤滑油その他に効能多い低溫タールからクレノール製法に成功等、氏の功績は撫順炭礦開礦以來の化學者の一大權威であつた

番犬が到着

撫順名物石炭泥の聯敵ドイツから遙々來た、番犬セパード七頭(雄三、雌四)が廿八日十二時着の列車で無事到着、直にかねて準備してある大山坑の犬舍に納まり頗る元氣で威張つてゐる

「市民諸君の御後援を……」
平尾地方係主任

平尾撫順地方係主任は二十八日八時十分の列車にて來任、直に竹中前主任との事務引繼を行つたが氏は語る

私は鞍山、長春、撫順の順序ですが經驗はまだ〳〵淺い方であるが撫順は長春と違ひ一段と複雜な處ださうですから一般市民諸君の御期待に副ひ得るか否か兎に角誠意粉骨市民のために竭し度い覺悟ですから何分とも各位の御援助を御願ひ致します

因に氏は一度長春に歸り二日頃家族同伴正式來任の筈

面目一新に驚嘆
永安橋改修は充分考慮する
◇三浦內務局長語る◇

新任關東廳三浦內務局長は二十六日八時十分來撫、驛頭官民の出迎へを受け直に撫順神社に參拜、ホテルにて朝食後、古城子露天掘、製油工場を視、撫順炭、郵便局等に至り現況聽取後特に問題の撫順と背後地との唯一の通路にして現在流失交通杜絶せる永安橋を視、社宅街を一巡十二時發列車にて大連へ歸任、寺田炭長外官民見送裡に離撫したが驛頭にて語る

大正十五年に一寸來たが、町も炭礦も面目一新の進歩に驚いた殊に大官屯のオイルセール工場は素晴らしい、五年前のあの草原で、露天掘の片隅にころがつてゐた「頁岩」からオール東洋に二つとない油や高價な硫安、パラフキン等が滾々として生産されつゝあるを眼のあたり見た時には「偉大なる化學工業の力よ」に驚嘆した、且つ說明してくれた岡村化學課長は私の中學時代の昔馴染だ、その當及等の手に依る關東廳管下のこの國家的大事業――私は沿線視察に出て以來初めての喜びと或る誇らしさを感じた(話頭を永安橋の改修問題に轉じ)撫順としては背後地との連絡上重要な橋だと云ふのでよく視て來たが支那との關係、同橋の撫順並びに奧地の經濟的地位等を充分研究の上關東廳としても經費の許す範圍で滿……

哈爾賓

滿鐵事務所の事務刷新と統一
宇佐美所長着任後

新任滿鐵事務所宇佐美所長は着任早々事務統制の刷新を計り滿鐵共同事務所を運輸課の一部に合併し情報料はこれを庶務課に統一し內部の陣容を整へることに着々改革の步を進めつゝあり

洮昂、滿鐵代表 石原氏赴任

洮昂鐵路局の滿鐵代表として滿鐵前任山口氏と事務を引繼いで運輸課長に赴任した石原重高氏は語る

前任……してから二年と八ケ月になる、もうソロ〳〵異動してよい時期で、その間世界的問題になつた露支事件にも直面しよい教訓を得た、今度洮昂へ行くことになつたが、中國語は全然知らぬも少壯の萬國賓君はよく諒解し且つ全般的に日本語を解する人も多いから別に意志の疏通を缺くやうなことはないと思ふ出來るだけ鐵道の利益を計るやうに考へればよいので當分は家族をハルビンに殘し自分一人洮南に向ふ出發は今週の火曜、洮南公所長は河野君で、竹を割つたやうな同君とも知己であれば大に內地氣分でも味ふさ馬服の準備もしてゐるのであちらへ行けば馬の稽古をしやうと考へてゐる、時々ハルビンへは來る、在任中は色々各方面の援助を受け貴紙を通じてよろしくと挨拶あり洮南赴任に非常な元氣である

北滿興業懇親會

北滿興業にては來る八月三日松花……

鮮人問題調査

……江對岸で同會社の借家人男女百三十名子供六十名の大家族懇親會を開催しスキ燒きの招待をした

中川司法領事、重松副領事、鑑田事務官の三氏は廿七日午前九時十五分にて約三日間の豫定で吉林往復、鮮人問題の調査のためであらう

民會評議員會 議事

廿六日の民會評議員會は最近になり議案の討議で各議員中旅行不在の人を除き高橋會長、辻、軍司、大澤、荒木、野坂、大河原、青木の八氏出席し室內九十六度の暑さに汗をふきながら午後四時から各議案につき熱心討議した、先づ高橋會長議長席に着き鈴木理事の第十號議案賦課等級査定の件につき詳細なる說明ありいづれも可決第十一號案、志士祭は九月九日に決定、過去二十年間に渡る氣候に關する報告を參考とし、次いで民會の組織を根本から改造するに等しい野坂議員ほか三氏の提案に係る

イ、民會の財源盆出の件、これは商通の電報を民會に移讓し公共機關として取扱ひ財源の一つとすること、小荷物の遞送等
二、登記制度開設方總領事館に請願の件
三、評議員選擧規程改正
四、民會長の職制變更(評議員會に議長は評議員中より選任し民會長は評議員でなくとも在哈邦人の有力者を推薦する案)

等を討議したが、いづれも本問題は民會規則を改正するの必要ありとの意見一致し及二と三及四を區分し各委員を任命し研究することに決定し委員は理事者一任にて五時半閉會した

吉林

省教育費追加

王教育廳長は此際教育費不足のため省政府に向け追加請願中であつたが張作相主席は樂財政廳長と審議の結果永大洋十五萬元を追加することゝなつたが此の用途は主として留日學生の學費不足を補ひ其殘額を各學校の經常費とするものであると

吉敦線復舊

吉敦線第五五家子の暗渠墜落のため復舊工事作業中徒步連絡し一日一回の運轉のみであつたが廿六日開通したので敎化行きも無事だと

寂しい花街

當地における花街も木材方面の不況や其他で此處にも不景氣風襲ひ隨つて揚高も六月中は次の樣な成績であつたと

金花　一、五九一、〇〇
一二三　一、五二一、九三
大吉　六〇六、九五
合計　三、七一九、八八

細野氏引揚

吉林居留民會長細野喜市氏は今回日支合辦の華森製材公司の解散に伴ひ當地を引揚げ歸國することゝなり隨つて居留民會長も二十四日附を以て辭任した、氏は吉林に在留すること十九ケ年今回吉林を去るのを非常に惜まれて居る

人事

▲濱田有一氏(吉林公所長)　新任挨拶のため赴長中の處二十六日歸任
▲吉林小學校生徒十八名　は海濱聚落のため星ケ浦へ出發中の處二十五日歸吉

開原

陸競大會の記錄會
佐藤氏新記錄

四平街對抗陸上競技大會に出場選手の記錄會は二十七日午後二時から小學校運動場にて開催したが、昨年度の大會記錄を突破する好記錄續出した、就中佐藤選手の五千米突は滿洲記錄に肉迫する驚異的なものである、右終了後五時から滿鐵俱樂部にて監督、選手及び關係者一同は懇談會を開催し米津氏を主將に推薦し其他各選手の出場種目を決定した

五人組强盜
石家臺で掠奪

二十七日午前一時頃開原縣石家臺(開原附屬地接續部落)東方部落畑に五名組(內二名は步兵銃三名は拳銃樣のもの所持)の强盜現はれ野菜畑看視中の石家臺居住趙……を脅迫し金二圓突棗十圓外四十五枚衣類四點及び野菜畑看視に使用中の小鐵砲舊式銃一挺を强奪し東方に向け逃走せり

小學校同窓會
八月三日開催

開原小學校同窓會にては二十七日午前十時幹事會を開催、來る八月三日午前九時より小學校講堂において同窓會を開催すると因に會費は金五十錢尚通知漏れの會員は同窓會宛申出られたいと

大每活映會
來月一日公開

大阪每日新聞社主催の讀者慰安巡回の映畫會は來る一日午後七時より公會堂において無料公開の由「美は輝く」一卷「蜩轟國日本」一卷「國歌」一卷「雪」一卷「榴取り」一卷「キネマニュース」一卷「秘の行方」六卷其他

森本警務課長

森本警務課長は土屋警部を隨へ二十八日十四時十五分着列車にて來開し警察署及び市內各所を視察し二樂に一泊二十九日八時五十七分發列車にて北行

柔道大會
有段者會主催

安東柔道有段者會主催の第二回安東柔道大會は七月二十七日正午より大和小學校講堂において擧行、定刻會長井上信翁氏の開會の辭あり伊藤驗道氏より大會規定說明あり終つて直に無段者、有段者の個人優勝カップ爭奪戰に移つた參加選手實に六十有餘名肉彈相搏つ大接戰の結果無段者有段者優勝者左の通り

△無段者の部　守備隊野竹政雄一級
△有段者の部　滿道坂井政雄二段

右終了後五段伊藤驗道、二段吉岡正隆兩氏に依つて講道館極ノ形、講道館五ノ形があつた次で興味の中心たる團體優勝旗爭奪戰に移つたが試合に先だち昨年度優勝團體警察組より優勝旗の返還あり參加八團體を抽籤に依つて戰ひは開始せられた昨年度優勝チーム警察A組は再び中學校を以て組織せられた中學校軍を倒し警察A組との優勝戰に鎬を合せたが老功警察軍の敵でなく優勝の榮は再度警察軍の手に歸した終つて井上會長より優勝旗の授與あり大盛況裡に六時過閉會した、當日の試合の通り

第一回戰
滿鐵道場　勝　市中軍　負
警察A　勝　柏友會
中學校(不戰一勝)　警察B
守憲聯合軍

第二回戰
警察A組　勝　滿鐵道場　負
中學校　勝　守憲聯合

優勝戰
警察A組　勝　中學校　負
氏原(からい腰)　齋藤
塚崎(內股)　濱田
高橋(引分)　石垣
森田(おさへ込)　大槻
高橋(引分)　淺野

鐵嶺

惡疫豫防
接客業者檢便

當地大事務所では惡疫豫防策として在鐵接客業者二百十八名の糞便を蒐め奉天衞生研究所に廻送して檢便し保菌者を發見したときは隔離する筈であつた檢便の結果は成績頗るよく保菌者は一人も出なかつたと

馬賊警戒に駐屯軍
廿八日城內に

總々匪賊の活躍時期に入り最近は被害も連日續出の有樣で殊に開原昌圖縣下には二三十名組のもの少なからず、何れも軍服に長銃乃至拳銃を持ち馬匹を所有し各村落を襲ひ人質を拉つし兇暴性を發揮するので、省政府の認可を得開原、昌圖、鐵嶺の三縣下には特に昌圖城外紅頂山駐屯の陸軍を派遣し討伐の任に就かしむる事となり鐵嶺には追擊砲隊一連、騎兵隊一連、機關銃一連步騎兵一連が廿八日夜城內に到着した

鐵嶺漫筆

三業組合の總會が今年は豫定より二時間近くも早く濟んで何だか物足りない程すら〳〵と運んだといふ▲四五年前の總會に比較すると誠に今昔の感深いものがある▲四五年前の三業組合總會と言つたら將に鐵嶺の一名物だつた▲總會前になると組合長の爭奪戰で全組合員が鐵嶺ホテルと萬安の兩派に分れて鎬を削り時には血迷ひ沙汰まで出たもんだ▲すると土地の兩新聞が知らず識らずの間にこれ又二派に分れ盛んに論爭を始める▲組合員が仲直りして握手の酒を飲んでゐるのに新聞の方では戰ひの眞最中といふ有樣▲其うちに萬安の石黑先代が死去した新聞記者も馬鹿らしくなつたと見え喧嘩もせぬやうになつた▲それが段々變遷して此頃は役員選擧も何等の蟠りなく平和に行はれるやうになつた▲鐵嶺名物が減つたと言へば言ふものゝ平和の二字が誠に心地よい

三業組合總會

當地三業組合定時總會は二十五日午後三時より金波樓に開催されたが別に規約變更の必要も認めず役員改選の結果も

組合長中野忠治、副組合長岩本、會計伊科岩次郎、評議員松田榮二、金子正榮、本田良夫、大野良太郎

各氏全部重任午後六時より懇親會に移り誠に平和な總會であつた

本田支庫長榮轉

關東軍倉庫鐵嶺支庫長一等主計本田功氏は今回廣島經理部に榮轉と內定したる由何れ近く正式發表ある筈

人事

▲森本警務課長　二十八日朝來鐵即日午後開原へ
▲山內敬二氏　二十八日朝單身營口に赴任來月初旬正式離鐵の筈
▲久永重男氏　家族引纏めの爲め獲任地長春に行き三十日歸鐵の筈

安東

新義州軍雪辱す
對安東滿俱野球戰

石川平北知事寄贈の優勝カップ爭奪安義國境兩野球チームの第二回戰は二十七日午後三時半より安東驛前グラウンドにて擧行、第一回戰は新義州軍慘敗したるを以て雪辱の意氣凄し、この日絕好の日和安義野球ファンは定刻前既にメースタンド及び兩側スタンドを立錐の餘地なき迄に埋めた、定刻の三時半球田宮(兄)鹽出宮(第)兩氏審判のもとに安東滿俱先攻にて戰ひの幕は切つて落された安滿返り咲の千葉をプレートに新義州軍は小口アレートに立ち終始ゲームは緊張裡に續行され新義州軍ラッキーセブンに貴重なる一點を奪ひ試合はその儘にて安東滿俱二對三を以て惜敗した時五時十分因に當日のメンバー及びスコアー次の通り

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
安東	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
新義	0	0	2	0	0	0	1	0	A	3

安東　上手服酒戸瀨山千石有井
4672981 35

悲しい對面
脇田君の死に絡る哀話

既報＝二十七日朝鐵嶺管內で殉職した大石橋機關區運轉係脇田義正(二〇)の遺骸は即日十二時半鐵嶺發臨時列車で勤務地に發送されたが丁度同人が死んだ日は郷里の島根縣那賀郡波賀津から母親の朝鮮經由大石橋に到着する日で死に際し僚友に「今日はお母さんが來るのだ然し僕の死を聞いても驚いて呉れるなと傳へて呉れ」と言ひながら死んで行つた、そして奇しくも此特急が蘇家屯に到着したとき愛し兒の健やかな面影を胸に描きつゝ母親が同乘したが遂にその儘の病院に打明ける事もならず無言の儘大石橋に向つたといふ、母と子の對面の哀れさ鐵嶺の驛員達も暗然としてゐた

人事

……時四十分遼陽列車で來遼翌日午後……行で兩行すと
大每會主の訃　遼陽大阪每日新聞販賣店大每會主谷藤林市氏(四五)は豫て病氣靜養中の處二十七日午後五時死去、二十九日午後四時から高野山弘法寺で葬儀を執行
▲尾島遼陽署巡查　は母堂逝去に付郷里へ……
▲廣田一氏(水上署)　廿八日夜行で離遼赴任した

遼陽

道岔子に匪賊
討伐隊急行

遼陽城南第七區管內道岔子村に廿六日夕刻廿餘名より成る匪賊の一團現はれ村民に宿泊と食事を强要したと公安局に報告があつたので城內本局から廿七日午前五時警兵五十名に野砲二門を攜帶急派し更に午前十時騎兵二十步兵三十を應援のため增派したと

森本警務課長
來月三日來遼

森本關東廳警務課長は八月三日八……

四平街

朝鮮この連絡 電話料

四平街郵便局は本月二十一日より朝鮮安州及び新安州と新たに通話を開始された、試みに從來の通話區域及び料金を記せば左の如し

城名	一通話料金	呼出料
京城	二、二〇	四〇
仁川	二、二〇	四〇
平壤	一、八〇	四〇
鎭南浦	一、八〇	四〇
安州	一、六〇	四〇
新安州	一、六〇	四〇
新義州	一、四〇	三〇

朝鮮宛郵便物 道名が必要

從來當四平街より朝鮮方面宛郵便物の記載方は大部分鐵道線名を記載せし爲めこれが區分上非常なる手數を要するばかりでなくそれがため誤送を誤る場合ありし故自今同方宛郵便物は著名なる地を除く外は必ず道名を記載ありたしと因に二三記載例を示せば

全南光州、全北井邑、京城、慶北金泉、江原洪川、平壤、咸南新浦、黃海安岳、釜山

明治大帝御因緣祭
けふ神社にて

當四平街神社には明治天皇を奉祀されてゐるが今三十日を卜し因緣祭を擧行さるゝ筈なれば一般市民は同神社に參拜し御聖德を稱ふべく可成參詣せられたしと

先物中旬市況
四平街取引所

本月十一日より二十日に至る四平街取引所先物取引概況左の如し

大豆は弗々歐洲向の出荷を見たが地場商內は一般に伸びず手控勝し、高粱は變質期に入り賣物薄の氣配旺盛商內は下向の一途を辿り最近の大降雨で作柄氣遣氣から先高を稱せられたが事實は品薄の爲めらしく旬末も需用は一元四十錢內外の弱保合に終つた、錢鈔は海外銀市特に印度の買氣に一齊反騰を示し、倫敦も十六片に引戻し大連方面亦行過ぎの傾向あり地場は一八七元臺を上下した、其後銀市は支那方面賣惜みの餘沫を承け當地も一方平穩を傳へて各地沿線上伸し地場亦一八八元迄躍進した、旬末西北州の颱風に海外入電無く各沿線は材料缺乏に目先氣迷ひに越旬した、商況左の如し

大豆　七月十五日限(最高)二、五七二五(最低)二、五一〇〇(出來高)九車
高粱　七月十五日限(最高)一、五〇〇〇(最低)一、四二〇〇(出來高)一五車
八月十五日限(最高)一、五五二五(最低)一、五〇〇〇(出來高)四八車
一、金票對現大洋票　七月十三日限(最高)一八七、九〇(最低)一八六、七〇(出來高)二〇十圓
七月二十七日限(最高)一八八、〇〇(最低)一八五、九〇(出來高)六三千圓

南アルプス縱走記（八）

東京　大野恭平

◇初夏の山◇

御花畑の盛りは七月の下旬を中心とした二三十日の間である、先日私が登つた頃は、千五百米突の附近では躑躅が、二千五百米突の附近では櫻が滿開で、三千米突の山頂でも鐵銹色の石原にカアツと明るくイワカヾミが咲いて居るのを見たが、高山植物の大寶庫と呼ばるゝ大仙丈澤のカールは一杯の雪に埋もれて居るやうな譯だから咲き亂れた御花畑の美觀は勿論味はれなかつた。併し初夏の山にはまだ澤山に殘つて居る雪が、その太い白線で黒い山肌を彩り、山の骨格に男性的の裝飾を施してくれる。

さうして縞馬の縞をなすそれらの雪溪を上下し、又は横ぎるには多少の困難と危險とを伴ふ。雪はもう消へ去つたにしても、それによつて崩された斷崖に沿ふて新たに足がゝりを造つて行かねばならぬ困難と危險とが起る、が其等の困難と危險とが又却つて初夏の山の一つの魅力となる。

何よりも盛夏の山で厭はしい事は、淸淨なるべき境地で、キヤラメルの空箱や古新聞紙の散亂、山に相應しくない不作法の人々と逢ふ事などだ。初夏には半分更衣しかけた雷鳥が澤山出て吾々と親んでくれる。それだけでも澤山だ。山は常に孤獨と寂寥を愛する者の殿堂として殘されねばならぬ。さうした理由から私は盛夏の山を嫌ふのである。

◇途に迷ふた恐怖◇

都市には多くの精神的危險と共に病毒を始めいろ〳〵の肉體的危險も伏在するが、山では專ら肉體的危險のみが吾々を脅かす。

山の事故で最も多いのは恐らく途に迷ふ事だらう、その爲に屢々生命を奪はれる危險を伴ふ。これは日本の登山、殊に秩父連峰などに多い現象である。二千五百米級の低い山々である事を馬鹿にして無計畫、無案内で行く者が多いせいも有らうが、一面には又、武藏平野を吹く風を抱き止めて常に霧湧き雨多く、その上に屋根一體に栂や白檜が茂つて見通しがつかず谷が深く八幡の藪知らずと言つたやうな形となつて居る關係からでもある。

一旦深山で途に迷つたとなると不思議なほど心中の狼狽と恐怖とを禁じ得ないものだと言ふ經驗を私も味はつて居る。さうして少しでも身輕になつて一刻も早く安心な所へ出やうと、次第に衣類を捨て食糧を捨無性に猛進して、自分から疲勞と飢餓とを増して凍死して了ふ。恐怖の苦みに堪へ兼ね自ら死を求める例も多いらしい。映畫「聖山」にその例が組込まれてある。奧秩父で、切角人家へ一町ばかりの所まで辿りつき乍ら絕望して縊死した者がある。山の遭難では多くの場合、缺陷の無い健康以上に、強靭不撓の意力を必要とする。

大正五年七月、奧秩父の破風山で遭難した帝大生五名のうち四名は四日間徒らに山中に彷徨した揚句に凍死し、一名丈六日目に救はれた。人間の肉體の左右兩側の不均衡から起ることであらうが、此連中も途に迷つた者の常例として一つ所を圓を描いてグル〳〵廻つてばかり居たのであつた。さうしてその兩手の十本の指先の肉はとれ骨が白く出て苦まぎれに岩角などを匍ひ廻つた幾十時間かの苦悶の痕跡を示して居たさうだ。

昨年の一月乘鞍の頂上で途を失し六日間か飢餓、寒氣と戰ひ遂に一行四人共救はれた前代議士畔田君や松本高校山岳部長の一行などは、その三人までが中年者であつた事がこの世への絆を繫ぎ止める事の出來る有力な原因となつたのだと私は思ふ【寫眞は大仙丈澤のカール】

▽—新刊批評—△

▲新日本の工業地帶　一九三〇年は合理化時代である、猫も杓子も合理化でなければ夜も日も明けない、然し合理化とは……と尋ねられそれを知つてゐる者は暗夜の星の如く少なからう、我國の工業も維新以來の外國模倣時代を過ぎて漸く獨り歩きの出來るやうになつた。ホンのチヨツピリではあるが施設を有する工場や港灣が無いでもない。それが新日本の工業である、其の集合するところが新日本の工業帶である、そこには幾多の合理化が行はれてゐる、本書の說く所は工業地帶の成立の原因と此處に繁榮する工業の合理化とを說いてあり而して歐米の例をとりて論ずるところ頗る細密である、第一篇に關東州の大工業地たる鶴見川崎工業地帶、第二篇に尾張三河の工業地帶、第三篇に京大阪の工業地帶、第四篇に北九州の工業地帶と全國の合理化の跡を辿り最後に我國運輸交通の合理化を說いて終りとしてゐる正に「紙上の合理化博覽會」の觀がある、工業家の必讀の書たるのみならず一般の人々も一讀以て新日本の工業を理解することが出來る（三〇八頁、定價一圓五十錢、編纂者時事新報經濟部、發行所東京市麴町區丸ノ内丸ビル内經濟知識社）

關門通信

幽泉生

對米貿易促進

最近日本郵船の北米航路新造の優秀船氷川丸が其處女航に當り門司稅關岸壁に横付けとなつて一萬噸汽船繫留の先鞭をつけた事に刺激され遽かに門司市では對米貿易が叫ばれ對米貿易をとの聲が高くなつた對米貿易を振興するには先づ米國領事館の門司開設を求めなければ渡航及び貨物輸出の手續きが不便であるといふので之れ迄とても領事館誘致に就ては商工會議所から米國大使館に書面を以て希望を述べた事もあり門司市長の名を以て同樣の運動を試みた事もあつたが何等顧みらるゝ所がなかつた然るに先般前記の如く氷川丸が寄港したのを動機として對米貿易振興を要望する門司市民の輿論が勃然として高まつた大阪商船の桑港及び南米船も門司に寄港して居るので門司商工會議所が主催となり此程門司倶樂部で馬場門司市長金光稅關長郵船商船兩支店長等の會合を求め對米貿易振興の具體案につき硏究協議の結果領事館の誘致は從還しとし先づ今日神戸まで輸送して同地から米國へ輸出さるゝ貨物中九州方面のもので門司港から積出し可能の貨物二十餘種につき製造者及び荷主側に運動して門司から積出させる事を先決運動とする事に意見一致した之には鐵道側の協力も必要なので近く更に之ら關係者の大々的會合を求めて實際運動に着手する筈で門司港が炭水供給及び日支貿易中繼港たる使命から更に日米貿易港へと進展する日も遠からずであらうと期待されて居る

要塞地を公園

開港地であり乍ら外國人の居住しないのは門司である之は彼等を居住せしむるに足る何等の施設もないからで公園らしい公園、遊園地らしい遊園地の一つも有しない寔に殺風景の土地である之れでは對米貿易の振興を計るに必要な領事館の誘致にも支障を來たすばかりでなく第一市民の衞生にもよくないがサテ適當の土地がない唯一つ和布刈の山があるが之は第一要塞地帶でソコには日本に一つしかない隱見砲臺もあつて手もつけられぬと二十年來市民は其土地を熱望しながら空しく過ごした今や飛行機が空を飛ぶ樣になつて時勢も變轉し要塞にも變化を來たして和布刈神社の梶ケ鼻以西、宇品集積所裏山への二萬五千坪は門司市の要望通り無償で貸下げてもよいといふ事になつたので門司市では今廿五日市參事會を開いて其承認を求め陸軍當局へ申請書提出の手續を執ると共に一萬圓の經費を以て右貸下地の雜林雜小屋を整理し關門海峽を眼前に展望する筈で門司に初めて一つの名所らしい名所が出來る事になつた。

探偵小說　女妖（154）

江戸川亂歩作
横溝正史
伊藤幾久造畫

疑問の家（八）

「牛松、これは千家鷲鷹の仕業ぢやないよ」

と云ふ、成瀨子爵の言葉、

「えゝえ、これが千家鷲鷹の仕業ぢやねえつて……そ、そりや、どういふわけです」

牛松は喰つてかゝる樣に呶鳴りつけた。

「どういふわけといふことはない。見ろ。お粂のこの慘めな有樣を……身動きも出來ぬ程椅子に縛りつけられてゐるぢやないか」

「そ、そりや分つてるさ、然し、そ、それがどうしたといふんですい？」

「まア、聞け、千家鷲鷹が如何に惡人とは言へ、自由を失つたこの哀れな女を、わざ〳〵短刀で突殺す筈がないぢやないか」

「然し、然し、現にかう慘めに突殺してゐるぢやありませんか」

「だからさ、これは千家鷲鷹の仕業ぢやないといふのだ」

成瀨子爵はもう一度お粂の側へ近寄つて、其傷口を改めてゐたが

「ね、分らないか、成程、お粂をこの椅子に縛りつけたのは千家鷲鷹だつたかもしれない。多分、何か邪魔になる事があつて、此處へ暫く縛りつけて置くつもりだつたのだらう。鷲鷹にすれば、お粂にさう用事がある筈がないから、自分の方の仕事さへ濟めば許して歸すつもりだつたかも知れない。然し、鷲鷹がさうして出て行つた後で、誰かゞ此處へ忍びこんで來て無慘にも突き殺して了つたのだ」

「ぢや、ぢや。その犯人といふのは一體誰です。何處にゐるのです」

「何處にゐるか知らない。然し、犯人は分つてゐる。彼奴だ、あの恐ろしい殺人鬼だ！」

「あ！」

牛松は思はず顏色を失つた。庭園の隅にうづくまつてゐたあの黑い影を思ひ出した彼は、思はず拳を握りしめた。あゝ、あの時恐れずに取押へてゐたら、相手も鬼人ではない。それに腕力にかけては牛松も相當の自信があつた。あの怪人物を捕へる事もさう難しい事はなかつたであらう。いやいや取押へる事が出來なかつたにしても、こんな破目にはならなかつたかも知れない、

「畜生！さうだ！あの殺人鬼だ！」

あゝ、何處まで恐ろしい人間だらう。一體幾人の血汐がこの恐るべき殺人鬼の腕を染めて行くのだらう。今迄に、今迄に、既に數へ切れない程の人間が、この殺人鬼のために殺されてゐる。

そしてこれから又……

それにしても春日花子はどうしたらう。一體彼女は千家鷲鷹の手中にあるのだらうか。彼の手中にありとすれば、彼女の生命は當然安全なわけだ。何故ならば、花子の話によると、鷲鷹はなんとなく、花子に戀を迫つたといふ話である。彼は花子を戀してゐるのだ。

だからよもや、その戀人を殺すやうな眞似はしまい。——然し、さうは云へ、花子が飽く迄彼の意に從はない時は——？

その時の事を考へると、成瀨子爵はぞつとした。どつち道、安全とは言ひ難いのだ。

その時である。

ふいに牛松が、ぎゆつと力強く子爵の腕を握つた、

「ド。ど」

「しつ！誰か……」

牛松は右手で口を押へる。

成程、廊下の外に足音が聞える。落着いた足取で、靜かにこの部屋へ近附いて來る跫音が……。

家庭欄

夏の教育座談（一）
夏季休暇は必要があるか
A・B・C・D

D 學校の夏休みについて話し合つて見やうぢやないか、
A 親に取つて子供の夏休みはかなり厄介なものだね、
C 一日子供が家に居るとどうもうるさくていかん、
A 堪へられないやうな暑さならば夏の休みも必要かも知れないがせい〴〵三〇度位の暑さで學校を休まなければならぬ必要もあるまい、
C 學校の夏休みには大した意義はないだらう、傳統的な行事にしか過ぎないのさ、
A 無意味なものなら止めたらどうだらう、
B 全國的に行はれてゐる行事をさう簡單に止めることも出來ないから、
A 日本人は傳統に忠實な國民だからナ、
D 僕は夏休みといふものを非常に有意義なものだと思ふね、
B といふと？
D これは誰でも同じことだらうと思ふが僕自身の學生時代の事を追想しても最も印象の深い、そして價値のある生活と思はれるのは暑中休暇中に最も多く見出されるやうだ、僕は學生時代から人一倍旅行好きで讀書好きだつたから旅行と讀書のためには夏の休暇が最も樂しみだつた、僕といふ人間を作つたのもそれは學校教育ではなくて寧ろ夏季休暇であつたやうな氣がする、
B しかし旅行も出來ない讀書力も餘りにないといふ小學校の子供には休暇は不必要のやうに思ふがなあ、
D いや、大いに必要がある、僕の小學時代は宿題なんかそつちのけにして近所の川へ水泳ぎに行つたものだが、僕の今日の健康は子供時代に基礎づけられたものだと信じてゐる、
C 全く夏休みは樂しみだつたね僕達は夏休みの來るのをどれだけ待つたか知れない、學期試驗が濟んで蟬の鳴き聲を聞いた時は飛び立つやうに嬉しかつたなあ、
D 誰でも同じやうな追憶がある筈だ、やつぱり夏季休暇は樂しみなものなのだ、
A しかし僕の子供などは餘り夏休みを喜んでゐないやうだね、寧ろ夏休みの早く終るのを待つてゐるやうだ、
B それは今の學校が昔の學校のやうに子供をいぢめないからさ家に居るより學校に行つてゐる方が遙かに樂しみなんだね、
C 全く我々の小學時代の學校は苦役だつた、そこへゆくと今の子供は幸福だ、
A 子供が休暇より學校のある方が喜ぶとしたらやはり休暇は必要がないのぢやないか、
B 休暇を思ふやうに利用し得るだけ自然の環境に惠まれてゐない滿洲の子供はかわいさうだ、
D そこで此の夏季休暇を如何に暮させるかゞ問題となつて來る

創作 神聖なる惡戲（四）
五十嵐稔

「どう?、うまく行つたかい」
「仕事の成功は秦の滅亡よりも確だ。箱の中味は、名畫どころか紙屑と云ふ寸法さ」
「そりや上出來だな。それにどうだい！この警戒の嚴重さは。門の外で、曲者と間違へられて、危くなぐられる處だつたぜ」
「まだまだ奥の部屋にも、腕節の強い奴が、いやつて云ふ程詰め懸けてる。我こそ曲者を取つておさへやうつて云ふんで、きつとむづむづしてるんだらう」
「ところが、その曲者は朝迄待つたつて、大丈夫現はれつこ無いと來てゐる」
「現はれるどころか、とつくの昔に仕事を濟まして、一休みきめ込んで居る仕末だ」
「曲者だな」
「天的な曲者だ」
「聊齋志異にも、こんな曲者の話は書いて無い」
「天下一だ！」
と、醉英が嬉しがるのを、
「それはさうと、ほんとの中味は何處にあるのだ」
と孫山が話頭を轉じた時です俄かに邸の前が騒々しくなつて、馬の嘶く聲、鋭く叫ぶ聲、などが入り亂れて聞えて來るのです。さう云へば、一度なぞ確に、刄物の觸れ合つた音さえしたではありませんか。何か恐る可き變事が起つたのに違ひありません。

醉英と孫山とは一瞬間、眼をまるくしましたが、隼のやうに裏庭に飛び下りるが早いか、中庭の植込に身を潜めて、煌々と明りのついて居る奥の部屋を覗き込むやうにしました。

部屋の内は、先刻迄、時間潰しにと云つて、將棋を指して居たらしい人達が、物音を聞いて素早や…と一齊に起ち上つた所であつたらしく、匕首を逆手に持つた者もあれば、何處から持ち出したのか、三叉の戟など構えた者もあると云つた、いや頗る物凄い光景を呈して居ます……と思つたのも瞬間のこと、忽ち二人の目の前には魂も消えるやうな修羅場が、慌たゞしく展開されたのでした。

と云ふのは——、表門の物音が次第に靜まつたと思ふ途端に、入口の帳を蹴破るやうにして部屋の中に躍り込んだ曲者が、漆のやうな黒い覆面の裡から、稻妻の様な眼で、一同を睨みすえながら、右手に下げた赤い房のついた皎々たる青龍刀を、無言の儘、づいとつき出したではありませんか。而もそれが二人……。

——あつ！

窓の外の二人は、叫びかけて危うく聲をのみました。その刄さきから、油のやうにとろりとした血が、糸を引いて滴つて居るのは、入つて來る時表門で、抵抗した者を斬つて捨たのに違ひないのです何と云ふ恐ろしい敵でせう。

連續漫畫 彼の職業（二）
次朗作畫

「僕の役目を外で話すと親方から叱られますよ」
或る夜三公は遂に斯う白狀した。トン吉はそう言はれて見ると一層彼の役目が知りたかつたのでその翌晩三公には無警告でサーカスへ行つて見た。が、出て來る者も出て來る者も三公とは反對に背のスラリとした男女ばかりでそれらしい男はてんでゐなかつた。
次は呼びものゝゴリラの曲藝である、トン吉は此の機會に樂屋を隈なく探したが不思議にこゝにも三公の姿は見出せなかつた。

ラヂオ英語講座
(大連放送局七月三十日午後七時放送)
講師 大連商業學校 上村又一
(第八回)

Modern?—Yes, and so very livable—a quality common to all Macy's Modern Furniture

It may be the warm glow of the aspen wood, or the genial lines, or both, that immediately attract one to the bedroom furniture illustrated. We have grouped it in a modern setting in one of our exhibit rooms on the seventh floor, to let you see how it would look in your home.

On the other side of the floor, we have completed some new display rooms for modern furniture. Chairs, tables, lamps, potteries, furniture for practically every room, are attractively grouped here to make selection for you. The prices, naturally, are agreeably low, in accordance with Macy's well known price policy. Furniture illustrated above;

Dresser and Mirror　$ 109.00
Full Size or Twin Bed　$ 72.50

Macy's

大連少年團の合同キャンプ
八月一日より五日間 沙河口水源地て

大連少年團では既報の如く八月一日より五日間沙河口水源地の林間に合同野營を擧行するが參加者は市内各小學校に分屬する各隊の團員に指導員を加へて約二百名の大部隊である、之につき阿左見少年團主事は語る
何しろ參加人員が二百名にも達するので準備が中々大變です、最も**面倒な**仕事は五日間の獻立、及び之に伴ふ食料品の仕入れ配給等ですが、之等の仕事を專門程度の學校に行つてゐる先輩團員が中心となつて骨を折つて見ることになつてゐます、五日間に使用する味噌だけでも十五貫といふのですから大したものです、それから最も厄介なのは排泄物の處分です、普通にやるやうな少數の野外キャンプでは地に穴を掘るだけでいゝのですが、場所が最も清淨にしなければならぬ、**水源地**であり、然も人數が非常に多いので樽を埋めた便所を十數ケ所も設けなければならないといふ有樣で中々大仕事です、今度のキャンプは專ら作業を中心とする訓練本位のもので短期間ではあるが少年團の眞精神を開發する上に十分効果を擧げ得ることゝ思ひます、

合同野營の掟
一、健兒は互に兄弟、總ての人を友とする
二、だまつてニコ〳〵働け
三、人の及ばぬ點は、我が力で補へ
四、一人の明るい心、よく萬人を照す
五、物事は眞劍が第一
六、健兒は長上に信賴し、團各長に服從する
七、自班の任務も大切だが、更に共同の任務は重い
八、食ひ過ぎ、飲み過ぎ、冷え込みは病氣の因
九、床についたらぐつすり眠れ
十、時間尊重

星ケ浦東海岸の
—市内小學校聚落場—

聚落場めぐり
星ケ浦聚落……（二）
各校思ひ〳〵の樂しい聚落
こゝばかりは河童の天下

▽……△
十一時四十五分、晝食のベルが鳴り響くと食堂が開く、食堂は階上階下、各二室通しにブチ拔いた廿疊の部屋に健康兒の食慾が躍り上る、一度に八十宛、百六十人の食慾は蒼白い胃腸患者の恐怖を呼起すに充分だ——溫泉ホテルの食慾はこれ等四百に近い潑剌たる兒童の胃の腑が完全に代表して居る

▽……△
▽▽溫泉△△ ホテルを出て海岸へ出る、星ケ浦一帶の海岸は夏のパラダイスだ、素描の畫の點景の様にポツリ波間に浮び上つた島に、翠巒豐なゴルフリンクの傾斜面、山麓に立並ぶ五彩の文化住宅、白砂と綠樹に惠まれた海岸の遊歩道、空と水と樹木と總てが輝らめく夏の深い蒼さに包まれた別天地だ

▽……△
沿線小學兒童の水浴場を中央に、黒石礁には朝日小學校、霞半島を隔てた東海岸には南山麓、伏見臺、大正、沙河口、天の川臨海浴場には聖德小學校が各々數百の兒童を聚めた、海氣浴、水浴の眞盛りだ

▽……△
——スケジュールは何處も殆ど變りません
▽▽沿線△△ 小學校に比べて地の利を占めて居る丈け、日歸りが出來て樂です、然し保護者間には宿泊場があればと慾を云ふ人もあります、本當は團體訓練の上から云つても假宿した方が效果的ですがね

▽……△
黒帽に二本の白線が光つて居る監督の先生方もスッカリ小河童のお仲間入りと云ふ形で、形式的な師弟の扞格はブッ飛ばされて居る熱鬧街を離れて海に遊ぶ兒童連は黒々と燒けた甲羅を熱砂の上にゴロ〳〵轉がして、砂丘を造り、人形を畫がき、城廓を築いて自然のマヽゴトに耽つて居る

▽……△
▽▽河童△△ になれる河童と、河童になれない海の兒とは無心に波と砂の享樂に夢中だ

向日葵さく夏の一隅

州内地下水の採取は 長官の許可が要る 近く廳令で規則發布

關東廳では兎角水飢饉の關東州内に這般來續々地下水源が發見され、やがて工業用に、灌漑用に右地下水の利用盛となる日に備ふるため右地下水の統一と取締をなす關東州地下水取締規則の制定中であつたが、最近では大體に於て既に審議室の審査も終了したので近日中廳令を以て右規則の發布を見ることゝなつた、同規則の内容は頗る簡單なるもので地下水の採取は總て長官の認可事項とすること違反者は百圓以下の罰金其他處罰を受くること等が主なる條項となつてゐる

R百號飛行船 大西洋横斷 スコット少佐も同乘

【カーヂントン(イギリス)廿九日發電通】航空船アール百號は廿九日午前三時四十五分當地離陸カナダのモントリオールに向け大西洋横斷飛行の途に上つた、同號の乘組員は四十四名で總司令は飛行船操縱に十五年の經驗を有するアール・エル、ブース航空少佐で當年三十六歳の氣鋭の士である乘員中士官は五名、船員卅二名他は觀察員である、なほ十一年前アール三十四號を指揮して歷史的訪米飛行を敢行したスコット少佐も同乘してゐる

家庭爭議は 都市の騷音から 騷音になやむ近代人

耳、鼻、神經の專門醫バムル、

【東京特電二十九日發】神經的な電車の軋り嚙みつくやうな自動車の警笛、爆發するオートバイの響きこれら近代スピード文明の綜合的な騷音に夜となく晝となく惱まされ續けて居るのは東京人の大きな苦惱であるが、而も機械文明が進めば進むほどこの非音樂的な騷音は愈々増大して都市生活者の神經をいやが上にも焦らつかせることはもちろんである、既にニューヨークその他の大都市では騷音防止委員會を組織して居り、これが對策に大童となつて居るが、東京市でも漸くこの文明都市の病氣の治療の必要を感じ八月末電氣局理事山下又三郎氏をして歐米各國の都市騷音防止施設を視察せしむることゝなつたが右に就き某音響研究のオーソリテイは左の如く語つた

ヴイ・ウインスロー博士は「大都會に於ける家庭爭議の原因は外界からの騷音に負ふことが多い、だからその際當事者を靜かな病院の一室に入れてドアを密閉すると大抵平靜に返る」と云つて居る、その他コールゲイト大學の試驗の結果に依ると靜かな部屋の鼠は少食で都會的騷音の部屋に於ける鼠は最も多量の食糧を攝り、體のエネルギーが如何に多く消費されるかが證明された、又騷音の裡に棲むものは靜かな場所に棲息するものより出産率が非常に低いやうだ、東京市では近く家庭爭議の一原因でもある騷音防止の爲め衛生試驗所、電氣協會などと協力して電車進行中の音響防止方法その他都市騷音の防止施設を講ずる事になつた

英米拳闘試合 好調のス選手

【ロンドン廿八日發電通】本日ウイシブルドン競技場に於てアメリカ選手ストリブリングとイギリス選手フイル、スコツトとの間に拳闘試合行はれストリブリングは第二ラウンドでスコットをノックアウトして優勝した尚ストリブリング選手は世界重量拳闘選手權を爭ふため次回は同選手權保持者シュメリング選手に挑戰してゐると

戀の殿堂も 今は儚き夢 傷ける胸を抱いて 北滿ホテルの一室に 淋しき愛子夫人と語る

帝室林野局北海道支局長前田高島伯の令孃高島愛子さん——今はウイン公使館附書記官永井清氏夫人愛子さんは廿五日歐洲から長途の旅裝を北滿ホテルの一室廿四號に解いた、前田夫人の慰めに一歩も外出せず靜養中であるが、廿七日愛子夫人を訪ねた記者に前田夫人の室で靜かに語る

◇

妾はまだ永井の妻だと強く思ふてゐます、どうして間違つたのでしやう、永井は妾に離別するとは申さなかつたのです、或は父の方に何か言ふてやつてゐるかも知れませぬが——親もとに當る前田さん(利義氏)の許にも永井からは——このやうに手紙が届けられてあるだけで實は滿洲里について新聞をみて愕いたのですよ

前田氏宛の手紙をみせた、其文面には「病氣療養のため一度歸國さす、ハルビン經由の節はよろしく乃木總領事にも依賴してある」とだけ、所謂愛子さんと永井氏の愛の破綻には一句も言及されてゐない

◇

だから妾は全く何事も申上げ兼るのです、尤も山口の父の方へは手紙が行つてゐるかも知れません、ですから山口へ歸つてからでないと一切は判りません

父からは一日も早く歸れと電報が來ましたが私は二、三日養生してから出發します、風邪をひいてゐますし、熱もありますから、それにこの風態ではネ……

成程夫人は顏に鉢卷をしてゐる

記者「これからは、どうなさいます」

夫人「さあ、總ては父によつて決したいと思ひます、現在では矢張り永井の妻です——斯う云ふことは外交官夫人にはありがちだそうですつてネ——妾はもう大連時代の氣分にはなれないのです——まだ離縁とも決定しないのに新聞で騷がれたりこれが眞實になつたら、新聞の罪ですよ」

と一寸にらむまねをして「ですけど皆さんは非常に私に御同情下さいますので有難く感謝してゐます」と遉に表現と應答は何處までも相手の心をチャームせずには置かぬ

今は默つてゐて下さい、郷里へ歸つてから最後の姿を——總て發表します

と決心の色を見せる

◇

記者「何がさう貴女をさせたのでしよう——永井さんと?」

と愛の殿堂を覆へすに至つた大きな設紋にソッと手を入れると

夫人「理解が足らなかつたのでしよう、二人とも別な世界に住んでゐるやうな感情の疎隔からでした、つまり諒解が不充分であつたのです、それに全然環境の異つた世界に一人ぼつちの妾は・ホームシック——輕い精神病に罹つたのです、そして女としての病氣のあることを知つたのです——これを全癒させねば子供も産れない」

と一寸下腹を右手で押へ苦痛の表情を顏面神經に現はしながら、ひきしめた口唇を右につり上げ——「ヨーロッパ生活は始めてでありどちらをみても言葉は解らず、それに夫は……」華やかなるべき外交官夫人の空想を破つて一人の父一人の弟が待てる下關花壇に「ウインの町から還る淋しき姉」となつて——スクリーンの夢一卷——夫人は極度に疲勞の樣子であつた(ハルビン特信)

プールの水は 内地より良い 關東廳武田技師調査

關東廳では昨夏來各廳設プールの汚濁程度を調査し併せてその適當なる對策を施すため學務課武田技師擔當の下に大連神明高女、旅順師範、衛生研究所黄金臺各廳設プールの水質檢査を開始し、本年も去る本月十二日を皮切りに今日まで前後四日間十二回に亘つて旅順兩プールの檢査を行つたが、その結果表に依れば先づ體研プールは增水直後中央部水深二尺の位置に於て觀察用は一立方糎につき十、子供用は同百二十の細菌聚落を見たるに對しその後五日目には前者二百七十四、後者五百四十九と何れも細菌增加し更に翌六日目には表面乃至中央部共萬餘の數に細菌の增加を見た、黄金臺プールは十九日午前十時半中央水深一尺の位置にて無數の細菌が存在せるを發見、かくてプールの水質は換水後逐日細菌增殖し汚くなることが判明したが尚深度から云へば晴天の日は表面層も多く底に近づくにつれて順次少く、雨天の日はこれと反對の現象を呈してゐるが、體研プールには本年からカポクットを使用して殺菌してゐるので頗る成績宜しく又一般に滿洲のプールには東京其他内地の水道、井水、河水等に依る淡水プールに較ぶればグッと清淨で内地第一のプールと稱せられてゐるYMCAプールには入水前入浴石鹼にて身體を清淨したる後のみ入水を許して清淨を保つ樣努めてゐるのであるがそれでも六千四百からの細菌がゐると

沖ツ海デー 異彩を放つ幕下の人氣者 大相撲二日目勝負

大相撲一行の第二日目は朝來の雨模樣で氣づかはれて居たが正午過ぎ頃から好角家は第一日の好取組にそゝのかされて續々來場西棧敷には沖ツ海後援會の四百名が陣取つて應援する、三時頃から實業團の選手連も來場して沖ツ海に應援す相變らず大檢、逢坂町の美しいところが黄色い聲をはり上げて各贔負力士に聲援を與へてこゝならでは見られない光景、四時から小雨に見舞はれたが、浴衣がけの好角家連は動かうともせず景氣が好い、その上御好み數番で大向ふをうならせ本社の御好み相撲三回戰沖ツ海晴ノ海は沖ツ海の勝ちとなつて場内どよめく、協會の幕下個人決勝は双葉山と柳關が殘つたが柳關肩すかしの一手極つて勝西方土俵入りの際實業團安藤弟第二世が沖ツ海に抱かれて土俵入りをして人氣大いに湧く二日目の成績左の如くである

晴ノ海(そとがけ)海光山

高濱(上手投げ)沖ツ海

潮ケ濱(寄り倒し)朝光

中入

若瀬川(おしきり)池田川

池響をかけしも若立たず、しきりなほすこと三回双方立上り若鐵砲で敵を攻めたてたが池うまくはずして右押しとなり土俵際まで押し寄つたが逆に若に押切られる

大蛇山(ふみこし)幡瀬川

巧者な點に於て幡瀬に一歩の長はあつたが年限に缺けて居るだけに如何かと思はれて居たが果せる哉猛烈に突つ張り左四つとなるや白柱に寄りつめ土俵際で小手投げを打つたけれど既に勇足があり惜しい負けをした

眞鶴(上手投げ)太郎山

鶴響をかけたが太郎立たず仕切りなほすこと四回立ち上るや太郎左四つとなつて土俵眞中にしばし後太郎強引の上手投げにかゝつて敗る

朝潮(つり出し)雷ノ峰

今日の番組中の好取合せとて人氣わく、朝立つたがきかず、立ち上るや雷得意の右をさしたが朝も得意の右をさして相四つとなりしばし大相撲、見る間に朝雷を押して寄り出してしまふ

若葉山(押出し)吉野山

しきり直し四回復若押しの一手で押したが西土俵際で吉よくこらへたか遂にこらへ切らず割る若の得意の押偉大なる哉である

豐國(小手投げ)錦洋

錦響をかけたが豐自重して立たずしきりなほすこと四回豐國に一歩の長ありと思はれたが立つや直ちに豐猛烈に錦を突き錦しばしこらへて左をさし土俵の眞中でしばし錦猛烈にせめたてゝ錦の勝ちと見えたが豐もさるもの遂に小手投げをふらはして堂々大關の貫錄を示す

玉錦(寄り倒し)劍岳

しきり直し四回後氣合つて立ち上がるや劍二本差して玉に寄つたが逆に寄り倒されて玉勝つ

宮城山(小手投げ)寶川

右四つ得意同志の結び相撲棧敷から盛に聲がかゝる寶急いで響をかけたが宮立たずしきり二回立ち寶右差して寄つたが宮の強引の小手投げ如何ともし難くもろくも敗る

打出し七時二十分

三日目の後援會

▲沖ツ海後援會約五百名

▲幡瀬川、若瀬川後援會約五百名

▲玉錦後援會二百名

▲田中市長の招待會

なほ三日目取組のうち左の如く變更した

錦洋(玉錦) 寶川(朝潮)

毎日職を與へよ 失業者が名古屋市役所に押掛く 警官隊が出動し檢束

【名古屋廿九日發電通】名古屋市役所方面の失業救濟事業に從事中の失業登錄者約三百名は廿九日午前八時大擧して名古屋市役所に押寄せ市長に面會を強要したので警官六十名出動三名を檢束したが、結局七名の代表を出して市長と會見する事となり

一、毎日職を與へよ

一、勞働時間を七時より五時半迄のを三時半迄とせよ

外數項の要求を提出して市長に詰め寄り不穩の態度があつたので代表者全部檢束された

共同仕入れと 金融機關を設立 大連飲食店組合員が 大連昭和信用組合を創立

大連飲食店組合では現下經濟界の不況に伴ふ物價の値下げ時代に善處し全組合員の福利を增進し其の結束を堅くする目的の爲めに同組合に屬する事業の一として、組合員に必要なる共同仕入機關及び金融機關の創設を計畫中であつたが多數組合員の贊同協力の下に今般大連昭和信用組合なる機關の設立を見ることゝなり其の創立總會を卅日午後一時から磐城町遊樂館裏の同組合事務所に於て開催、規約の制定、役員の選擧等を行ふことゝなつたが、右大連昭和信用組合は共同購買部及び金融部の兩機構に分たれ共同購買部では組合加入者(飲食店營業者)に必要なる酒類飲料その他販賣商品の大量的共同仕入に依つて賣品市價を低廉にし物價低落時代に適應せる營業方法の基礎を確立せしめ一方金融部では組合員の爲めに低率の金利を以て小資金の融通を爲し、外に組合員以外にその從業者の利便の爲め貯金積立、資金融通を爲す筈で金融部は既に篤志家の手に依り約一萬餘圓の融通基金の借款成立した由で、同信用組合は八月一日から事業開始の豫定であると

立派な子寶は かうして得られる

斯道の七大家が多年の研究を發表された「良い子を儲ける座談會」、婦人俱樂部八月號で大評判です。

九A對二で 慶應快勝 對奉天滿俱戰

【奉天特電二十九日發】慶應軍對奉天滿俱軍の野球戰は廿九日午後三時五分から奉天新球場で擧行された、この日好晴に惠まれ興味が期待されて居たことゝてスタンドは近年稀な觀衆を以て埋められ盛況を呈した、バッテリーは慶應軍塚越・小川(塚越八回目に宮武と代る)滿俱軍田村、近藤(田村七回目に柳原と代る)球審高橋、壘審室井兩審判の下に滿俱先攻で開始、慶應は二回に三點、四回に二點、五回に一擧四點を入れたるに對し滿俱は一回に一點、六回に一點入れたが慶應の好守備に長蛇を逸し遂に九A對二で滿俱軍敗れ午後五時閉戰した

滯納が多い 市の貸家税徴收成績

大連市の昭和五年七月十八日現在に於ける特別税貸家税(第一次臨時)の徴收成績は納期限六月三十日で賦課人員六十名、金額一千二百五圓二十一錢であるが、この内納期内に納入したもの二十三名、二百十六圓十六錢、期限後納入したもの二十四名、四百五十七圓六十四錢で滯納人員十三名、五百三十一圓四十一錢であり納期内納入歩合は人員三割八分三厘七毛強、金額一割七分九厘四毛弱に當つてゐる、尚六月分の特別税諸車使用税徴收成績は同樣七月十八日現在で納期限六月三十日の賦課人員は三百二十五名、金額二千二百六十四圓五十錢であるが期限内に納入したもの百八十五名、八百九十二圓二十錢期限後に納入したもの七十三名、四百三十二圓十錢で滯納は六十七名、九百四十圓二十錢に達し納期内納入歩合は人員五割六分九厘二毛強、金額三割九分四厘弱に當り滯納者に對しては十九日附督促状を發したが成績は依然として芳くない

日支周遊船 秦皇島へ 昨夕大連出帆

ツーリストビウロー、大阪商船共同主催の日支周遊船は廿八日先づその第一歩を大連の土地に印したが、乘客一同百七十三名は何れも嬉々として上陸後旅大の地を隈なく見物、憧かれの滿洲の一端を窺ひ得たと大喜びで大連に一泊の上廿九日午後五時萬國旗に飾られビウロー員並に大阪商船支店等關係者の「萬歳」「サヨナラ」に送られ秦皇島に向つて折柄の夕雨をついてあめりか丸は出帆した秦皇島入港の後北平、天津をつぶさに見學更に南下して上海に出で新興支那の視察を了した上高雄に向ひ基隆を經て十九日間で大阪に歸港日支兩周を終ると尚更に北周を企てるがこれ又頗る人氣よく既に一、二等滿員で三等に少し餘裕がある程度であると

按摩業組合 揉める 幹部と反目し

大連按摩業組合は現幹部に對する不平から組合員相互間に暗鬪を續けて來たが、二十九日午後三時つひに岡本、堀越ほか一名の組合員は大連署に高纈衛生主任を訪問し現在の如き組合ならばわれ等は組合員として加入してゐる譯に行かないから幹部に對し好く事理を説かせ圓滿に解決するやう取計らつて貰ひたいと出願した。つまり現組合幹部は總會の決議を實行しない矢先に臨時總會を開いて前回の決議を撤回したのみならず新らしく規約の改正を行つたと云ふのが大體に於ける反目の骨子であるが右の出願に對し高纈衛生主任は君達の希望も一應は參考として聞いて置くが一方幹部側の意見も聞いた上善處する事にしようと返答したので同三時四十分一同は滿足して引き下つた

槇の水兵逃亡

在港第九驅逐艦槇乘組一等水兵鈴木太三郎(二一)は廿七日の午後五時頃正服の儘上陸し歸艦せぬので憲兵分隊に於て目下捜査中であるが大連方面へ行つたらしいと

老虎灘にボート

老虎灘料理業組合では同地の繁榮策として今夏六十隻のボートを建造しこれを一般希望者に無料で貸つけることゝし來る八月三日第一回ボート競漕會を催すと、尚夏季中は毎週日曜日毎日競漕を行ふ由

記念品贈呈

小崗子署では來る十日午後一時より武道土用稽古納會において過般教士號を授與された山根柔道教師に記念品送呈式を行ふと

交通部技師 九名日本留學

【東京二十九日發電通】曩にロシヤ、ペルシヤ兩國より技師派遣交渉を受けた鐵道省では今回又中華民國より交通部技師を留學させたいとの依賴を受け大喜びで快諾交通部技師關庚寶、翰慶清氏外七名を迎へ打合せの結果東京、横濱兩驛及び新橋運輸事務所に配屬せしめ實地見學を爲さしむることゝなつたが日本の鐵道技術も愈々國際的となる

外貨不買 勵行通告 奉天商工總會が

【奉天特電二十九日發】支那側當局が國貨の提唱を名として盛に外貨の排斥運動を行ひつゝあることは既報の通りであるが商工總會では今回國民政府の命なりと稱し省城各商店に對し左の如き外品不買方の通知を發したと

中國々民が財界困難に陷いれる主なる原因は多額の外貨を購入しこれを使用してゐる爲めである而して現今では全くこれが救濟方法すらない有樣である、我商民はこれが防止策として宜しく一般商民協力して外貨不買主義を以て國貨の使用に留意されたい尚瑞典、日本等が製造販賣してゐる燐寸も目下張志良が東臨火柴公司設置計畫中で近く製造し需要に應ずることゝなるにつきその宣傳に努めよ

海の唄　「七」

仲木貞一作　一木弴畫

白河の里（二）

「御免……」

低い、細い、優しい聲で然う云つたきり、あとは何の音もない……。

「誰へどすいなア……」

「行つてみいな」

屋内でも、忍び合つたやうな聲で然う云つたが、女房は起ち上つて表口の方へ行つて見た。

「誰人どす？」

聲をかけられて、外ではやうやう安心が出來たと云ふやうに默つて、ガラリと低い潛戸をあけた。

「あッ、おばさん……」

「まあ、京さんか……」

「……まあ、よかつたと云ふ心と少々驚いた……といふ氣持ちとでちよつと二人は默り合つて顏を見合せてゐたが、

「まあ、お這入り……」

「……大きに……」

……それは……殆ど口の中で云つて、客の女は、そつと内に這入つた。

まだ、二十を越したか、越さぬかと思はれさうな、若い綺麗な女である。

「おぢさんはお居やすのか？」

其處に突たつたまゝ、女は心配さうに低い聲で訊いた。

「お居やすけどなに……」

女房は、火鉢の方へ引返して、其處にメリンスの客座布團を置きながら

「さあまあ、早うお上りんか」

と、まだ、上り框の處に、もじもじしてゐる女の方へ云つたが、男の方へ、

「あの京ちやんがなア來なさりましたぜ」

と低い聲で云つた。

「うむ……まあ……」

男は何か云ひたくもあるが、面倒臭くもあると云つた風で起ち上つてゐたが、女が下駄を脱いで、其處に上つたのを見ると、默つてふいと座敷の方へいつた。さうして間の襖を、ぴしやりと閉め切つた。

それを客の女は、チラリと覗たが、しほしほと、其處のメリンスの座布團の脇に來て、小さく坐つた。

「えらう、來なさりませなんだなア」

「…………」

客の女は、默つて、微つか頭を下げた。

色の白い髮の毛の多い、眼がパツチリして、鼻筋が通つて、口元が締つて、御注文通り型にはまつた美人である。綺麗にあてたウエーブの撫く曲線が、理智の鏡の鋭さと、いゝ對照を思はせてゐる。

派手な縞の御召の袷に、七草に蜻蛉を白く絞り出した銘仙の羽織を着て、白魚のやうな指には、幾つか紅のや紫のや、ちと多すぎる程に、指環がきらついてゐた。

「……突然にお伺ひしまして……おぢさんもおばさんもお達者で……」

今、ぴしやりと閉め切られた襖の方へ何となく氣を兼ねたやうに小さな聲で、客の女は、と切れたやうな云ひ方をした。

「へイ、大きに……良人が二三日ぶらぶら寢んでまんが……なアに何時ものんでなア……」

女房が然う云つて、にっこりして見せると客の女も釣り込まれたやうに、ちよつと微笑んだ。

が、今度は、ずつと火鉢の方へしとやかに居坐り出るやうにして

「あの、和雄さんも、その後は御達者で……」

思ひ切つて、訊いてみたと云ふやうに客の女は固唾を飲んだ。

新刊紹介

▲千九百三十年詩集（詩人協會編）詩人協會で編纂された最初の年刊詞華集で、還暦士、荻原、室生氏等十六氏が編輯委員となり、月船、春月、隆輝、醉茗、汪洋、泰光氏等すべて同協會員八十五氏の最近の詩及び惣之助米次郎氏兩氏等十二氏の詩論を載せてゐる、けだし現代の詩壇を知る好著と言ふことが出來よう

花（現實）

あまりに……
あまりにお腹が空いてゐるので人間は花をもパンにしやうとするのだ
パンにならぬ花を邪魔にもするのだ
花が邪魔の世の中
一體……
こんな世の中にしたものは誰だ
全くこれは大變だ

（これは收められた深尾須磨子の詩の一節）（四六版三百七十六頁定價一圓五十錢東京神田今川小路アルス發行）

▲殉國記、敗戰（戰記名著集第十二卷）「殉國記」の原著者は露國海軍中佐ウラジミル、セメヨノフ氏譯者は高須梅溪氏「敗戰」の原著者はウエー・ウエレッシエヨー氏、譯者は大場茂雄氏である「殉國記」はロシヤ人の日露戰におけ悲状な殉國美談を集めたもので、更に筆を進めて戰後のロシヤの不安動搖の姿を巧みに描き出してゐる、「敗戰」は優勢の大軍と文明的な利の武器を持ちながら國民一致の愛國心のないために遲戰一敗の慘を見たロシヤ國民全體の悲憤を促がすために祖國への警告として其の内情を暴露して書かれたもので、ある、戰爭の開始から奉天敗戰歸郷までの悲慘な場面を良く現はしてゐる、兩篇共譯も良く涙と共に有益に讀める好著である（五百三十八頁約本東京神田錦町一戰記名著刊行會發行）

▲威海衛海戰記、日清篇（戰記名著集十四卷）著者は平田骨仙氏で明治卅年四月に刊行されたものであるが、日清戰役勝利の半分を決したこの海戰を實に良く描いてゐる、話は第二軍金州半島攻入の上陸地撰定から始まり聯合艦隊の大連灣旅順口の占領等を說き、愈々威海衛の戰に移つては各艦隊の活躍を叙述し殊に一、二、三水雷艇隊の闘入聯合艦隊の大掃蕩の場面は本當に讀者の血を湧かせ肉を躍らすものがある最後に北洋海軍の全滅を記して戰記を閉じてゐるが他に約二百頁に亘つて征清壯烈の美談九十餘篇を列記してゐる（五百四頁約本東京神田錦町一戰記名著刊行會發行）

▲棋道（七月號）定價五十錢東京麹町永田町二日本棋院發行

▲法律新報（二百二十二號）定價廿錢東京丸ノ内三ノ十二其社發行

懸賞詰聯珠發表（二）

題名「青簾」　上木三山調

問題の「青簾」は珠友三段橋本想水氏の「晩鐘」を改作したもので、攝河聯珠會に出題された當時四五段どころの老練家が數知れず落選したといふ程、詰題としては一寸面白いものであります。今回もその例に洩れず老練家の落選を見たのが大分あります、尚例に從ひ落選案その一から順序正解に移ることゝ致します

（二十二）後（甲）の勝ちといふ案が非常に多かつた。

乙は黒（十七）の時白「い」及「ろ」と兩四尖を伸びて後圖の樣に（十八）と止めると（十九）の點は四三三の厄に遭ふ、のみならず黒は白の（い四、十八）の活三禁を止めねばならぬ、之を止めれば雙ゝ須詰め消滅となるのである、此の四三三を忘却し去つたのは大變な失策であつた。

美は歩み移る　何が日本を支配する？

三つの主流

人氣は支配する、……何だか獨逸めくが、事實人氣といふものは世間を支配するに相違ない。支配は少しをかしい、支配でいけなければリードする、正にさうであるらしい。

或る人はこんなこと云つた、今の日本人を一番大きく動かしてゐるものは何だ、それは女優とスポーツマンだ。

スクリーンを通じて女優が日本全國の人々に呼びかけてゐる力、それは實に大したものだ、と同時にスポーツが、スポーツマンが大衆を曳摺つて行く力　これも實に大したものだと……一寸面白いではありませんか。

なるほど女の流行や好みを女優がリードしてゐることは確かだ、頭から足の先までスターの好みとあれば忽ち津々浦々を風靡して仕舞ふ。スター好みの衣裳、スター好みの傘、スター好みの下駄、曰く何、曰く何、スターは今や全日本女性の憧がれとなつてゐる、藝妓でも、女給でも、おさんでも女といふ女が女優を羨む心持はトテモ男には分らない位、大きく根強いものになつてゐる。

二つのもの・魂

スポーツの一般化、これはもう云ふだけ野暮です、六大學のマークは今日では浴衣の模樣にまで使はれてゐる、スポーツマンは就職地獄を鼻の先でせゝら笑つてゐる、實に大した勢ひである。

スター、スポーツ、二つの頭文字は何れもS。

そこで又或る人が云ひました、二つのSに魂を入れるSがもう一つある、これも正しく全日本を風靡してゐる一大人氣であると。さあ解らない、と云ふと一言の下に鈍感と叱られた。

もう一つのSはスマイルだ。

スターの人氣は彼女達の魅力溢るゝ眼から來てゐる、スポーツマンの人氣はその男性的な闘爭心に燃え上る火の樣な瞳から放射されてゐると云へるだらう。

して見れば、その眼の美しさを保持するスマイルが三つのSの核心たることは不思議ではない。

美は歩み移る。

一九三〇年の三つの主流。

幸福への近道

それは、あなたの眼をより美しくすることです。

眼の輝き一つでジヤネツトゲイナアは世界一の女優になりましたベテイアマンは一躍してスクリインの女王となりました。

美しい眼！

それはあなたの偉大な資本です、それ故にスマイルはあなたの貴重なマスコツトであります。

幸福の母胎

蒲田にて　龍田靜枝

美しい眼つて、本當に優しい魔ね、美しい眼は、どんな時に、どんな場所でも必ず幸福を生み出す不思議な力を有つてゐると思ひますわ。男でもさうですけれど、女には特にさうでないでせうか！　女が所有することの出來る幸福のすべて、たとへば愛といふ樣な問題でも、それは美しい眼を持つ人に多く惠まれるに違ひないですもの……。ですから女の誰もがスマイルに深い愛着と期待とをもつのは當り前ですわ。

私達のやうにカメラの前に立つ者の殆ど全部は、ライトのために最も大切な眼を傷めてゐるといつてもいゝと思ひます。で私達の間では色々な苦心をして、眼を傷めないやうに、傷めないやうにと、種々の藥を使用して居りますが、私の經驗によりますと、一番いゝのは『スマイル』のやうです。スマイルはたゞ目藥としていゝばかりでなく、自分ながら驚く程パッチリとして潤ひのある鈴を張つたやうな美しい目にしてくれますので私だけでなく外にも可なり使つてゐる人が多いやうでございます。殊に新しく入つた人などには、自分の經驗から『スマイル』をお奬めしてゐますが、矢張りどなたも「これは素敵！」といつて續けて使用されてゐるやうです。

明るくなつた日本の女性

舞踊家　石井小浪

久しく外國へ行つて居られた方がこの間日本へ歸つて來られまして一番驚かれたことは、都會の女の方が、非常に明るく、そして活潑になつたことだと申されましたが、どうして明るく見えるかと考へて見ますと、都會の女の方は確かに美しく輝く美眸の持主が多くなつたのです。

人樣にお目にかゝつて第一印象に甦るものは眼からうけた感じだと思ひます。美しい眼の方は理性も美しく感じられます、冴えた眼の方は冴えた理智のひらめきを感じます。その意味から申しましても美しい眼の方は確かに幸福でありまた幸福を掴むことが出來ます。私共の樣な趣味に生きるものは殊に考へさせられます……。この音樂舞踊の方や映畫の方などが旺んに賞用されてゐる、眼を健やかに、そして美しくする『スマイル』は大層結構なもので、私も以前から用ひてをりますが、眼を美しくすると同時に、氣分までが明るくなる樣に感じます。（石井小浪さんは熱心な新舞踊研究家で同時に大のスマイル愛用家です）

覺え書

◇…目下各社交界を始め御婦人方男女學生事務家讀書家職業婦人俳優及び視力を損じ易い仕事に從事して居る人から實に優れた卓効を讃美されてゐる『スマイル』は在來の眼藥の欠點を完全に補ひ更に一歩を進めて治療と同時に眼を美しく澄ませる作用を發揮する最新の處方に成功したもので現今の眼科藥界に獨歩しつゝある高級藥也

◇…殊にその容器は清新輕快な自働式點眼器を兼ね現代人の要求にピタリと一致する攜帶至便のもので隨時隨所で點眼し得らる。

◇…價格は小器四十五錢大器壹圓（大器は消毒濟ガーゼ付）で全國何處の藥店でも求められる。（東京日本橋瀬戸物町玉置合名會社＝振替東京七二番＝發賣品）。

◇…眼に關する知識と美眼法に就て詳述した美しい冊子と映畫界のスター諸孃のフイルムを封入進呈すハガキにて發賣元へ申込まれよ

夕刊 滿洲日報 七月廿九日

南京政府、日本に電信權新協定提議
日本は延期を要求

【上海二十八日發電通】重光代理公使は廿八日午前十時半外交部事務所で王正廷氏と會見し、王氏より
一、上海、長崎間電信權
一、青島、佐世保間同上
一、滿鐵沿線同上
につき現行協定を破棄して新協定の締結を提議したが、重光氏は本國政府に準備なきを理由として交渉延期を要求し正午會見を終つたが會見後王氏は左の如く語る

重光代理公使は交渉には贊成だが、涼しくなつてから南京で交渉を開始したいと希望したので九月頃から交渉開始の事を大體に申合せた
なほ右に關する支那の方針は全電信權の買收に依る主權の回收を第一とし最少限度では日支合辦の新協定を作成し電信の行政監理權を事實上支那側に回收せんとするものなること既報の如くである

滿鐵沿線電信權回收方針は放棄
銀價暴落もその一因

【上海二十八日發電通】日支電信交渉に臨む支那側の方針に關し當地滯在中の支那交通部長王伯群氏は語る

支那は最初日支間の南海底線及び滿鐵沿線電信權は完全にこれを買收して回收する豫定だつたが遺憾ながら今回はその方針を放棄した、銀價の暴落もその一原因だ新協定は短期協定とし
一、海底線陸揚げ權に對する制限を附す
二、電信營業權に制限を附す
等に依り現行協定より有利とした い、日本はその國營で外國會社の電信營業を許さずフランスは許してゐるが支那は日本の現行制度に倣ひこれを原則上許さず期限を附した、例外的の協定として今回だけ日本に短期の權利を認める方針であり日本もこれに應ずる大體の目當てがついてゐる

武漢を棄てた南軍津浦線に主力集中
決戰期漸やく近づく

【南京特電二十九日發】津浦線方面に主力を集中しつゝある中央軍及び反蔣軍の正面衝突は愈々時期の問題と爲つて居るが中央軍は武漢方面抛棄を決意し何應欽氏は蔣介石氏の電命に依り蚌埠において會見の上急遽廿三日漢口に引返したが

他方面　の戰局に及ぼす影響を慮つて差當り何成濬を中心に從來兎角態度を疑はれて居た徐源泉、范石生氏等の湖北系人物を糾合し保境安民の名目の下に獨立の態度を執らせ此際なるべく中央側に有利に一時湖北を固める計畫を樹てこの爲め何應欽氏は今度平漢線に赴き何成濬氏等と交渉するものと觀られてゐるが右決定次第漢口を引揚げ津浦線方面に出動することになるものと見られる、現に

武漢方面の作戰を全然變更して居るので津浦線方面における主力戰は極めて切迫してゐる模樣である

孫傳芳氏時局對策密議

孫傳芳氏が時局の推移に焦燥氣味であるとは既報の如くであるが、このまゝでは對東北省關係も面白からずと北方政府樹立に關し近く

威海衞方面に砲聲
航行汽船警戒

二十八日午後六時十五分威海衞の沖合約三十浬を航行中の八幡製鐵所々屬汽船沙首丸(二、七二八噸)より大連無線電信局宛報告に依れば陸上から砲聲が盛に聞えるので時節柄充分警戒して航行する必要あると

膠濟線方面の軍事解決近づく
山西軍の作戰成功

【濟南二十九日發電通】山西軍別働隊の迂廻運動成功し濰縣の西方の鐵橋を破壞したゝめ韓軍は退路を絕たれ主力部隊は靑州から臨朐方面に南下する形勢である、膠濟線方面は韓軍の撤退で根本的に解決近づいた模樣である

韓復渠軍敗退

【濟南廿八日發電通】山西軍は今朝四時淄河の韓軍の陣地を突破し靑州方面に進擊中である、又左翼別働隊は昨日壽光を占領し昌樂へ向ひ進擊中である

長沙の邦人住宅共匪に掠奪さる
わが海軍宿舍も危險

【長沙廿八日發電通】今朝來長沙に入城してゐる共產軍は彭德懷の共產軍第五軍一萬餘で市中十數ケ所に火災起り形勢は益々重大化し彭德懷門附近の邦人住宅は既に掠奪された模樣である、在留邦人全部の避難してゐる中の島も危險に瀕し我海軍の宿舍も全く危險となつたので軍艦に再避難した、市中の大掠奪は未だ行はれないが部分的には實行され若し何鍵軍が集結して陣容を立直し長沙奪回の擧に出づる時は共產軍が行掛の駄賃に如何なる行動に出でて混亂化せしめぬとも限らず頗る憂慮されてゐる

長沙在留邦人軍艦に避難

【東京廿九日發電通】二見艦長長沙廿八日發電に依れば邦人全部の避難せる中の島は全く危險に瀕せるため軍艦二見は邦人全部を日淸汽船の曳船檜丸に避難せしめこれを曳いて午後三時當地發長沙の下流五浬三社磯の更に下流に向け避難中であると

英新軍令部長

【ロンドン廿八日發電通】サー・フレデリック・フイルド提督は本日より愈々イギリス軍令部長に就任することゝなつた

支那戰爭畫報
(上右)隴海線沿線に築かれた戰死者の墓(上左)中央軍に傭はれてゐるロシヤ兵の(下)徐州附近に後送されて來た負傷兵

【ハルビン特電二十九日發】廿八日歐亞聯絡列車でロンドン會議顧問安保大將一行が通過した同大將は語る
高松宮殿下が六月二日マルセーユ御着後隨員として七月十四日御出發する迄御附申したが兩殿下には學校の御生活から今回初めて諸外國の公式の儀式に御受けになつた、ロンドンにおけるオフイシヤルは無論市民は日本のプリンス御通過に對し子供に至る迄奉迎し

歸朝招電は受けぬ
海軍條約は樞府も承認しやう　財部海相は辭任する必要ない
哈爾賓着の安保大將語る

日英國交　上における重き使命をお果しになり一層國交の表向きに好影響をお殘しになつた、キング、クイン來ゝ歴史あるコートの宴にも御招きを受けさせられ日夜寸閑なき各地における大歡迎に些かの御疲勞の樣子なく吾等は恐懼した、スペインには勳章捧呈の爲め向はせられる筈で御歸朝は來年の事と拜聞する、ロンドン條約の兵力量問題は缺陷もあらうが財部が辭めることは無い、ワシが後任だつて?條約が惡ければ顧問のワシも同罪だからそんなことは無い

樞府方面　も先づ承認を得るだらう、ワシに報告する爲め早く歸れとの招電は無い、殿下の御扈從の任務が濟んだので歸る、五年後の會議は今回よりも一層困難だ、國民は今回わが全權を支持したやうに大いに今から覺悟を要する【寫眞は安保大將】

輸出增進のために各種の積極的方策
商工省貿易局で立案

【東京特電二十九日發】政府の明年度豫算編成方針は依然として消極的緊縮方針であるが商工省貿易局では現下の經濟情勢に鑑みて輸出增進策については各種の積極的方策を講ずることゝなり大藏省側が承認するか否かは別問題として目下、左の項目につき鋭意立案中である
一、貿易通信費增額
二、海外競爭品の見本蒐集
三、各地商品陳列館の擴張および增設
四、海外市場視察員派遣
五、海外移住商奬勵
六、巡回博覽船の計畫
右のうち(三)は世界各地の本邦商品陳列館擴張、南米地方新設などにより本邦商品の

海外宣傳　に努め(四)はわが重要輸出市場たる支那、南洋近東および歐洲の四地方に對して來年、民間營業者ならびに商工省官吏を派遣せんとするもので(五)は從來の單なる海外移住民の奬勵以外に移住商の奬勵を圖り內地小資商救濟の一端に資すると共に本邦輸出商品の增加を圖らんとするものであるが、就中最も興味を惹くものは最後の目下繫船中の一萬二千噸級の優秀船舶を民間輸出業者をしてチヤーターせしめこれに本邦輸出商品を滿載して巡回博覽船を作り支那、南洋、歐洲近東南米等世界各地を

巡航して　各港で本邦商品の實物的海外宣傳を試みさせんとする面白い計畫でこれに對し商工省から約三十萬圓の補助費を下附せんとするものであるが現下の緊縮方針の下において果して右の計畫が認められるか否か問題であるが貿易局側では國際貸借改善の大局から觀て極力その實現を希望してゐる

四年度決算剩餘は望み難し
【五月末現在の歲出入現計】

【東京特電二十九日發】廿八日大藏省發表の本年五月末現在における四年度歲入歲出現計に依れば歲入總計は十七億九千四百萬圓であるが、大藏省主計局締切は七月末であるから今後尙專賣局益金その他の繰入豫定額

約二億圓　及び租稅の殘額分收入豫定額約四百萬圓などの收納を見るべくこれ等を加ふれば總額は十七億九千八百萬圓に達する豫定である、然し此中には前年度剩餘金繰入れ額一億九千餘萬圓となつて居り四年度實行豫算に計上された前年度剩餘金は五千五百餘萬圓であるから試みにその差額一億三千六百萬圓を前記總額から差引いて見ると歲入實收額は十六億六千二百萬圓となりこれに從つてこれを四年度實行豫算の歲入總額十六億八千一百萬圓に對比すれば千九百餘圓の歲入不足となる計算である、然るに大藏當局の見込む處に據れば他方において同年度の

歲出不足　額は略同額を示す筈であるから結局四年度決算は良く行つても歲出入トンノくか若くは三、四百萬圓の歲入不足を來さんとする見込であり、孰れにしても明六年度豫算の自由財源たるべき新規剩餘金を四年度決算に期待することは殆ど見込み難いものである

海軍條約下審査
今週金曜日頃一段落

【東京二十九日發電通】第二回ロンドン海軍條約下審査は二十九日午前九時五分上野驛着列車で輕井澤より二上書記官長の歸京を待ち樞府事務所において開會二上書記官長、村上、武藤、堀江各書記官、政府側より松永條約局長、堀田歐米局長、齋藤情報部長、下村、岩村兩海軍大佐出席第一回に引續き調査を進めた、なほ下審査會は政府の希望もあるので今後繼續して行ふ豫定で金曜頃までには一段落を遂ぐるはずである

濱口次官首相訪問

【東京二十九日發電通】政務次官は二十九日午前九時四十分永田町首相官邸に濱口首相を訪問し會談時餘にして辭去したが氏の辭職說ある折柄注目されてゐる

南洋華人富豪北滿に投資

【ハルビン特電二十九日發】南洋方面における支那資本家の一行は…

新重役は何れも一騎當千の强者
不況對策は總裁歸任後決定
大平滿鐵副總裁談

愈々重役が全部揃ふた、顧ぶれを見ると何れも一騎當千の士、大森理事の如きは有數な…木村理事亦頗る驚力のそな…人物で僕は住友時代から知…るが貧乏を苦にせずた…人だけに

一筋繩で　はゆかぬ氣の男だ、滿鐵理事でも何喰はぬことがあれば斷然…位のことはやり兼ねぬ、…題は新聞の報道に依ると…が鞍山說が固執してゐたが…說を觸へしたかの如く傳へ…があれば少し誤つてゐるの…るまいかと思ふ、仙石總裁…く鞍山ならどう、新義州…と關係の意見を覆したまで…

經驗ある

軍人會第一分會第七回總會

在鄉軍人會大連第一分會は廿七日午後一時より大廣場小學校講堂にて第七回總會を開催、會員百餘名出席脇屋分會長勅諭勅語を捧讀し議事に入り甲斐副長昭和四年度事業報告を、福井理事會計報告をなし樋口監事監査の結果違算なきを報告し次で旅順支部長高野中佐より分會役員並に會員左記諸氏に表彰狀を授與した
甲斐秀三、加來一郎、樋口八郎、小野寺文雄、植草駿一、高出英三郎、戶田勝利、尾形一郎
次で聯台支部長の訓示、旅順支部長の訓示、岩井聯台分會長の訓示並に福田名譽會員、辻第三分會長の祝辭及び脇屋分會長の挨拶あり會を閉ぢ尙閉會後出席會員に會規其他在鄉軍人としての參考冊子を配布し特に當日出席せる來る卅一日簡閱點呼を受くべき被教育者並に未教育者に對し校庭に於て點呼補助官より點呼の注意並に豫習等をなし緊張裡に午後四時二十分散會した

…も四苦八苦だ、現在大…八萬噸許りになつてゐる…七百五十萬噸の豫定は…結局昨年度の七百二十…減は免れまい、それ…ことを主にするか儲けを…方針でゆくかやり方は…これ亦近く方針を定める…しかし

滿鐵收入　の…きものは運賃收入だが…入のバロメーターだから…方針を決することは出來…調査委員會はまだ全部の…上つてゐないが總裁が歸…でには出來上る筈だ

木村公使內地へ

チエッコスロヴァキア公…市氏は廿九日朝のばいか…年ぶりでの歸朝の途につ…頭には大藏理事、竹中…その他滿鐵關係者多數見…

天城書記官歸朝

【ハルビン特電二十九日】…大使館天城一等書記官は…が病氣靜養する爲め卅日…歸朝の筈

人事

▲關東廳辭令(廿六日付)　關東廳屬　草…
任關東廳理事官
敍高等官七等　關東廳理事官　草…
八級俸下賜
財務部財務課勤務を命ず

▲河村靜太氏(阿波共同汽船會社員)二十九日旅客として平壤へ
▲高木秀雄氏(同)同上
▲飯田洋二氏(日滿連絡船技師)同東京へ
▲木村銳市氏(チエッコスロヴァキア公使)廿九日出帆ば丸にて夫人同伴歸朝
▲杉山嘉雄氏(奉每副社長)鄉里へ
▲高橋猪東喜氏(辯護士)帶び同上神戶へ
▲大內成美氏(同)同上
▲吉村英吉氏(前國際事務…)
▲京都四條畷中學生廿四名
▲大阪市東商業生十四名

大觀小觀

天氣豫報

各地溫度

勅令發布後はじめて 商標權侵害で檢擧
クリーンハミガキの模造品に 支那人が商標貼附

[illegible]來大阪紀美堂商會製造のクリーンハミガキ瓶詰を模造し[illegible]方面に一打九十(錢)にて販賣して居るのを小崗子署員が探[illegible]おいて遊興中を同署の頃安刑事が逮捕し目下取調中であ[illegible]七十打以上を製造し殆どこれが製品は市中に販賣されて[illegible]に努めると共に製品ハミガキ粉を目下試驗中であるが右[illegible]る最初の商標權侵害である

必勝を期す 慶應陸上競技部
ベストメンバーで來征

[illegible]本以下十九名の選手に追加し選手卅一名を擁[illegible]一監督の外に同校先輩[illegible]郎氏も監督として來連す[illegible]なつた
[illegible]夫、石井晋作、深野敏雄[illegible]二、土屋惠吉、磯野貫、[illegible]一郎、曲淵景一、白石達[illegible]本哲一郎、松本太亮(兄)

松本大亮(弟)尚律田選手は病氣のため來連不可能となるかも知れない由

天皇陛下還幸

【東京廿九日發電】[illegible]

置籍船增加
七月末現在

當地海務局調査による七月末の州置籍船は汽船百四十四隻三十六萬七千五百七十七噸、帆船四千五百十四噸、計三十七萬二千九百六十一噸、これを同局調査の三月末統計と比較すれば汽船において三隻帆船三十隻の增加をしめしてゐると云ふ

天幕を携へ 强盜の山籠計畫
ピストルには彈丸を裝塡 警邏中の刑事隊發見

廿七日午後十一時ごろ沙河口署刑事隊が同署管內馬欄屯附近を夏期警戒中、于家屯の畑中を通行して居る擧動不審の支那人二名あるので誰何し大格鬪の上取り押へて身體檢査を行つたところ彈丸五發を裝塡せるモーゼル拳銃一號他に彈丸九發及び天幕を所持してゐるので本署に引致し嚴重取調たところ、の兩名は山東省生れ住所不定の孫華亭(二七)及び楊成財(二九)と稱し同夜馬家屯派出所裏附近の居住民を襲ふべく赴く途中であることを自白したが、更に同類たる永安街一〇七號孫福吉(三三)三春柳侯家溝居住の侯喜麟(三七)魏昌華工苦力宿舍十七號郭寶德(三〇)を何れも各々自宅において一網打盡に逮捕したが孫福吉方には家宅搜査の結果彈丸五十三發を隱匿して居るのを發見したが前記孫、楊の兩名は同夜强盜決行の上は當分山籠りすべく既に天幕まで用意して居つたものであると

月給も呉れず 女給を働す
娘の歸國を願ひ出る

長崎縣南高來郡南有馬村大江名一〇一七中村德次郎外二名より市內加賀町三一カフエータウン主、中村利喜男宛說諭願を二十八日大連署宛送つて來たがその內容は前記中村利喜男は中村德次郎三女シズエ(二〇)同村白倉米藏長女シズカ(二〇)同村中村半藏二女キミノ(二〇)の三名を一ヶ月二十圓の月給をやるからと稱し本年二月九日大連に連れて來たが、今日に至るも月給は支給せず同カフエーの女給として働かしてゐるので本人等からは頻りに現在の境遇を嫌つて歸國を希望し親に言つて來るので親等は去る五月二十一日各自三十圓宛旅費として送金し歸國する樣言ひ送つたところ中村は種々の口實を設けて歸國を許さぬから右說諭方を願ふといふにある

職務執行を二ヶ月停止
建久丸船長に

昨秋パラワノ海峽において坐礁沈沒事件を惹起せしめた關東州置籍船建久丸船長戶倉鑑戈氏に絡る海事審判の裁決言渡しは廿九日午前十時より海事審判所において開かれたが岡本委員長より職務執行二ケ月停止を命ぜられた

天盛倶樂部を繞つて 醜い利權屋の爭ひ
家賃の前拂金を誤魔化して 早くも問題を起す

在連中國南方各名士資本家、恭親王、陸孟飛氏等を網羅して中國人の娛樂機關としての天盛倶樂部が組織されたことは屢報の通りであるが、同倶樂部は資本金五十萬圓餘をかけ尨大なるものとなるといふので日支各利權屋は同倶樂部を繞つて醜い利權漁りの爭ひを始め今日に至らずも同倶樂部の世話人である藤井荒雄、李煥文の行爲が私文書僞造、横領の司法事件を惹起せんとしてゐる、事の起りは元來昨年十一月頃藤井、李の兩名等が主唱となり南方の名士を引入れて倶樂部を設立せんと馳り本年一月完成したと風評があつたので更に恭親王、陸孟飛氏等の一派が五十萬圓餘の資本を以て倶樂部組織の運動にかゝつた、其後兩者は合併して天盛倶樂部を組織したが、事務所に市內大黒町二六朝鮮銀行の借家を借入れた、其節藤井等は野中といふブローカーの手を經て借り入れたが家賃一ヶ月二百圓、六ケ月分前拂ひとし千二百圓を恭親王から出させたが先般小崗子西崗街二二の料理店の跡を買受けたので前記借家を返還せんと恭親王より朝鮮銀行にかけ合つたところ、實は家賃百八十圓で銀行には三ケ月分五百四十圓預つてゐるに過ぎず、差額の六百六十圓は藤井等に猫婆きめられてゐること判明、更に藤井等は本年二月頃この倶樂部には博奕御免と警察から許可を得たと觸れ込んだので俱に倶樂部の組織を早めたものだが其後小崗子に住む朱春山氏が小崗子署に確めたところ、此の如き事を許可したことはなく以ての外と叱られたので現在內輪同志紛糾を續けてゐるが、藤井はそれを餌に恭親王から三千圓とつたとも言はれてゐる、今更になつて倶樂部を解散し再組織を圖れば今後は許可を得ること困難なので藤井、李等を排斥する[illegible]た、內輪で組織を改めんとしてゐるが其他日支有象無象の利權屋が倶樂部を繞つて暗鬪を繰返してゐる

規則違反で 司法係へ
骨接ぎの失敗

大連西公園町二五接骨業島田清次(四七)が西公園町一〇三貸家業望氏の四男常盤小學校五年生横田優(一〇)の接骨治療中、取締規則を無視して醫師的行爲に出で而も治療に失敗して不具者になさしめた事件は以來大連署衛生係に於て桑野警部補係りとなり嚴重取調中であつたが、事件は極めて明瞭であり島田自身もこれを否認する何等の材料なく大連署に於て肯定したので接骨營業取締規則違反か醫師取締規則違反かの何れかに問はるゝ事になつたが當局は愼重考慮の上將來の取締上醫師取締規則第二十條の醫師免許證又は醫術開業免狀を有せずして醫業を爲したる者云々の條文に照し二十九日正午告發の手續を取り事件は司法係の方に移致された

大連商業軍
八月一日出發

本社主催の全滿豫選會に優勝した大連商業學校チームは一日出帆の定期船はるびん丸で遠征の途に就くことになつた

繋船時代
第廿一共同も

繋船時代來る、不景氣の深刻化・銀安と貨物薄、大連にも繋船時代が來た、高橋商事の北平丸が空しく赤腹を出し濱町海岸に佗しい姿を横たへたのを皮切りに小發動機船の廿四隻が打倒れてゐるが、更に阿波共同汽船の青島大連間就航船でおなじみの第廿一共同丸(總噸數千三百八十八噸)が淋しく繋船されることになつたが、阿波共同汽船では「とうとう繋船しました、から不景氣ではこの方が得です」と語つてゐる【寫眞は繋船された漁船と左から北平丸と第廿一共同丸】

海水浴客御用心
貴金屬のみを狙ふて 星ケ浦の脱衣場を荒す

最近星ケ浦海水浴場脱衣場內において貴金屬の盜難が頻々として起り去る廿七日も市內吉野町八五女學生柴田ハツヨ(一七)がプラチナ時計在中のオペラバツク(時價約九十圓)京町三六北谷光次(一七)腕時計一個市內桔梗町八六國際運輸社員新城弘三(二〇)も腕時計外數點の盜難があり引續き廿八日も脱衣場內において貴金屬の盜難四件あり何れも犯人は同一人物らしく沙河口署では目下搜査中であるが各海水浴者も大いに注意されたいと

日瑞陸上競技
日本選手奮闘

【ストックホルム二十八日發電通】スエーデンの招待に依る日本對スエーデン選手の陸上競技大會は本日午後六時半より當地で擧行、數千の參觀者あり日本選手大いに活躍し多大の印象を與へた

▲百米一着吉岡隆德(十一秒一)二着中島亥太郎
▲走高跳一等木村一夫(一米九〇)
▲棒高跳一等西田修平(四米)
▲一千米リレー一着日本チーム(一分五十九秒八)

尚障碍の岩永[illegible]澄及び走り巾跳の中島亥太郎四百米突の西貞一選手は何れも二等となつた

分賣開始!

大日本雄辯會講談社では、滿天下の熱望諸方からの御勸めに、遂に『修養全集』『講談全集』『落語全集』の一冊賣りを開始した、好機とばかり飛ぶ樣な大賣行で、到る所大評判である。(各一冊一圓廿錢)

壁が落ちて 三名重傷
就寢中に下敷

市內大黒町一三六宋開業(四[illegible])では廿九日午前六時半ごろ就寢中間仕切壁市四尺高さ約一丈一尺の壁が最近の降雨のため濕氣を帶び突然一大音響と共に崩壞しその下に同じく就寢中であつた同人の妻及び長男の三名がその下敷となつて何れも重傷を負ひ直ちに附近の博愛病院に收容した

麻雀御用
支那時計店て

二十九日午前二時四十五分、大連署員が浪速町を警邏中市內奧町四十三番地、時計商楊昌公司方に於いて同店員が麻雀賭博を開帳中を探知し直ちに踏み込み何成法(三三)外三名を逮捕、現金四十圓餘を押收引上げた

州內外對抗の 庭球爭霸戰
撫順にて開催に變更

【撫順特電二十九日發】庭球界本年掉尾の呼びもの州內外爭霸戰は八月十日奉天で行はれる豫定であつたがコートの都合で撫順永安臺AB兩コートで擧行される事と變更された、旅大聯合の州內軍と州外の撫順、奉天、鞍山、長春、安東その他各沿線選の猛者との優勝旗並びにトロフキー爭霸戰の事とてその前人氣は物凄い許りで州內外兩軍のメンバーは一兩日中發表の筈である

また電車で 乘客騷ぐ
置忘れた硝酸から黒煙

廿七日午後零時二分七號系統二〇六號電車(運轉手孫奇三、車掌作田統治)が向陽門停留所に停車の際突然腰掛の下から黒煙が舞ひ上つたので乘客總立となり火事と騷いだが、實は何者かゞ置忘れた硝酸の入つた壜が轉倒して硝酸が流れ出して黒煙を發したもので直ち[illegible]に乘客を降したが其節乘客中の市內櫻化臺嶺前莊欄城幸雄(三)は右足右脛部に藥が觸れ輕微な燒傷をした

二中劍道軍
京都で善戰

大連第二中學校劍道部選手一行七名は本夏京都武德殿に於て開催せられた全國中等學校武道大會に初陣の遠征を爲し、個人試合には優勝して大いに氣勢を擧げ、續いて第一、二兩日の團體試合に五戰五勝の好成績を得たが、第三日の第六回戰には强豪福岡中學と戈を交へ力鬪の末、三對二で惜敗した

また電信不通

沖繩ヶ面大暴風雨の爲め長崎臺灣間直通海底電信線二線中一線は二十七日午前十一時よりまた他の一線は廿九日午前六時ごろより孰れも不通となり臺灣宛電報は差向き迂廻線または無線連絡に依るの外なく遲延承知の電報に限り受付けることになつた

危く縊死
老人が悲觀し

廿九日午前八時半ごろ沙河口霞町大德寺前胡藤に細引をかけ縊死せんとして居る老人があるのを通行人が發見沙河口署に屆出でたので同署にて保護を加へた上家人に引渡したが右は市內仲町三九土井內[illegible]源內(七[illegible])にて永年の中風で言語の自由を奪はれ常に家族の者より厄介者扱ひにされるのを悲觀して前記始末に及んだものであると

三日目取組

電國技下の大日本大相撲三日目取組左の如し

(潮ケ濱)晴の海(沖ツ海)太郎山
(東潟)高浪(朝光)池田川
(若瀬川)雷ケ峰(錦洋)若葉山
(吉野山)大蛇山(朝潮)劍嶽
(播龍山)玉錦(宮城山)
(豐國)寶川(眞鶴)

台所メモ

品名	百匁	
ぐち	〇八〇	〇六〇
えび	五〇〇	一五〇
ひらめ	一五〇	〇八〇
すずき	五〇〇	一五〇
さはら	二五〇	一〇〇
めばる	二〇〇	一〇〇
あぶらめ	一五〇	一〇〇
ぼら	一八〇	一五〇
かれい	五〇〇	一〇〇
あなご	二五〇	二〇〇

九州並中國地方及朝鮮 風水害義捐金募集

今次九州並中國地方及朝鮮に於ける大暴風雨は各地に稀有の慘禍を與へ多數の罹災者は苦熱灼くが如き炎天の下に住むに家なく食ふに糧なき悲慘なる狀態にして眞に同情に堪へず依て吾等相謀り左記に依り義捐金を募集し救護の一端に資せむとす大方諸君奮て御贊成あらむことを

義捐金募集方法

一、義捐金は大連市役所に於て受付を爲す
二、義捐金は一口五拾錢以上とす
三、寄附者の芳名は滿洲日報、大連新聞に廣告し受領證に代ふ
四、募集締切期日は八月三十一日とす
五、義捐金の處分方法は發起人に御一任のこと

昭和五年七月二十九日

發起人(次第不同)

大連市長 田中千吉
滿洲日報社長 高柳保太郎
大連新聞社長 寶性確成
區長 松田清三郎
區長 小島鉦太郎
區長 野村崇
長崎縣人會副會長 立石保福
福岡縣人會長 村井啓太郎
鹿兒島縣人會長 上村哲彌
熊本縣人會長 竹田萱雄
佐賀縣人會長 辻慶太郎
宮崎縣人會長 佐藤至誠
沖繩縣人會長 玉城喜四郎
大分縣人會長 小田斌
山口縣人會幹事 藤田秀助

俠艶一代男（9）

米田華紅作　伊藤幾久造畫

神田祭の夜（九）

「鐵太郎！よく聽けよ！」相手が神妙にしてゐるのを見ると、急に今までの不快を曝け出して

「貴樣は故縁、金澤にあつた折、少し許り出來る武藝を鼻にかけ、女敵打ちを誤つて成敗、殿のお情が無ければ、夙くに一命は無い奴ぢや。それをこの態はどうしたことぢや？」

源十郎は一層に激しく言ひ募つた。

「相手もあらうに、加州の役火消とは犬と猿の間柄同然な八番組、か組とやらの溝浚ひと酒を喰つてゐる。獅子身中の虫とは貴樣のことぢや。この一儀を以てしても、どうで穩かには相濟むまい。加州組下の者が聞き知つたなら、貴樣の生命は無いものと思へ！」

る。」

「おのれまで、拙者を嘲弄致すな？」

「と思ふなら、勝手にさう思ひなせえ！、三人に一人で、お前さんを嬲りものにするわけぢやねえが、あんまり見てゐられねえ仕儀だ。俺は七難しい文句や面倒臭え言葉の遣り取りは大嫌ひだ。その代り、八町火消や町火消、お前さんが馬鹿にしてゐる溝浚ひの挨拶を御覽に入れましやうよ」

さう云ひながら、鐵太郎もまたすつくりと立ち上り、つか〳〵と大塚源十郎の側へ歩み寄り、突如に利き腕をぐつと捕へた。

「大塚源十郎！、昔馴染で、慈悲な扱ひだ。愚圖々々申さずに引取れッ！」

「な、何を無禮な！」

が利き腕を背へねぢ上げられた儘押し出されるやうに、鐵太郎から突きのめされながら、よろりよろりよろと廊下を歩いた。

「若旦…いや、お役、お役〳〵！」と、座敷の口から金次が顔を突き出し「大丈夫でございますかい？」

鐵太郎は振り向きざま、ニツコりして輕く頷いてみせた。

清吉も、金次も、ジツと耐へかねて、飛び掛りさうな權幕を見せて居つた。

それを、鐵太郎が頻りと、眼で制止しては、何事をか、獨りで頷いてゐた。

「昔は鬼に角、仲間小者の分際で拙者を呼かけるさへ、身の程知らぬ呆れた奴！、貴樣等が兎や角と申す筋はないから、控へてゐろッ！」

頭から噛みつくやうに呶鳴りつけた。

「さア、お言葉通りでござんしやうかね？」

飽くまで落ち着いて空嘯いた。

「何ッ？」

「まア大塚さん！源十郎さん。さうぽんぽんと威勢よく、頭ごなしにやつゝけられては拙者は穴でもあれば這入りたい位でござる。と昔ならば切口上、こんな風にでも云ふ所だが……」と、鐵太郎の言葉が急に砕けて「今ぢやお仰有る通り、素讀へ法被一つのしがねえ大名火消、仲間小者に違ひございやせん。だが源十郎さん、源さん……」

居邊へ、冷たい笑ひが浮んでゐる

源十郎は反身になつて、反撥をした。

「まだ吐すか？、往生ぎわの惡い手のかゝる奴だ？」

摑んだ利き腕を、さつと手前へ引き寄せ、激しく打つてかゝるのを引き外し、くるりと背へ、腕を拈ち上げた。

「い、痛いッ！、お、おのれッ！……」

「源十郎！、判つたか？、これが江戸の溝浚へが、亂暴者への挨拶さ」と、側に呆然と突立つてゐる女中へ「こいつの座敷はどこだね？俺も一緒に送つて行くから、濟まないが案内をしてくれ！、それから一葉！、お前はすぐに戻つたらよからうぜ」

「あい！」と、いそ〳〵と嬉しさうに「そしてお前さまは？」

「こいつと酒合戰だ」

「えッ！」と、一葉は解せぬ顏。

「はつはゝゝゝ。冗談だよ」と源十郎に向ひ「歩けッ！」

「うむ！、不、不屆至極な……奴」

「文句は後で聽く！歩かぬと痛いぞ」

女中が先に、顏を歪めた源十郎

名品再上映　大衆興行　帝國館から

夏枯時の對策として帝都の日本物封切館が各社の各篇として興行價値のあつた作品を再上映しつゝあるがこの風潮は最近大連の映畫界にも波及し先づ帝國館が牛原、傳明、田中のトリオを以てファンを吸收する「陸の王者」と共に伊藤大輔監督が松竹に殘した傑作で月形龍之介主演の「斬人斬馬劍」を再上映して昨廿八日より階下廿錢解放の大衆興行に出で好成績をあげてゐるが、引續き松竹の弗映畫「母」を再上映する豫定で時代劇は「松平長七郎」を組み松竹映畫を以て他社の大衆興行を一蹴せんとしてゐる、これに對して大日活は次週に東京のプロをそのまゝ大河内傳次郎の「沓掛時次郎」と「東京行進曲」を組んで大衆興行に出づるべく計畫を進めると共に大衆興行週間に日活現代劇特作品「女性讃」を大々的に宣傳すべく意氣込んでゐる

「陸の王者」と「斬人斬馬劍」を組んだ帝國館の大衆興行の初日は果然大入滿員▲南館主「矢張り安いに限ります」といふが品物もよくなくてはいけない▲大日活でも大衆興行を計畫してゐるがパラマウントの超特作品を片端から再上映しようといふ話もある▲

珍らしい顔合せ

この間うち京都に行つてゐた長大日活館主が現代劇部から誰が挨拶に來てくれますかと村田監督の「この太陽」の撮影餘暇に談判してゐるところ【左から峯、小杉、村田、南島、夏川、入江に圍まれて納る長館主】

大連　JQAK

七月三十日午後七時三十分

▲英語講座「第十二課」大連商業學校上村又一

▲講話「明治天皇の御敬神に就て」產靈教本部松山理三

▲ストリングオーケストラ（イ）鷲の巣（ロ）カグヤレリアルスチカーノの間奏曲マスカニ、滿洲音樂會演奏部員

▲童話「お馬のお手柄」大正大學兒童研究員、吉原正元

▲義太夫「日吉丸稚櫻五郎助住家の段」太夫吉田左京、三味線豐澤住次

その先陣が「十誡」らしく「滅び行く民族」やロイドの喜劇も選擇されてゐる▲常盤座は次週またトーキー興行に還つてビリー・ダブの「愛慾の人魚」を上映するが▲題名からしてエロ味がある―却々い〻場面があるといふのでまたエロで當てる氣でゐる▲演藝館は昨日今日と休んで明日からマキノと河合でいよ〳〵廿錢興行の蓋明け

大連棋院臨時稽古碁戰

三段　伊藤甲子女史
六子　大淵貞吉氏

―（一〇）―

伊藤三段講評（大淵氏本局……）

滿洲日報

社說　不景氣に居て悲觀すな

悲觀すれば限りなく、さりとて向ふ見ずの樂觀も危險である。わけても冷靜に時代を凝視すべく、行き詰つた世相から次ぎの時代の曙光を發見すべきである。窮すれば通ずでなければならぬ。不景氣とは、この間の消息を穿つものであらねばならぬ。このまゝドン底に陷つてゐる。世界は破滅の方へと行かんか、そう必ずしも悲觀すべきではないと思はれるが、艱難、汝を玉にするといふことも、また眞理であるに當らず、いよいよ背に腹は換へられぬとなれば、人間は何かの活路の途を考へ出すものである。勿論、そこには努力がなければならぬ、が併し徒らに悲觀する必要はないと思ふ。逆境に於ける人間の眞の人間味が分らぬ如く、不景氣のドン底に處して時には偉大なる能力が發揮されるかも知れない。

◇

制度の上などでも然りである。すなはち一種の習性となつてゐたやうなものが、ある機會に不景氣に遭遇し、研究調査の結果、經費を節約し、能率を增進するやうな組織に改められぬと限らぬ。政府が煙草賣捌の制度を改めて專賣局から直ちに小賣人、而して消費者へといふ風に、とにかく組織が簡便になり、その上に經費もはぶけ政府の收入も增加するといふ結果を將來する。かくの如きことは、必ずしも煙草專賣の制度に限つたことではない。あらゆる社會事情經濟組織において豫期され得るところであらねばならぬ。勿論、古い制度や組織には、それぞれ存在の理由があることを認めねばならぬが、一方また時勢の進步變遷といふことを認めることを忘れてはならぬのである。常に時代の要求に應じ、殊に不景氣に直面してはただ單に、それを打開するの方策を講ずるのみならず、より以上に新らしい時代を建設するの覺悟がなくてはならぬと思ふ。

◇

それには先づ第一に意氣込みが大切である。そこに徒らなる悲觀があつてはならぬ、大地に立脚して前途を樂觀するの意氣地がなくてはならぬと思ふ。この不景氣といふ奴、なかばは氣の持ちやう如何に存する。百折不撓、萬難を排して我行かんとするの氣槪がなくてはならぬのである。今日の場合濱口內閣としては政策の轉換など出來る筈のものではない。今さら方向轉換をやつたとしたら、それこそ問題である。責任の地位にあるものは斷じて自重せねばならぬ。冷靜に自重せねばならぬ。不景氣のドン底を隱忍自重して、これを乘り切るだけの覺悟がなくてはならぬ。應急の救濟なり援助なり、當面の問題は臨機の處置に出づべく、ただ根本の節約緊縮の方針を轉換することは、一步を誤れば取り返しのつかぬ危險に陷るとなしとも限らず。從つて吾人は、今ごろ中間的の景氣などを望むことは禁物と考へ、ひたすら不景氣に居つて不景氣を打開し、やがて來らんとする一陽來復の時代に處すべく、窮して通ずるの方策を講ずることを忘れてはならぬ。

◇

ロンドン海軍々縮が成立するとして、それによつて節約せられ得る全額を海軍條約による兵力量の缺陷に…出するが如きことは、到底あり得べからざることゝ思ふ。こ[illegible]は須らく軍縮の開催精神[illegible]たる國民の負擔輕減といふことに振り向けられねばならぬことは世界の、國民の常識とせねばならぬ。幸か不幸か、この不景氣時代、明年度豫算の編成難を叫ばれてゐるときに、たまたま海軍々縮によつて海軍休日が斷行され、五ケ年にしても兎にかく、軍縮が實行されるものとすれば、その不要經費の大部分は當然に、國民の負擔を輕減する方面に振り向けられねばならぬ筈である。かくの如き問題もこれが好景氣の絶頂にでもあるならば、その事が容易に行はれ難いことも想像されるのであるが、この不景氣とあつては、軍艦どころでなく、手から先づ口へと何人も考へねばならぬ。國民あつての國家、國家なくして何の軍備といふやうなことになる。これといふも一つは不景氣の時に生まんとする窮すれば通ずの一現象といふべきである。要するに吾人は、今日の不景氣時代に遭遇し、斷じて悲觀してはならぬ。徒らに樂觀して表面滑りするのは危險千萬であるが、冷靜に時勢の推移を凝視し、大地に立脚し濶步し、禍を變じて福となすの覺悟を以て、着々として迫り來る難局を隱忍自重、打開することが肝要ではあるまいか。滿蒙の開發の如き實に、この間の意氣がなくてはならぬと思ふ。

汪氏作成の最右翼的な政府の七原則決定

これで改組、山西兩派完全に妥協　正式會議は來月七日

【北平特電二十八日發】本日午前九時懷仁堂で擴大會議開會され汪精衞氏議長となり汪精衞氏作成の政府の原則たる七項目を可決し之を各方面に宣布する事に決定、正式會議は八月七日と決定した、尙政府の原則は最右翼的なので改組派は贊成し、西山兩派と完全に妥協した證左である

發砲と放火で長沙混亂に陷る

共產土匪の仕業

【長沙二十八日發電通】二十七日午後八時頃突如城內に銃聲起り爲めに警備兵の撤退に大混亂を惹起した、共產軍は既に城門に迫つたもの〻如く、一方其の便衣隊は城內を橫行し銃聲諸所に起り市民は極度の恐怖に襲はれてゐる、銃聲は夜半迄絶えず、今曉零時頃省政府附近、一時頃公安局附近に火災が起つたが何れも共產土匪の放火で不安益々加はつてゐる

共產軍全く占領

何健軍悉く逃走す

【漢口二十八日發電通】共產軍の先鋒部隊一千餘名は廿七日午後九時數旒の赤旗を押立て長沙に入城し完全に同市を占領した、共產軍の大部隊は今未明より引續き入城し市內は到る處赤旗で充滿してゐる、これより先き市內に駐屯の何健麾下の正規軍も悉く逃走し一兵をも留めず、市民は恐怖と混亂に陷つてゐるが、目下の處居留邦人は無事である共產軍は規律も正しく省政府貯藏の彈藥を城外の某地に運搬し始めて居るなほ長沙を脫出した何軍は醴陵方面にて共產軍の一隊と交戰中である

政策轉換か倒潰か

政友不景氣對策委員會の意見

【東京二十八日發電通】政友會の不景氣當面對策委員會は二十八日午後二時より本部に開會、三土委員長より現在の歳入狀態より見れば明年度は二億圓以上の歳入減を見ねばならぬ狀態に陷つてゐるから今や政府は非募債主義を放棄せねば豫算編成は至難なる危機に逢着した と述べ之に對し各委員より質問並に意見の開陳あり、不景氣對策につき意見交換の結果 政府が倒潰するか政策の轉換をなすの外不景氣挽回は不可能なり と云ふに一致し尙之等の意見を根據として研究を重ねる事を申合せ四時散會

產業審議總會

【東京二十八日發電通】臨時產業審議會は二十八日第四回總會を開き企業統制に關する一部答申として特別委員會決定した造船業の統制に關する方策を原案通り可決し直に政府に答申の手續きを採つた

木村公使夫妻　昨夜着連（左が公使右が夫人）

五工學博士が多獅島踏査

各專門的立場から　來月廿三日頃安東に落合ふ

【東京特電二十八日發】先般開かれた港灣土木專門家協議會の結果滿鐵の委囑を受けて新義州多獅島の實地踏査を行ふことになり丹羽氏等五工學博士は來る八月廿三日頃安東縣に落合ふ豫定で朝鮮經由若しくは大連經由出發する筈であるが多獅島における視察日程は約四日間である、なほ同一行は全く專門的立場からこれを嚴正調査檢討するのであるから地方民の一行諸氏に對する各種の運動陳情などには一切應ぜざる申合せとなつてゐると

失業防止のため起債緩和を進言

民政社會政策委員會で協議

【東京廿八日發電通】民政黨は二十八日午後二時社會政策委員會を開き失業對策につき協議の結果政府が目下實行しつ〻ある失業救濟の程度ではまだ範圍が狹いから更に失業防止に向つて手を伸ばし之が爲め全國的に事業を起すことが肝要である、之が爲めには從來より一層起債を緩和し且つ補助金を出すやうにせねばならぬ と云ふに大體意見一致し更に委員會の議を纏めた上政府に進言することゝし同五時散會した

常議員の補選

商議決算可決

大連商工會議所では既報の通り二十八日午後三時から定時總會を開催出席者は正副會頭を除いて僅かに十名といふ不熱心振りであつた 村井會頭より本年三月一日より六月三十日までの事務報告あり、昭和四年度決算に關しては篠崎書記長の報告通り異議なく可決、常議員豆信田中喜介、正金西山勉、國際平田驥一郎三氏辭任による補缺選擧は豆信田村羊三、正金鷲尾磯一、國際千秋寬の三氏が選任された

我輩の對日方針は共存共榮を基調

馮玉祥氏鄭州の陣營にて語る（上）

——鄭州にて　一記者——

「寶刀から見てモウ馮玉祥氏の天下だ」……と北方で噂せられてゐるの記者は端に鄭州の平漢線を一路鄭州へ走つた、最もその前に天津、北平の中華民國陸海空軍副司令部公署を通じて會見を求めたところ「戰時中でもてなしは出來ないが御來鄭を歡迎する」との快よい回答に接したからであつた

×　×

十九日夜半鄭州に着くと飛行機の襲擊を防ぐ爲全市は眞の闇、戒嚴の兵士が行人を誰何するのに持つてゐる懷中電燈が螢の光のやうに流れるのみ、嚴めしい銃劍と大刀を佩いた兵士が右往左往、息づまるやうな戰時氣分が漲つてゐる、記者は外交處主任徐功甫氏らの出迎へをうけ鄭重に驛前の大金臺旅館に招ぜられその日本人記者として恰も可副司令部の賓客となつた、馮玉祥氏はその夜年縣の戰線から歸鄭して直ちに翌日會見することを通じて來た、即ち以下は記者と馮氏との會話であるが馮氏が今回潼關から河南へ出て以來日本人記者と膝を交へて語るのはこれが初めてゞある、なほ翌二十一日に擴大會議戰地慰問の單振氏並に之れに隨行した日支記者團が馮氏と會見したことは各社の通信に報ぜられてゐるが記者はこれと行を共にせずその前日時に親く馮氏の意見を叩いたのであつた

時　七月二十日午後六時から七時まで約一時間

所　鄭州隴海線北停車場北側に在る棉花商王德棧の庭

滿洲日報

共存共榮

馮玉祥　一九、七、二十

人　馮玉祥氏と記者、傍らに外交處長唐悅良、同主任徐功甫、日本課長李向恒氏ら

馮氏　酷暑の頃遠路の御來鄭を迎へこゝに會談するは私の近來の快事です

記者　御多忙中お邪魔致し濟みません、心臟がお惡いと承はつてゐましたがナカナカ御元氣で結構です

馮氏　イヤ病氣なぞとは私の敵人の宣傳です、革命が完成するまで病氣なぞに斷じて罹りません、この通り殺しても死なぬ元氣を有つてゐます

記者　先づ承はりたいのは貴下の對日方針、即ち貴下は日本に對して如何なる考へを有つてゐるか、更に換言せば日本と支那は如何せば……

馮氏　これは問題が大きい、詳しいことは即答出來ないが、私は平生、兩國は共存共榮主義であるべきだと考へてゐる、故に私の對日政策は共存共榮の四字だ

記者　日本人もお言葉のやうに考へてゐる、共存共榮は兩國の天命です、然らば如何にしてこれを具體化するか

馮氏　いくらも方法があらう、先づ兩國民が絶えず會談せば誤解がなくなるではないか（以下次號）（馮氏書）

佛伊の軍縮交渉

仲々纏まりそうもないが兎に角本年中は建艦中止

【東京特電二十八日發】ロンドン海軍條約批准問題でアメリカの上院は久しくもめてゐたが、結局二十一日九票對五十八票の大多數で批准案を可決した、アメリカの樣子如何にと見守つてゐたイギリスも、早速批准の手續をするらしい、イギリスでは勞働自由兩黨が條約に贊成なのだから面倒は起るまい

◇

ロンドン海軍條約はワシントン條約と同じく日英米佛伊五ケ國の間に締結されたものである、然し條約中の第三篇即ち補助艦制限に關する協定は日英米三國間だけのものである、佛伊兩國はこれに加はつてゐない、ロンドン會議では交渉の都合上參加國を二組に分けた、日英米三國を「海洋組」とし英佛伊三國を「歐洲組」とした、イギリスは兩組に跨つてゐるわけである、海洋組の方の話は纏まつたが、歐洲組の方は補助艦制限に關する交渉が遂に纏まらず、後日改めて交渉を繰返す事となつたのである、斯樣な次第で、ロンドン會議の幕は一應おろされたけれども會議は未だ閉會したのではない、休會となつてゐるのである

◇

歐洲組、就中佛伊兩國其後の交渉は何うなつたか、去る五月十二日からジュネーヴで開かれた國際聯盟理事會の際、佛伊兩國外相の間に右に關する會談があり、イギリスの外相も其間に立つて肝煎りをした、爾來雙方の間に話合ひが續けられてゐる模樣である、然し佛伊兩國間には軍縮以外各種の政治的懸案があり、これ等を先づ解決する必要がある、軍縮の方は中々急には纏まりさうにもない、ところが先月イタリー海相シリアニ提督は下院に一九三〇年度の海軍豫算（十四億七千五百九十六萬六千リラ）を提出した、これで昨年度に比し二億四千三百五十萬リラの增加である、イタリーは一九三〇—三一年度に於て巡洋艦一萬トン級一隻、五千トン級二隻、驅逐艦四隻、潛水艦二十二隻を作らんと計畫してゐるのである、一方上院に於いて外相グランディ氏は「ロンドン會議で採擇された問題につき佛伊兩國が商議する期間、フランスとイタリーが同樣建艦を中止するならばイタリーも右の建造計畫を中止する」と說明した、今月十日フランスの外相ブリアン氏はイタリー政府に對し、フランスの一九三〇度計畫による軍艦建造を來る十二月迄停止する意向である旨を通告した、これに對しイタリーも同じく建艦計畫實行を本年末まで見合はす意向である旨を回答した、これで兎に角本年中は佛伊兩國の海軍休日となり、一方佛伊交渉の進行も一層滑らかになつたわけである

◇

佛伊兩國の交渉は今後如何なる所に到達するであらうか、ロンドン會議當時のやうにフランスがその補助艦所要量をイギリスの五十四萬トンに對し七十二萬トンだと言つたり、イタリーがフランスと同等を要求したりしてゐたのでは、とても纏まるものではない、フランスが餘りに多きを求むればイギリスも現狀では滿足しないだらうし、アメリカも日本も之れに影響されない事になるであらう、こんな場合、比例的に增艦し得る權利はロンドン條約でも認められてゐるのである

◇

ブリアン氏提案にかゝる歐洲聯邦組織の計畫もドイツ、イギリス其他各國の原則的贊成を得た、而して來る九月初旬開會の國際聯盟總會の前後に右聯邦案に關する歐洲列國間の會議が召集されることゝなつてゐるが、この會議と佛伊兩國の軍縮交渉とが相々相助けて平和的成果を齎せば誠に慶幸である

支那側煙稅增徵

內外當業者極力反對　場合により罷市斷行

【奉天特電二十九日發】東北省政府は卷煙草稅の增徵を決定してゐるがこれによると從來月額四十萬元の稅收は一躍六十萬元となり二十萬元の增加である、その中英米トラストは約三十萬元の稅金を負擔してゐたが今回の增稅により月額十七、八萬元の負擔增加となるこれがため同トラストではこれに反對を唱へ支那側當局が反省しない場合は四萬の職工を擁してゐる同工場を閉鎖し煙草の輸入をも停止する模樣で支人煙草販賣公會も亦英米トラストと同一態度を採ることになり若し增稅を實施する場合は罷市を行ふ旨申し合せてゐると 尙東亞煙草は月額一萬二、三圓を納稅してゐると

滿洲は煩い處だ　理事說は知らぬ

歸京の上でなければ解らない　木村公使廿八日着連

滿鐵理事に內定してゐるチェッコスロヴァキヤ公使木村鋭市氏は夫人及び隨行員一名と共に廿八日午後八時半着列車で來連大和ホテルに入つたが廿九日朝出帆の定期船で歸京の筈である、氏は車中滿鐵側の出迎へを受けてヤマトホテルにて語る

三年間外國にゐたので日本內地も隨分變つてゐることだらう、滿鐵理事になるなどと云ふこともまだ何等の通知に接してゐない、若し事實ならいづれ外務省と總裁とで決めたことだらう、歸京の上で見れば何も解らない、理事としての抱負など今云へと云つても無理だ、就任したら考へやう、今の處はこれだ（と兩手を擧げて哄笑する）然し僕も支那のことにたずさはつてから既に七年だが滿洲と云ふ處は實に煩い處さ、齋藤理事の後釜なら何れ對外交渉の任に當ることだらうが所謂「交渉」も恐らく滿鐵創業以來絶えたことがあるまい、だが支那の現狀では容易にラチが明くまい

と、更に話頭を轉じ哈爾賓までつれ戾つた高島愛子さんについて

哈爾賓についたら貴紙が大々的に報道してゐたので驚ろいた、同地まで同伴してくれと云ふ約束であつたから同地で前田氏に引渡したが愛子さんも強烈な神經衰弱にかゝつてゐるから氣の毒だ

と語つた

朝鮮國籍法施行中止に決定

誤解と批難を慮り

【東京廿八日發電通】拓務省では支那官憲の在滿鮮人迫害對策として朝鮮に國籍法を施行し鮮人に歸化權を與ふる方針を定め之が具體策考究中であつたが今回小坂拓務政務次官が鮮滿を視察し、各方面有力者とも意見交換の結果、鮮人に歸化權附與の件は此際中止するに決した、即ち本問題に就ては鮮內にては國籍法施行は在滿鮮人保護の美名に隱れて朝鮮から鮮人を驅逐せんとする策なりと非難あり、他方支那側にては右は日本の滿蒙侵略の前提なりとして排日に利用されるので、小坂次官から松田拓相に右の旨復命し、對策協議の結果國籍法施行は中止するを得策とするに決したものである

滿鐵の重要問題

仙石總裁の歸任後を待ち　重役會議に提案附議

仙石滿鐵總裁も愈々來月二日入港のうらる丸にて歸任の豫定であるが滿鐵臨時業務調査委員會では總裁の歸任を待つて開催されることになつてゐる重役會議提出の給與規程改正案の作製を急いでゐるが既に三四案が纏まつた模樣である

尙總裁は右規程改正案と傍系會社整理統合案の一段落後滿鐵沿線及び各埠頭の視察、對東鐵、烏鐵との間に懸案となつてゐる運賃協定、數量その他の諸問題解決に努めるものと豫想されてゐる

交通部技師　九名日本留學

【東京二十九日發電通】曩にロシヤ、ペルシヤ兩國より技師派遣交渉を受けた鐵道省では今回又中華民國より交通部技師を留學させた[illegible]

外貨不買勵行通告

奉天商工總會が

【奉天特電二十九日發】支那側當局が國貨の提唱を名として盛に外貨の排斥運動を行ひつゝあること は既報の通りであるが商工總會では今回國民政府の命なりと稱し省城各商店に對し左の如き外品不買方の通知を發したと

中國々民が財界困難に陷いれる主なる原因は多額の外貨を購入しこれを使用してゐる爲である而して現今では全くこれが救濟方法すらない有樣である、我商民はこれが防止策として宜しく一般商民協力して外貨不買主義を以て國貨の使用に留意されたい尙瑞典、日本等が製造販賣してゐる燐寸も目下張志良が熙臨火柴公司設置計畫中で近く製造し需要に應ずることゝなるにつきその宣傳に努めよ

露國がまた難題

カムチヤツカ西岸の立網沖出制限を縮小

【東京二十八日發電通】ロシヤ漁業局ではカムチヤツカ西海岸に於ける日魯會社其の他邦人租借漁區に對し立網の沖出制限を一千米以內に縮小する旨命じ、之れに應ぜぬ者は漁網を引上ぐべしと通告して來た旨二十八日露領水產組合に入電があつた、此種の問題は曩に沿海州に於ても起り、我が當局の嚴重抗議に依り一旦解決を見たかに思はれたが、今回又復難問題を持ちかけたので組合では二十八日外務農林兩省に陳情した

東北省の鐵道網總延長五千支里

三ケ年繼續事業として完成

【奉天特電二十九日發】支那側情報によれば東北交通委員會では東北省における鐵路大擴張のため今後三ケ年繼續事業として總延長五千支里、總工費現洋八千萬元として完成に努め同計畫達成後更にその他の支線を敷設し以て東北省の鐵道網を完成せしめると

いとの依頼を受け大喜びで快諾交通部技師闞渾寶、錢塵清氏外七名を迎へ打合せの結果東京、橫濱驛及び新橋運輸事務所に配屬せしめ實地見學を爲さしむることゝなつたが日本の鐵道技術も愈々國際的となる

支那再び英に抗議

海關乘取問題で

【南京二十八日發電通】外交部は本日英國公使に對し英國が天津海關乘取の手先となつたシムプソン氏の行爲を不問に附するは英支の國交を害する虞あり速かに彼を退去せしむべしとの第二回目の抗議を提出した、同樣趣旨の第一回目の抗議に對しては英國は本國からの回訓未着を理由とし今日まで無回答なりしものにして英國が今後如何なる態度に出づるか注目されてゐる

莫全權滯露費

二十萬元追加

【ハルビン特電二十九日發】モスクワの露支正式會議に出發した莫全權一行が五月九日到着來早くも三ケ月を過ぎんとしてゐるが會議の終了は早くて今後三ケ月を要するだらうとの王煥文秘書の說明によつて全權一行が豫定した赴露豫算三ケ月分は既に費消されたので東北政權は南京政府に交渉し再び三ケ月の滯在費二十萬元を送附することに決定したと

勞農通商代表會議開會說

【ハルビン特電二十八日發】支那におけるソウエート國營機關は通商代表統轄のもとに各機關が動いてゐるが、最近ハルビンで各機關代表者を召集し經濟委員會を開催するとの說が流布されてゐる、然し既に機關は通商代表によつて統制されてゐるので今更その必要なく若し開催するとなれば事務打合會議を行ふ程度のものであらうと

米價基準設定案

農務局で立案

【東京二十九日發電通】來議會に提案すべき米穀法改正案の骨子となる米價基準設定案は農務局にて調査研究の結果大綱を作製し省內の決定審査會にて更に立法的見地から研究してゐたが漸く成案を得たので農相の手許にて二、三日間調査研究の上省議を開き方針を決定し、九月上旬米穀調査會を開き附議することゝなつた、最高米價の基準は生產費を、最低基準は生計費を標準としこれに一般物價指數と米價指數とを按配して米價の基準を決定する立前になつて居る基礎となるべき生計費、生產費は都市に依つて異るので年々の生計費、生產費を調査する機關を設けその調査の結果に依つて、米穀年度最初の米穀委員會にて各都市における米穀の最高、最低基準價格を決定發表する事になつてゐる、而し生計費、生產費調査に時日を要するので例へ議會を通過しても施行は約一年後でなければ出來ぬ譯である

東鐵家畜飼養廢止

【ハルビン特電二十八日發】東鐵土地局長と會計科長協議の結果、農務科の一部に屬する牛、羊、家畜類の飼育試驗は本年八月一日までに廢止することに決定し管理局の許可を得た

頌德表や扁額贈呈も禁止

【鐵嶺特電二十八日發】支那側は從來官公吏の更迭に際し、頌德表或は扁額を贈つてゐたが省政府から縣長に對し右贈物は今後絶對に禁止すべき旨訓令して來た

神鞭、伍堂兩理事

來月上旬歸任

【東京特電二十八日發】神鞭、伍堂兩滿鐵理事は仙石總裁出發後各種の用務を片付け八月上旬に相前後して東京出發歸任の筈

チエッコ公使に二年間息ぬきをして來た滿鐵理事說の木村公使は外務省でも有名な借金王であつたさうな▲頭腦の明晰な點と仕事をすることが好きな性分でアジア局長時代には眼の廻るやうな激務を自ら快刀亂麻の切れ味をみせたものだ▲それが歐洲でも日本と縁遠いチェッコに蟄居してゐたので幸か不幸か借金はこれで全部一掃することができ今度本省からの急遽歸朝の命令にも悠々と引揚げて來られた▲これは極秘ではあるが歸朝の夫人にウンと寶石を買つて與へたのであるとの話▲ダイヤかアレキサンダーか、ルビーか、サファイヤか、エメラルドか夫人の指は寶石の指輪で輝いてゐるさうな▲これまで夫人は寶石の保管者となれたのはよいがこの寶石は公使將來代議士として檜舞臺に出る軍用金に充當するといふ條件であるとか▲斗酒を辭しなかつた公使も耳病つてから一本にきめたさうなが歐洲で一番よいのはチェッコビールだと推奬してゐると

錢鈔

定期後場（單位錢）　寄付　高値　安値　大引

期近　[illegible]

出來高　期近　九十三萬圓

現物後場（單位錢）　銀對金　銀對洋　金對洋

一時半　[illegible]

二時半　[illegible]

三時半　[illegible]

出來高（銀對金　二萬二千圓　銀對洋　七千圓）

滿日地方版

奉天

家主と店子間の相談會組織 廿八日各種事項申合

家主と店子間の意志疏通を圖り公正なる妥協を計るために生れた家賃問題相談會に兩者を主體とする相談部を設け九月末まで相談に應ずることになり準備を進めてゐたが全部整つたので奉天公會堂樓上に事務所を置き愈々事務の取扱を開始した既に二、三件の出願者があるが一般家の貸借關係あり意見のある人は遠慮なく申込まれたいと尚廿八日家賃相談會に於て具體的協議をなし決定した申合せ事項は左の通りである

一、本會は時潮に鑑み家主と借家人との融和を計るを目的とす
一、本會は左の事務を取扱ふ
一、家屋の賃貸料につき當事者間に起り又は起らんとする問題につき指定期間內に申出ありたる時は事案の經過及び焦點を要記し適宜に會員の總會を開催し時潮に鑑み常識的に審議し妥當と認むる解決案を當事者に呈示すること
一、前項の申込みは昭和五年九月末までとし申込場所は奉天公會堂萩原昌彥宛のこと
一、本解決案は必要なる場合總會の同意を以て公表することあるべし
一、本會は申込み期間中に受付けたる案件の終了を以て解散するものとす

製鋼所問題 聯合協議 來月一日開催

昭和製鋼所鞍山設置を目標として奮起した奉天新聞通信記者團は二十六日の商工會議所役員との懇談に引續き二十七日午後四時よりヤマトホテルに於て鹽尻地方委員長、上田區長總代、樋口居留民會理事及び吉川之康氏等と會見種々懇談の結果奉天獨自の立場に於て全市的運動を發起することに意見一致し來月一日地方委員、商議々員、各區長、町內會長、居留民會評議員及び懇話會員の聯合協議會を開きこれが具體化を諮ることに決定した

商議委員會

奉天商議では廿八日午後一時から委員會を開き刊行物改善に關する協議決定し續いて三時から評議員會を開き右報告と昭和製鋼所問題に關する今後の具體的方針につき協議する處あつた

黨務擴張費を費ひ込む

この程政友會黨派擴張のため奉天まで來た政友會の特派員と稱する岡山縣生れの山本義夫は花街に足を踏み込んだのが因で遂に擴張運動費を全部費消し郷里にも歸られなくなつたので奉天署に保護を願ひ出て保護を受けてゐた事は既報の通りであるが一方奉天署ではその旅費送金方につき郷里に照會中の處義夫の實父から「色々御面倒を掛けまして何とも申譯ありません、せめて滿洲あたりで身を持ち崩さなかつたまで幸ひこの手紙着次第歸國さして下さい」と子を思ふ親心、怒られるかと思へば思ひの外この優しい手紙に金卅三圓まで添送つて來たので義夫は今更の如く親の恩を知り感激して廿六日安奉線急行で歸郷の途についたと

貨物拔取り 被害約三千圓

奉天驛構內を荒し廻つた貨物拔取り團に關しては奉天署司法係りの努力により六名の犯人を逮捕したことは既報の通りであるが彼等は李長生(三)江慶林(四)王永中(三)王順(三)紅守衛(三)及び曹玉濟(三)と稱し彼等が竊取分配した贓品は一々自白により隱匿場所に案內せしめ悉く贓品を押收してゐるがこの全被害品は洋妹子小打短腰帶襪十打外五十餘點價格約三千圓で前記六名は皇姑屯に居を構へこれまで幾度か巧妙な手段で貨物の竊盜を行ひその手先に多數支人を使ひ次から次へと贓品の始末をなしてゐたのには流石の係官も呆れてゐたなほ餘罪多數ある見込みで嚴重取調中である

不運の鮮女を引取る

當地西塔大街三丁目李周隧方鮮人少女徐貞子(一六)がその實父病氣のため朝鮮に歸る途中貞子一人を奉天に殘し歸郷しその後郷里に照會しても家族の居所さへ知れず全く途方に暮れ前記李方に厄介となつてゐたしかし時日の經過すると共に李か、虐待を受けるやうになり貞子は女心にも居所も判らぬ親元に歸るため李方を無斷家出し釜山行列車に乘つたが無切符で不正乘車として蘇家屯に下車せしめられ同驛一夜を泣き明したことは本紙の既報した通りであるが之により知り得た金州管內老虎山會小朱家屯永井總吉氏は貞子を是非同氏の子守として引取りたいといふ篤志の申出でにより奉天署でも喜んでその管內たる領事館警察署に照會し目下照會中であるが多分本人も快諾するであらうと云はれてゐる

人事

▲木村チエツコ公使 廿八日長春より過奉大連へ ▲君島工學博士 廿七日來奉廿八日撫順へ ▲森本關東廳警務課長 廿七日過奉鐵嶺へ ▲慶應大學野球團一行 廿八日朝來奉大丸旅館投宿 ▲馬龍潭氏 廿七日四平街へ

鳳凰城

分教場兒童の健康週間

當地分教場では廿一日からの暑中休暇を利用して滿三以上の健康兒を選び、毎日午後一時から南千川で水泳、水浴をやらしてゐる、主任辻訓導は語る

夏休み中の子供の大きな仕事の一つは何といつても健康增進が第一だ、自習や特殊研究は午前の凉しい間、お晝からは惠まれた清流に、輝く河原に、裸形の活躍、夏休みは是なる哉、是なる哉だ

百餘度の炎天下に、チヨコレート色の子供達が二人の教師に護られて裸體操に水泳に、お伽噺にかけくらにこゝ南千河原は樂園と化してゐる、雞冠山通ひの生徒も率先參加しての大賑はひ、父兄も毎日何人かは見えてゐる、好晴に惠まれたこの週間、子供に取つては永く思出の週間となることであらう、尚八月一日には早朝から父兄兒童の合同の鳳凰山登りをやる豫定で、父兄各位も奮つて參加されたいと

長春

撫軍健鬪及ばず 凱歌長軍に擧る 陸上競技大會了る

全撫順對全長春軍の對抗陸上競技大會は廿七日午後一時四十分から西公園トラックにおいて開催、此日絕好の運動日和にてファンは定刻前既に詰め詰めの盛況である、大岩體協副會長の挨拶に次ぎ兩軍主將の宣誓、兩主將の握手に次いで先づ百米突競技から戰ひの幕は切つて落された、成績左の如し

第一回 百米
一等撫順田中(十一秒一)二等長春永島(差二米)三等長春松崎、四等長春細井=撫四對六長

第二回 砲丸投
一等撫順西村(十一米五四)二等長春寺澤、三等長春山崎、四等撫順仲摩=得點五對五

第三回 四百米
一等長春末永(五十五秒五)二等同多田、三等同肥後、四等同饒邊=得點長十撫〇

第四回 走幅跳
一等柴田(六米七四)二等撫順田中(六米十六)三等長春又木(五米八八)四等長春高岡(五米五三)=得點七對三(撫十六長春二十四)

第五回 高障碍
一等撫順城市(十七秒九)二等撫順後阪、三等長春永島、四等長春福本=得點撫七對三長(長廿七撫廿三)

第六回 圓盤投
一等々春寺澤(三〇米三三)二等撫順後、三等長春山崎、四等撫順仲摩=得點四點(撫)六點(長)

第七回 走高跳
一等撫順柴田(一米七〇)二等長春森野、三等(長春又木、撫順澤田)=得點撫順五・五、長春四・五、合計點數長春卅七・五撫順卅二・五

第八回 千五百米
一等長春磯邊(四分卅七秒二)二等同多田、三等同千田、四等撫順佐藤=得點撫順一點、長春九點

第九回 槍投
一等撫順鐘ヶ江(四六米五五)二等同岡田、三等長春山崎、四等同白濱=得點撫順七點、長春二點

第十回 千米リレー
一等撫順(二分一〇秒五)二等長春=得點撫順三、長春一、合計四三・五(撫順)五〇・五(長春)

競技終つて旧城會長閉會の辭あり散會した因に撫順軍選手は同日午後十時發列車で歸撫した

CD軍捷つ スポンヂ庭球戰の二日目

スポンヂリーグ戰第二勝戰の二日目—北斗俱樂部對CD俱樂部との試合は廿六日午後四時廿九分より熊本(球)室田(壘)兩氏審判の下に北斗先攻にて開始

第一回裏CD軍よく打ち安打に次ぐ四球にて一擧二點を先取し氣勢を擧げたに反し、北斗一向振はず兩軍共守備堅く終始投手戰を演じて結局二對零にCD軍の勝利に歸し北斗軍惜敗した、閉戰六時、得點左の如し

回數	一	二	三	四	五	六	七	計
北斗	0	0	0	0	0	0	0	0
CD	2	0	0	0	0	0	0	2

因に廿七日日曜日の二チーム試合は對撫順との庭球並びに陸上競技の爲め廿八日午後四時からマイテイB組對拔天との第二勝戰に變更した

濱田氏招宴

新任吉林滿鐵公所長濱田有一氏は去る廿五日夜料亭花月に在長新聞通信記者團を招待し披露の晩餐會を催したが頗る盛會で十時頃散會した

長春軍敗る 對撫軍庭球戰

撫順對長春軍との庭球試合は廿七日午前十時から滿俱庭球コートに開催、長春軍奮戰の効無く五對二にて撫軍に敗れた

夏家河子の健兒團 來月二日頃歸長

目下夏家河子でキヤンピングを行つてゐる長春健兒團一行は頗る元氣だと、尚一行の歸來は來月二日頃の豫定で旅順行きは中止したと

大岩所長吉林行 大岩長春地方事務所長は廿七日吉林へ新任挨拶のため出張する豫定の處木村公使來長のため廿九日に變更した

人事

▲立命館大學生十八名 二十七日哈爾賓より來長奉天へ ▲朝鮮主計團廿四名 廿七日哈爾賓より來長四平街へ ▲小樽高商生十六名 廿七日哈爾賓より來長公主嶺へ ▲鹿兒島高等農林生廿二名 廿八日哈爾賓より來長公主嶺へ ▲明星中學生十八名 同上 ▲大阪北部中學生十五名 同上 ▲大阪高津中學生廿四名 同上 ▲奉天守備隊兵五十名 廿八日來長 ▲カリフオルニア大學生七名 廿六日過長奉天へ

遠征した 庭球部快勝

撫順庭球部は二十七日の日曜をトし長春に遠征、長春コートにおいて大熱戰を演じ優退四組を殘し大勝、その成績次の如し

長(吉田 村田)一—四 撫(龍 梶野)
長(落合 木)四—零 撫(三宅 田所)
長(奧 尾高)四—二 撫(西 澤)

優退者戰

長(岸川 手島)一—四 撫(石炭 井田)
長(吉毛 利資)零—四 撫(原赤 松)
長(久安 保永)二—四 撫(成田 所井)
長(前中 井田)四—二 撫(平高 石山)
長(落合 眞木)零—四 撫(龍 梶野)
長(奧日 尾高)零—四 撫(炭 井田)
長(前中 井田)二—四 撫(原 赤松)

撫順

イヌクギを拔き列車顛覆の計畫 事前に暴露し警官急行す

奉撫線の列車顛覆を計畫—撫順日前李石寨西方二キロの地點のレールを枕木に固定さす唯一の力たるイヌクギ二十三本を巧妙な方法で拔きとつた怪漢があるので撫順署では倉田司法主任本多司法係その他二十八日午前急遽實地檢證に赴いたが近來の奇怪事である

撫中の三章駄天君…… 奉撫の試驗走破に大成功で意氣軒昂

大連撫順間四百五十キロのマラソンの壯擧を企てた撫中の韋駄天山崎義信、柳本正治、伊奉根の三君はその第一路として二十六日奉天撫順間五十四キロの走破を企て同日午前六時校門をスタートとし撫順驛に到り同驛長のサインを受け中間各驛長の諒解を得灼くが如き百度の鐵路を一氣に走破し奉天驛長のサインを受け大連撫順間走破の動かし難き大なる確信を得て歸撫したが三君は交々語る

深井子驛附近が工事中で豫定のスピードを出せず奉撫間約七時間かゝつたが普通のコースと鐵路とはどうも調子が違ふだが線路走破の特殊準備の知識を得たことゝ、この調子なら自分等の體力で撫大間百十里の走破は敢て難事ではないとの自信を得た事とが今回の奉撫走破の收獲であつたと

人事

▲築島信司氏(炭礦部次長) 社務のため赴連中の處二十七日歸任 ▲君島八郎氏(九大教授) 視察のため二十八日來去 ▲森代議士 同上二十九日來去 ▲米國ポモナ大學東洋事情研究團一行十名 同上廿九日來去

炭礦化學界の至寶 「片山氏德山精蠟工場へ」 …數々の功績を殘して

片山炭礦部研究所長は八月初旬操業の緒に附く德山精蠟會社の實作業指導のため二十九日十二時發列車で轉任した、氏は大正十三年來撫、僅に發電所に隸屬する一分析室にすぎなかつた研究所を化學工業の淵泉たる現在のものに發達せしめた

その間現在操業のオイルセール工場の基礎的研究を片山所長指導のもとに完成せしめ、製油工場建設には昭和三年十月獨逸に赴き諸機械の購入をはじめ現在德山の精蠟工場の諸機械も亦氏が購入したものである、從つて德山工場も實作業處女期に際し特に片山氏の德山行となつたものである、その他撫順炭礦の各種炭質の根本的調査を大成、殊に古城子炭乾餾方法を完成せる外、過剩なる有煙粉炭より無煙煉炭の製出法を發見した消毒藥その他に効能多い低溫タールからクレノール製法に成功等、氏の功績は撫順炭礦開礦以來の化學者の一大權威であつた

番犬が到着

撫順名物石炭泥の强敵ドイツから遙々來た、番犬セパート七頭(雄三、雌四)が廿八日十二時着の列車で無事到着、直にかねて準備してある大山坑の犬舍に納まり頗る元氣で威張つてゐる

「市民諸君の御後援を……」 平尾地方係主任

新任平尾撫順地方係主任は二十八日八時十分の列車にて來任、直に竹中前主任との事務引繼を行つたが氏は語る

私は鞍山、長春、撫順の順序ですが經驗はまだ〳〵淺い方である上撫順は長春と違ひ一段と複雜な處だそうですから一般市民諸君の御期待に副ひ得るか否か兎に角誠意努骨市民のために竭し度い覺悟ですから何分とも各位の御援助を御願ひ致します

因に氏は一度長春に歸り二日頃家族同伴正式來任の筈

面目一新に驚嘆 永安橋改修は充分考慮する ◇三浦內務局長語る◇

新任關東廳三浦內務局長は二十六日八時十分來撫、驛頭官民の出迎へを受け直に撫順神社に參拜、ホテルにて朝食後、古城子露天掘、製油工場を視、撫順署、郵便局等に至り現況聽取後特に問題の撫順と背後地との唯一の通路にして現在流失交通杜絕せる永安橋を視、社宅街を一巡十二時發列車にて大連庶務課長、寺田警務課長外官民見送裡に離撫したが驛頭にて語る

大正十五年に一寸來たが、町も炭礦も面目一新の進步に驚いた殊に大官屯のオイルセール工場は素晴らしい、五年前のあの草原で、露天掘の片隅にころがつてゐた「頁岩」からオール東洋に二つとない油や高價な硫安、パラフキン等が滾々として生産されつゝあるを眼のあたり見た時には「偉大なる化學工業の力よ」に驚嘆した、且つ説明してくれた岡村化學課長は私の中學時代の昔馴染だ、その喜び等の手に依る關東廳管下のこの國家的大事業——私は沿線視察に出て以來初めての喜びと或る誇りしさを感じた(話頭を永安橋の改修問題に轉じ)撫順としては背後地との連絡上重要な橋だと云ふのでよく視て來たが支那との關係、同橋の撫順並びに奧地の經濟的地位等を充分研究の上關東廳としても經費の許す範圍で滿……

哈爾賓

滿鐵事務所の事務刷新と統一 宇佐美所長着任後

新任滿鐵事務所宇佐美所長は着任早々事務統制の刷新を計り滿鳥共同事務所を運輸課の一部に合併し情報科はこれを庶務課に統一し內部の陣容を整へることに着々改革の步を進めつゝあり

洮昂、滿鐵代表 石原氏赴任

洮昂鐵路局の滿鐵代表として顧問に轉任した石原重高氏は語る

前任山口氏と事務を引繼いで運輸課長に赴任してから二年と八ケ月になる、もうソロ〳〵異動してよい時期で、その間世界的問題になつた露支事件にも直面しよい教訓を得た、今度洮昂へ行くことになつたが、中國語は全然知らぬも少壯の萬國賓君はよく諒解し且つ全般的に日本語を解する人も多いから別に意志の疏通を缺くやうなことはない出來るだけ鐵道の利益を計るやうに考へればよいので當分は家族をハルビンに殘し自分一人洮南に向ふ出發は今週の火曜、洮南公所長は河野君で、竹を割つたやうな同君とも知己であれば大に內蒙氣分でも味ふさ馬服の準備もしてゐるのであちらへ行けば馬の練習をしやうと考へてゐる、時々ハルピンへは來る、在任中は色々各方面の援助を受け貴紙を通じてよろしく

と挨拶あり洮南赴任に非常な元氣である

北滿興業懇親會

北滿興業にては來る八月三日松花……

鮮人問題調査

……江對岸で同會社の借家人男女百三十名子供六十名の大家族懇親會を開催しスキ燒きの招待をした

中川司法領事、重松副領事、鑑田事務官の三氏は廿七日午前九時十五分にて約三日間の豫定で吉林往復、鮮人問題の調査のためであらう

民會評議員會 議事

廿六日の民會評議員會は最近になり議案の討議で各議員中旅行不在の人を除き高橋會長、辻、軍司、大澤、荒木、野坂、大河原、害木の八氏出席し室內九十六度の暑さに汗をふきながら午後四時から各議案につき熱心討議した、先づ高橋會長議長席に着き鈴木理事の第十號議案賦課等級査定の件につき詳細なる説明ありいづれも可決第十一號案、志士祭は九月九日に決定、過去二十年間に渉る氣候に關する報告を參考とし、次いで民會の組織を根本から改造するに等しい野坂議員ほか三氏の提案に係る

イ、民會の財源猛出の件、これは商通の電氣を民會に移讓し公共機關として取扱ひ財源の一つとすること、小荷物の遞送等
二、登記制度開設方總領事館に請願の件
三、許議員選擧規程改正
四、民會長の職制變更(評議員會に議長は許議員中より選任し民會長は許議員でなくとも在哈邦人の有力者を推薦する案)

等を討議したが、いづれも本問題は民會規則を改正するの必要ある根本問題なれば愼重研究するの要ありとの意見一致し一及二と三及四を區分し各委員を任命し研究することに決定し委員は理事者一任にて五時半閉會した

吉林

省教育費追加

王教育廳長は此程教育費不足のため省政府に向け追加請願中であつたが張作相主席は樂財政廳長と協議の結果永大洋十五萬元を追加することゝなつたが此の用途は主として留日學生の學費不足を補ひ其殘額を各學校の經常費とするものであると

吉敦線復舊

吉敦線第五五家子の暗渠墜落のため復舊工事作業中徒步連絡し一日一回の運轉のみであつたが廿六日開通したので敦化行きも無事だと

寂しい花街

當地における花街も木材方面の不況や其他で此處にも不景氣風襲ひ隨つて揚高も六月中は次の樣な成績であつたと

金花 一、五九一、〇〇
一二三 一、五二二、九三
大吉 六〇六、九五
合計 三、七二〇、八八

細野氏引揚

吉林居留民會長細野喜市氏は今回日支合辦の吉森製材公司の解散に伴ひ當地を引揚げ歸國することゝなり隨つて居留民會長も二十四日附を以て辭任した、氏は吉林に在留すること十九ケ年今回吉林を去るのを非常に惜まれて居る

人事

▲濱田有一氏(吉林公所長) 新任挨拶のため赴長中の處二十六日歸任 ▲吉林小學校生徒十八名 は海濱聚落のため星ヶ浦へ出發中の處二十五日歸吉

鞍山

聯合役員會

鞍山實業協會及び經濟研究會の聯合役員會は二十七日正午より樂更して開催、製鋼所滿洲設置問題に關する大連の全滿大會の報告並に重要事項を協議する處あつた

與世田氏の美擧

鞍山北三條滿鐵社宅山本定一方に去る二十二日正午頃泥棒が侵入し時計や財布を竊盜し北四條に向ひ逃走中を製鋼所員與世田朝法氏が追跡格鬪の上逮捕したので松本關長は金一封を贈り之を表彰したが氏は之を濟生會に寄附したと

五氏を招待

大連において開催された製鋼所滿洲設置全滿大會に鞍山を代表して赴連出席した加藤政人、神田藤兵衛、山崎英武、阪元藤三郎、石川義助の五氏に對し聯合役員會では二十七日午後七時より柳町橋家において慰勞宴を張つた

開原

陸競大會の記錄會 佐藤氏新記錄

四平街對抗陸上競技大會に出場選手の記錄會は二十七日午後二時から小學校運動場にて開催したが、昨年度の大會記錄を突破する好記錄續出した、就中佐藤選手の五千米突は滿洲記錄に肉迫する驚異的なものである、右終了後五時から滿鐵俱樂部に於て監督、選手及び關係者一同は懇談會を開催し米津氏を主賓に推薦し其他各選手の出場種目を決定した

五人組强盜 石家臺で掠奪

二十七日午前一時頃開原縣石家臺(開原附屬地接續部落)東方野菜畑に五名組(內二名は步兵銃三名は拳銃携帶)の强盜現はれ野菜畑看護中の石家臺居住劉起鎰(三〇)を脅迫し金二圓奉票十圓紙幣四十五枚衣類四點及び野菜畑看視に使用中の小型舊式銃一挺菜刀一挺を强奪し東方に向け逃走せりと

小學校同窓會 八月三日開催

開原小學校同窓會にては二十七日午前十時幹事會を開催、來る八月三日午前九時より小學校講堂において同窓會を開催すると因に會費は金五十錢尚通知漏れの會員は同窓會宛申出られたいと

大每活映會 來月一日公開

大阪每日新聞社主催の讀者慰安巡回の映畫會は來る一日午後七時より公會堂において無料公開の由

「美は輝く」一卷「國體國日本」一卷「國歌」一卷「雪」一卷「稻取り」一卷「キネマニュース」一卷「穗の行方」六卷其他

森本警務課長

森本警務課長は土屋警部を隨へ二十八日十四時十五分着列車にて來開し警察署及び市內各所を視察し二葉に一泊二十九日八時五十七分發列車にて北行

安東

新義州軍雪辱す 對安東滿俱野球戰

石川平北知事寄贈の優勝カップ爭奪安義國境兩野球チームの第二回戰は二十七日午後三時半より安東驛前グラウンドにて擧行、第一回戰は新義州軍慘敗したるを以て雪辱の意氣凄し、この日絕好の日和時半球田宮(兄)鹽田宮(弟)兩氏審判のもとに安東滿俱先攻にて戰ひの幕は切つて落された安滿返り咲の千葉をプレートに新義州軍は小口プレートに立ち終始ゲームは緊張裡に續行され新義州軍ラツキーセブンに貴重なる一點を奪ひ試合はその儘にて安東滿俱二對三を以て惜敗した時五時十分因に當日のメンバー及びスコアー次の通り

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
安東	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
新義	0	0	2	0	0	0	0	1	0	A

安東 篠塚 戶部 井山 田葉 井馬 / 上手 服酒 瀨山 千石 有 4672981 35
新義州 西野 石好 口 木崎 田 / 今小 諸三 小金 曾神 高 4652175938

柔道大會 有段者會主催

安東柔道有段者會主催の第二回安東柔道大會は七月二十七日正午より大和小學校講堂において擧行、定刻會長井上信錦氏の開會の辭あり伊藤驛道氏より大會規定説明あり終つて直に無段者、有段者の個人優勝カップ爭奪戰に移つた參加選手實に六十有餘名肉彈相搏つ大接戰の結果無段者有段者優勝者左の通り

△無段者の部 守備隊野竹政雄
△有段者の部 滿鐵道坂井政雄(二段)

右終了後五段伊藤驛道、二段吉岡正隆兩氏に依つて講道館極ノ形、講道館五ノ形があつた次で興味の中心たる團體優勝旗爭奪戰に移つたが試合に先だち昨年度優勝團體警察團より優勝旗の返還あり參加八團體に依つて戰ひは開始せられた

昨年度優勝チーム警察A組再び覇權を得んと突擊又突擊又在校中學生を以て組織せられた中學校軍之れ亦强豪守憲聯合軍を倒し警察A組との優勝戰に鑑を合せたが老功警察軍の敵でなく優勝の榮は再度警察軍の手に歸した終つて井上會長より優勝旗の授與あり大盛況裡に六時過閉會した、當日の試合經過次の通り

第一回戰
滿鐵道場 勝 市中軍 負
警察A 柏友會
守憲聯合軍 警察B
中學校(不戰一勝)

第二回戰
勝 警察A組 滿鐵道場 負
中學校 守憲聯合

優勝戰
勝 警察A組 中學校 負
氏原(からい腰)齋藤
塚崎(內股)濱田
高橋(引分)石垣
森田(おさへ込)大槻
高橋(引分)淺野

鐵嶺

惡疫豫防 接客業者檢便

當地方事務所では惡疫豫防策として在鐵接客業者二百十八名の糞便を蒐め奉天衛生研究所に廻送して檢便し保菌者を發見したときは隔離する筈であつた檢便の結果は成績頗るよく保菌者は一人も出なかつたと

馬賊警戒に駐屯軍 廿八日城內に

愈々馬賊の活躍時期に入り最近は昌圖、鐵嶺の三縣下には特に昌圖縣下には二三十名組のもの少なからず、何れも軍服に長銃乃至拳銃を持ち馬匹を所有し各村落を襲ひ人質を拉つし兇暴作を擅にするので、省政府の認可を得開原、昌圖、鐵嶺三縣下の警備は近く討伐の任に就かしむる事となり鐵嶺城外紅頂山駐屯の陸軍を派遣し討伐には迫擊砲隊一連、機關銃隊一連步騎兵一連が廿八日夜城內に到着した

鐵嶺漫筆

○三業組合の總會が今年は豫定より二時間近くも早く濟んで何だか物足りない程すら〳〵と運んだといふ▲四五年前の總會に比較すると誠に今昔の感深いものがある▲四五年前の三業組合總會と言つたら將に鐵嶺の一名物だつた▲總會前になると組合長の爭奪戰で全組合員が鐵嶺ホテルと萬安の兩派に分れて鎬を削り時には血迷ひ沙汰まで出たもんだ▲すると土地の兩新聞が知らず識らずの間にこれ又二派に分れ筆の論爭を始める▲組合員が仲直りして握手の酒を飲んでゐるのに新聞の方では戰ひの眞最中といふ有樣▲其うちに萬安の石黑先代が死去し新聞記者も馬鹿らしくなつたと見え喧嘩もせぬやうになつた▲それが段々變遷して此頃は役員選擧も何等の蟠りなく平和に行はれるやうになつた▲鐵嶺名物が減つたと言へば言ふものゝ平和の二字が誠に心地よい

三業組合總會

當地三業組合定時總會は二十五日午後三時より金波樓に開催されたが別に規約變更の必要も認めず役員改選の結果も組合長中野忠治、副組合長岩本士一、會計伊相岩次郎、評議員松田榮二、金子正衆、本田良夫、大野良太郎各氏全部重任午後六時より懇親會に移り誠に平和な總會であつた

本田支庫長榮轉

關東軍倉庫鐵嶺支庫長一等主計本田功氏は今回廣島經理部に榮轉と內定したる由何れ近く正式發表ある筈

人事

▲森本警務課長 二十八日朝來鐵即日午後開原へ ▲山內敬二氏 二十八日朝單身營口に赴任來月初旬正式離鐵の筈 ▲久永重男氏 家族引纏めの爲め獲任地長春に行き三十日頃歸鐵の筈

悲しい對面 脇田君の死に絡る哀話

既報二十七日朝鐵嶺驛構內で轢死した大石橋機關區勤務機關方見習脇田義一(二〇)の遺骸は即日十二時半鐵嶺驛特急で勤務地に送られたが丁度同人が死んだ日は郷里の島根縣那賀郡湯野津から母親が朝鮮經由大石橋に到着する日で死に際し僚友に『今日はお母さんが來る日だ然し僕の死を聞いても驚いて呉れるなと傳へて呉れ』と言ひながら死んで行つた、そして奇しくも此時急が蘇家屯に到着した、愛し兒の健やかな面影を胸に描きつゝ母親が同乘したが、遺骸に附添ふ僚友も母親に打明ける事ならず無言の儘大石橋に向つたといふ、母と子の對面の哀れさ鐵嶺の驛員達も暗然としてゐた

笹川巡査夫人 當領事館勤務巡査笹川義一氏夫人は二年前より病氣が數日前より急に惡化し二十七日朝遂に死去した享年三十五、葬儀は廿九日西本願寺で執行された

遼陽

道岔子に匪賊 討伐隊急行

遼陽城南第七區管內道岔子村に廿六日夕刻廿餘名より成る匪賊の一團現はれ村民に宿泊と食事を强要したと公安局に報告があつたので城內本局から廿七日午前五時砲兵五十名に野砲二門を携帶急派し更に午前十時騎兵二十步兵三十を增援のため增派したと

森本警務課長 來月三日來遼

森本關東廳警務課長は八月三日八時四十分着列車で來遼同日午後急行で南行すと

大每舍主の訃 遼陽大阪每日新聞販賣店大每舍主谷藤林市氏(四五)は豫て病氣靜養中の處二十七日午後五時死去、二十九日午後四時から高野山弘法寺で葬儀を執行

人事

▲尾島遼陽署鯨岸生 は母堂逝去に付郷里へ歸省中の處廿八日歸遼 ▲廣田一氏(水上署) 廿八日夜行で離遼赴任した

四平街

朝鮮との連絡電話料

四平街郵便局は本月二十一日より朝鮮安州及び新安州と新たに通話を開始された、試みに從來の通話區域及び料金を記せば左の如し

城名	一通話料金	呼出料
京城	二、二〇	四〇
仁川	二、二〇	四〇
平壤	一、八〇	四〇
鎭南浦	一、八〇	四〇
安州	一、六〇	四〇
新安州	一、六〇	四〇
新義州	一、四〇	三〇

朝鮮宛郵便物 道名が必要

從來當四平街より朝鮮方面宛郵便物の記載方は大部分鐵道線名を記載せし爲めこれが區分上非常なる手數を要するばかりでなくそれがため發送を誤る場合あり故自今同方宛郵便物は著名なる地を除く外は必ず道名を記載ありたしと、因に二二記載例を示せば

全南光州、全北井邑、京城、慶北金泉、江原洪川、平壤、咸南新浦、黃海安岳、釜山

明治大帝御因緣祭 けふ神社にて

當四平街神社には明治天皇を奉祀されてゐるが今三十日をトし因緣祭を擧行さるゝ筈なれば一般市民は明治天皇の御鴻德を稱ふべく可成參詣せられたしと

先物中旬市況 四平街取引所

本月十一日より二十日に至る四平街取引所先物取引概況左の如し

大豆は弗々歐洲向の出航を見たが地場商內は一般に冴へず手打渺し、高粱は變質期に入り賣物澤山と支那の內亂に氣迷氣分で賣氣旺盛商內は下向の一途を辿り最近の大降雨で作柄氣遣氣から先高を稱せられたが事實は品薄の爲めらしく旬末も需用薄で一元四十錢內外の弱保合に終つた、錢鈔は海外銀市特に印度の買氣に一齊反騰を示した、倫銀も十六片に引戻し大連方面亦行過ぎの傾向あり地場は一八七元臺を上下した、其後銀市は支那方面買氣旺盛なる一方米墨方面賣惜みの餘沫を承け當地方も硬調を辿り印度、上海共に在銀薄を傳へて各地沿線上伸し地場亦一八八元迄躍進した、旬末西九州の颶風に海外入電無く各沿線は材料缺乏に目先氣迷ひに越旬した、商況左の如し

▲大豆 七月十五日限(最高)二、五七二五(最低)二、五一〇〇(出來高)九車
▲高粱 七月十五日限(最高)一、五〇〇〇(最低)一、四二〇〇(出來高)一五車 八月十五日限(最高)一、五五二五(最低)一、五〇〇〇(出來高)四八車
一、金票對現大洋票 七月十三日限(最高)一八七、九〇(最低)一八六、七〇(出來高)二〇十圓 七月二十七日限(最高)一八八、〇〇(最低)一八五、九〇(出來高)六三千圓

南アルプス縱走記 （八）

東京　大野恭平

◇初夏の山◇

御花畑の盛りは七月の下旬を中心とした二三十日の間である、先日私が登つた頃は、千五百米突の附近では躑躅が、二千五百米突の附近では櫻が滿開で、三千米突の山頂でも鐵錆色の石原にカアツと明るくイワカヾミが咲いて居るのを見たが、高山植物の大寶庫と呼ばるゝ大仙丈澤のカールは一杯の雪に埋もれて居るやうな譯だから咲き亂れた御花畑の美觀は勿論味はれなかつた。併し初夏の山にはまだ澤山に殘つて居る雪が、その太い白線で黑い山肌を彩り、山の骨格に男性的の裝飾を施してくれる。

さうして縞馬の縞をなすそれらの雪溪を上下し、又は横ぎるには多少の困難と危險とを伴ふ。雪はもう消へ去つたにしても、それによつて崩された斷崖に沿ふて新たに足がゝりを造つて行かねばならぬ困難と危險とが起る、が其等の困難と危險とが又却つて初夏の山の一つの魅力となる。

何よりも盛夏の山で厭はしい事は、清淨なるべき境地で、キヤラメルの空箱や古新聞紙の散亂、山に相應しくない不作法の人々と逢ふ事などだ。初夏には半分更衣しかけた雷鳥が澤山出、吾々と親んでくれる。それだけでも澤山だ山は常に孤獨と寂寥を愛する者の殿堂として殘されねばならぬ。さうした理由から私は盛夏の山を嫌ふのである。

◇途に迷ふた恐怖◇

都市には多くの精神的危險と共に病毒を始めいろ／＼の肉體的危險も伏在するが、山では專ら肉體的危險のみが吾々を脅かす。

山の事故で最も多いのは恐らく途に迷ふ事だらう、その爲に屢々生命を奪はれる危險を伴ふ。これは日本の登山、殊に秩父連峰などに多い現象である。二千五百米級の低い山々である事を馬鹿にして無計畫、無案内で行く者が多いせいも有らうが、一面には又、武藏下野を吹く風を抱き止めて常に霧湧き雨多く、その上に屋根一體に栂や白檜が茂つて見通しがつかず谷が深く入幡の籔知らずと言つたやうな形となつて居る關係からでもある。

一旦深山で途に迷つたとなると不思議なほど心中の狼狽と恐怖とを禁じ得ないものだと言ふ經驗を私も味はつて居る。さうして少しでも身輕になつて一刻も早く安心な所へ出やうと、次第に衣類を捨て食糧を捨て無性に猛進して、自分から疲勞と飢餓とを增して凍死して了ふ。恐怖の苦みに堪へ兼ね自ら死を求める例も多いらしい。映畫「聖山」にその例が組込まれてある。奧秩父で、切角人家へ一町ばかりの所まで辿りつき乍ら絶望して縊死した者がある。山の遭難では多くの場合、缺陷の無い健康以上に、强靱不撓の意力を必要とする。

大正五年七月、奧秩父の破風山で遭難した帝大生五名のうち四名は四日間徒らに山中に彷徨した揚句に凍死し、一名丈六日目に救はれた。人間の肉體の左右兩側の不均衡から起ることであらうが、此連中も途に迷つた者の常例として一つ所を圓を描いてグル／＼廻つてばかり居たのであつた。さうしてその兩手の十本の指先の肉はとれ骨が白く出て苦まぎれに岩角などを匐ひ廻つた幾十時間かの苦闘の痕跡を示して居たさうだ。

昨年の一月乘鞍の頂上で途を失し六日間か飢餓、寒氣と戰ひ遂に一行四人共救はれた前代議士畔田君や松本高校山岳部長の一行などは、その三人までが中年者であつた事がこの世への絆を繫ぎ止める事の出來る有力な原因となつたのだと私は思ふ【寫眞は大仙丈澤のカール】

▽—新刊批評—△

▲新日本の工業地帶　一九三〇年は合理化時代である、猫も杓子も合理化でなければ夜も日も明けない、然し合理化とは……と尋ねられそれを知つてゐる者は暗夜の星の如く少なからう、我國の工業も維新以來の外國模倣時代を過ぎて漸く獨り歩きの出來るやうになつた。ホンのチヨツピリではあるが施設を有する工場や港灣が無いでもない。それが新日本の工業である、其の集合するところが新日本の工業帶である、そこには幾多の合理化が行はれてゐる、本書の說く所は工業地帶の成立の原因と此處に繁榮する工業の合理化とを說いてあり而して歐米の例をとりて論ずるところ頗る細密である、第一篇に關東州の大工業地たる鶴見川崎工業地帶、第二篇に尾張三河の工業地帶、第三篇に京大阪の工業地帶、第四篇に北九州の工業地帶と全國の合理化の跡を辿り最後に我國運輸交通の合理化を說いて終りとしてゐる正に「紙上の合理化博覽會」の觀がある、工業家の必讀の書たるのみならず一般の人々も一讀以て新日本の工業を理解することが出來る（三〇八頁、定價一圓五十錢、編纂者時事新報經濟部、發行所東京市麴町區丸ノ内丸ビル內經濟知識社）

關門通信

幽泉生

對米貿易促進

最近日本郵船の北米航路新造の優秀船氷川丸が其處女航に當り門司稅關岸壁に横付けとなつて一萬噸汽船繫留の先鞭をつけた事に刺激され遙かに門司市では對米貿易を振興するには先づ米國領事館の門司開設を求めなければ渡航及び貨物輸出の手續きが不便であるとの聲が高くなつた、對米貿易といふので之れ迄とても領事館誘致に就ては商工會議所から米國大使館に書面を以て希望を述べた事もあり門司市長の名を以て同樣の運動を試みた事もあつたが何等纒みらるゝ所がなかつた然るに先般前記の如く氷川丸が寄港したのを動機として對米貿易振興を要望する門司市民の輿論が勃然として高まつた大阪商船の桑港及び南米船も門司に寄港しゝ居るので門司商工會議所が主催となり此程門司俱樂部で馬場門司市長金光稅關長郵船商船兩支店長等の會合を求め對米貿易振興の具體案につき研究協議の結果領事館の誘致は後廻しとし先づ今日神戶まで輸送して同地から米國へ輸出さるゝ貨物中九州方面のもので門司港から積出し可能の貨物二十餘種につき製造者及び荷主側に運動して門司から積出させる事を先決運動とする事に意見一致した之には鐵道側の協力も必要なので近く更に之ら關係者の大々的會合を求めて實際運動に着手する筈で門司港が炭水供給及び日支貿易中繼港たる使命から更に日米貿易港へと進展する日も遠からずであらうと期待されて居る

要塞地を公園

開港地であり乍ら外國人の居住しないのは門司である之は彼等を居住せしむるに足る何等の施設もないからで公園らしい公園、遊園地らしい遊園地の一つも有しない實に殺風景の土地である之れでは對米貿易の振興を計るに必要な領事館の誘致にも支障を來たすばかりでなく第一市民の衞生にもよくないがサテ適當の土地がない唯一つ和布刈の山があるが之は第一要塞地帶でソコには日本に一つしかない隱見砲臺もあつて手もつけられぬと二十年來市民は其土地を熱望しながら空しく過ごした今や飛行機が空を飛ぶ樣になつて時勢も變轉し要塞にも變化を來たして和布刈神社の梶ケ鼻以西、宇品集積所裏山への二萬五千坪は門司市の要望通り無償で貸下げてもよいといふ事になつたので門司市では今廿五日市參事會を開いて其承認を求め陸軍當局へ申請書提出の手續を執ると共に一萬圓の經費を以て右貸下地の雜林雜小屋を整理し關門海峽を眼前に展望する關門唯一の景勝地たらしめる筈で門司に初めて一つの名所らしい名所が出來る事になつた。

探偵小說　女妖 （154）

江戶川亂步作　横溝正史　伊藤幾久造畫

疑問の家 （八）

「牛松、これは千家鷲鷹の仕業ぢやないよ」

と云ふ、成瀨子爵の言葉、

「えゝえ、これが千家鷲鷹の仕業ぢやねえつて……そ、そりや、どういふわけです」

牛松は喰つてかゝる樣にかう呶鳴りつけた。

「どういふわけといふことはない。見ろ。お象のこの慘めな有樣を……身動きも出來ぬ程椅子に縛りつけられてゐるぢやないか」

「そ、そりや分つてるさ、然し、そ、それがどうしたといふんですい？」

「まア、聞け、千家鷲鷹が如何に惡人とは言へ、自由を失つたこの哀れな女を、わざ／＼短刀で突殺す筈がないぢやないか」

「然し、然し、現にかう慘めに突殺してゐるぢやありませんか」

「だからさ、これは千家鷲鷹の仕業ぢやないといふのだ」

成瀨子爵はもう一度お象の側へ近寄つて、其傷口を改めてゐたが

「ね、分らないか、成程、お象をこの椅子に縛りつけたのは千家鷲鷹だつたかもしれない。多分、何か邪魔になる事があつて、此處へ暫く縛りつけて置くつもりだつたのだらう。鷲鷹にすれば、お象にさう用事がある筈がないから、自分の方の仕事さへ濟めば許して歸すつもりだつたかも知れない。然し、鷲鷹がさうして出て行つた後で、誰かゞ此處へ忍びこんで來て無慘にも突き殺して了つたのだ」

「ぢや、ぢや。その犯人といふのは一體誰です。何處にゐるのです」

「何處にゐるか知らない。然し、犯人は分つてゐる。彼奴だ、あの恐ろしい殺人鬼だ！」

「あ！」

牛松は思はず顏色を失つた。庭園の隅にうづくまつてゐたあの黑い影を思ひ出した彼は、思はず拳を握りしめた。あゝ、あの時恐れずに取押へてゐたら、相手も鬼人ではない。それに腕力にかけては牛松も相當の自信があつた。あの怪人物を捕へる事もさう難しい事はなかつたであらう。いやいや取押へる事が出來なかつたにしても、こんな破目にはならなかつたかも知れない、

「畜生！さうだ！あの殺人鬼だ！」

あゝ、何處まで恐ろしい人間だらう。一體幾人の血汐がこの恐るべき殺人鬼の腕を染めて行くのだらう。今迄に、今迄に、既に數へ切れない程の人間が、この殺人鬼のために殺されてゐる。

そしてこれから又……

それにしても春日花子はどうしたらう。一體彼女は千家鷲鷹の手中にあるのだらうか。彼の手中にありとすれば、彼女の生命は當然安全なわけだ。何故ならば、花子の話によると、鷲鷹はなんとなく、花子に戀を迫つたといふ話である。彼は花子を戀してゐるのである。だからよもや、その戀人を殺すやうな眞似はしまい。——然し、さうは云へ、花子が飽く迄彼の意に從はない時は——？

その時の事を考へると、成瀨子爵はぞつとした。どつち道、安全とは言ひ難いのだ。

その時である。

ふいに牛松が、ぎゆつと力强く子爵の腕を握つた、

「ど。ど」

「しつ！誰かゞ……」

牛松は右手で口を押へる。

成程、廊下の外に足音が聞える。落着いた足取で、靜かにこの部屋へ近附いて來る足音が……。

家庭欄

夏の教育座談(一) 夏季休暇は必要があるか

A・B・C・D

D　學校の夏休みについて話し合つて見やうぢやないか、

A　親に取つて子供の夏休みはかなり厄介なものだね、

C　一日子供が家に居るとどうもうるさくていかん、

A　堪へられないやうな暑さならば夏の休みも必要かも知れないがせいぜい三〇度位の暑さで學校を休まなければならぬ必要もあるまい、

C　學校の夏休みには大した意義はないだらう、傳統的な行事にしか過ぎないのさ、

A　無意味なものなら止めたらどうだらう、

B　全國的に行はれてゐる行事をさう簡單に止めることも出來ないからう、

A　日本人は傳統に忠實な國民だからナ、

D　僕は夏休みといふものを非常に有意義なものだと思ふね、

B　といふと?

D　これは誰でも同じことだらうと思ふが僕自身の學生時代の事を追想しても最も印象の深い、そして價値のある生活と思はれるのは暑中休暇中に最も多く見出されるやうだ、僕は學生時代から人一倍旅行好きで讀書好きだつたから旅行と讀書のためは夏の休暇が最も樂しみだつた、僕といふ人間を作つたのもそれは學校教育ではなくて寧ろ夏季休暇であつたやうな氣がする、

B　しかし旅行も出來ない讀書力も餘りにないといふ小學校の子供には休暇は不必要のやうに思ふたあ、

D　いや、大いに必要がある、僕の小學時代は宿題なんかそつちのけにして近所の川へ水泳ぎに行つたものだが、僕の今日の健康は子供時代に基礎づけられたものだと信じてゐる、

C　全く夏休みは樂しみだつたね僕達は夏休みの來るのをどれだけ待つたか知れない、學期試驗が濟んで蟬の鳴き聲を聞いた時は飛び立つやうに嬉しかつたなあ、

D　誰でも同じやうな追憶がある筈だ、やつぱり夏季休暇は樂しみなものなのだ、

A　しかし僕の子供などは餘り夏休みを喜んでゐないやうだね、寧ろ夏休みの早く終るのを待つてゐるやうだ、

B　それは今の學校が昔の學校のやうに子供をいぢめないからさ家に居るより學校に行つてゐる方が遙かに樂しみなんだね、

C　全く我々の小學時代の學校は苦役だつた、そこへゆくと今の子供は幸福だ、

A　子供が休暇より學校のある方が喜ぶとしたらやはり休暇は必要がないのぢやないか、

B　休暇を思ふやうに利用し得るだけ自然の環境に惠まれてゐない滿洲の子供はかわいさうだ、

D　そこで此の夏季休暇を如何に暮させるかゞ問題となつて來る

連續漫畫 彼の職業 (二)

次朗作畫

「僕の役目を外で話すと親方から叱られますよ」

或る夜三公は遂に斯う白狀した。トン吉はそう言はれて見ると一層彼の役目が知りたかつたのでその翌晩三公には無警告でサーカスへ行つて見た。が、出て來る者も出て來る者も三公とは反對に背のスラリとした男女ばかりでそれらしい男はてんでゐなかつた。

次は呼びものゝゴリラの曲藝である、トン吉は此の機會に樂屋を限なく探したが不思議にこゝにも三公の姿は見出せなかつた。

星ヶ浦東海岸の ——市內小學校聚落場——

創作 神聖なる惡戲 (四)

五十嵐稔

「どう?、うまく行つたかい」

「仕事の成功は秦の滅亡よりも確だ。箱の中味は、名畫どころか紙屑と云ふ寸法さ」

「そりや上出來だな。それにどうだい!この嚴重さは。門の外で、曲者と間違えられて、危くなぐられる處だつたぜ」

「まだまだ奥の部屋にも、腕節の強い奴が、いやつて云ふ程詰め懸てる。我こそ曲者を取つておさえやうつて云ふんで、きつとむづむづしてるんだらう」

「ところが、その曲者は朝迄待つてたつて、大丈夫現はれつこ無いと來てゐる」

「現はれるどころか、とつくの昔に仕事を濟まして、一休みをきめ込んで居る仕末だ」

「曲者だな」

「素的な曲者だ」

「聊齋志異にも、こんな曲者の話は書いて無い」

「天下一だ!」

と、幹英が嬉しがるのを、

「それはさうと、ほんとの中味は何處にあるのだ」

から孫山が話頭を轉じた時です俄かに邸の前が騷々しくなつて、馬の嘶く聲、鋭く叫ぶ聲、などが入り亂れて聞えて來るのです。さう云へば、一度など確に、刄物の激しく觸れ合つた音さえしたではありませんか。何か恐る可き變事が起つたのに違ひありません。

「やつ!」

幹英と孫山とは一瞬間、眼をまるくしましたが、隼のやうに裏庭に飛び下りるが早いか、中庭の植込に身を潛めて、煌々と明りのついて居る奥の部屋を覗き込むやうにしました。

部屋の內は、先刻迄、時間潰しにと云つて、將棋を指して居た若い人達が、物音を聞いて素早や…と一齊に起ち上つた所であつたらしく、匕首を逆手に持つた者もあれば、何處から持ち出したのか、三叉の戟など構えた者もあると云つた、いや頗る物凄い光景を呈して居ます……と思つたのも瞬間のこと、忽ち二人の目の前には魂も消えるやうな修羅場が、慌たゞしく展開されたのでした。

と云ふのは——、表門の物音が次第に靜まつたと思ふ途端に、入口の扉を蹴破るやうにして部屋の中に躍り込んだ曲者が、漆のやうな黒い覆面の裡から、稻妻の樣な眼で、一同を睨みすえながら、右手に下げた赤い房のついた皎々たる青龍刀を、無言の儘、づいとつき出したではありませんか。而もそれが二人……。

——あつ!

窓の外の二人は、叫びかけて危うく聲をのみました。その刄さきから、油のやうにとろりとした血が、糸を引いて滴つて居るのは、入つて來る時表門で、抵抗した者を斬つて捨たのに違ひないのです何と云ふ恐ろしい敵でせう。

ラヂオ英語講座

(大連放送局七月三十日午後七時放送)

講師　大連商業學校　上村又一

(第八回)

Modern?——Yes, and so very livable——a quality common to all Macy's Modern Furniture

It may be the warm glow of the aspen wood, or the genial lines, or both, that immediately attract one to the bedroom furniture illustrated. We have grouped it in a modern setting in one of our exhibit rooms on the seventh floor, to let you see how it would look in your home.

On the other side of the floor, we have completed some new display rooms for modern furniture. Chairs, tables, lamps, potteries, furniture for practically every room, are att actively grouped here to make selection for you. The prices, naturally, are agreeably low, in accordance with Macy's well known price policy. Furniture illustrated above:

Dresser and Mirror　$ 109.00

Full Size or Twin Bed　$ 72.50

Macy's

大連少年團の合同キャンプ

八月一日より五日間 沙河口水源地で

大連少年團では既報の如く八月一日より五日間沙河口水源地の林間に合同野營を擧行するが參加者は市內各小學校に分屬する各隊の團員に指導員を加へて約二百名の大部隊である、之につき阿左見少年團主事は語る

何しろ參加人員が二百名にも達するので準備が中々大變です、最も

面倒な　仕事は五日間の獻立、及び之に伴ふ食料品の仕入れ配給等ですが、之等の仕事を專門程度の學校に行つてゐる先輩團員が中心となつて骨を折つて呉ることになつてゐます、五日間に使用する味噌だけでも十五貫といふのですから大したものです、それから最も厄介なのは排泄物の處分です、普通にやるやうな少々數の野外キャンプでは地に穴を掘るだけでいゝのですが、場所が最も淸淨にしなければならぬ

水源地　であり、然も人數が非常に多いので樽を埋めた便所を十數ヶ所も設けなければならないといふ有樣で中々大仕事です、今度のキャンプは專ら作業を中心とする訓練本位のもので短期間ではあるが少年團の眞精神を開發する上に十分效果を擧げ得ること〻思ひます、

合同野營の掟

一、健兒は互に兄弟、總ての人を友とする

二、だまつてニコニコ働け

三、人の及ばぬ點は、我が力で補へ

四、一人の明るい心、よく萬人を照す

五、物事は眞劍が第一

六、健兒は長上に信賴し、團各長に服從する

七、自班の任務も大切だが、更に共同の任務は重い

八、食ひ過ぎ、飲み過ぎ、冷え込は病氣の因

九、床についたらぐつすり眠れ

十、時間尊重

聚落場めぐり

星ヶ浦聚落……(二) 各校思ひ思ひの 樂しい聚落 こゝばかりは河童の天下

▽……△

十一時四十五分、晝食のベルが鳴り響くと食堂が開く、食堂は階上階下、各二室通しにブチ拔いた廿疊の部屋に健康兒の食慾が踊り上る、一度に八十宛、百六十人の食慾は蒼白い胃腸患者の恐怖を呼起すに充分だ——温泉ホテルの食慾はこれ等四百に近い潑剌たる兒童の胃の腑が完全に代表して居る

▽……△

▽温泉△　ホテルを出て海岸へ出る、星ヶ浦一帶の海岸は夏のパラダイスだ、素描の畫の點景の樣にポツツリ波間に浮び上つた島に、翠巒豐なゴルフリンクの傾斜面、山麓に立並ぶ五彩の文化住宅、白砂と綠樹に惠まれた海岸の遊步道、空と水と樹木と總てが輝らめく夏の深い蒼さに包まれた別天地だ

▽……△

沿線小學兒童の水浴場を中央に、黒石礁には朝日小學校、聖德、伏見臺、大正、沙河口、天の川臨海島を隔てた東海岸には南山麓、伏浴場には聖德小學校が各々數百の兒童を聚めた、海氣浴、水浴の眞盛りだ

▽……△

——スケジユールは何處も殆ど變りません

▽沿線△　小學校に比べて地の利を占めて居る丈け、日歸りが出來て樂です、然し保護者間には宿泊場があればと慾を云ふ人もあります、本當は團體訓練の上から云つても假宿した方が効果的ですがね

▽……△

黒帽に二本の白線が光つて居る監督の先生方もスツカリ小河童のお仲間入りと云ふ形で、形式的な師弟の扞格はブツ飛ばされて居る熱鬧街を離れて海に遊ぶ兒童達は黒々と燒けた甲羅を熱砂の上にゴロゴロ轉がして、砂丘を造り、人形を畫がき、城廓を築いて自然のマヽゴトに耽つて居る

▽……△

▽河童△　になれる河童と、河童になれない海の兒とは無心に波と砂の季樂に夢中だ

洋服
生徒製作品實費賣却 既製品ご誂品(カタログ進呈)
セビロ 上下 鼠セル黒セル金十五圓金十八圓金廿圓 同上衣金10・13・15圓
立縞セル白ズボン 金五圓金七圓 鼠セル黒セルズボン金六圓金八圓
ズボン上下 麻代用品 折襟ト詰襟 金五圓・ポプリン金六圓・白紋チョッキ金二圓
黒アルパカ上衣 金五圓金七圓(詰襟ト折襟)
モーニング 春夏兼用 (上衣チョッキ黒ドスキン金卅五圓 ズボン立縞コール金十五圓)
通信販賣 は特に親切に取扱ふ 身長、體重及び年齢御記入の事
財團法人 **大阪洋服學校** 大阪中之島 田簑橋南・電話土佐堀二七五一番 振替口座大阪一九〇九八番
洋服裁斷科校外生募集 規則書ハ二錢郵券封入の事

家傳 明石の名藥
せきつゐ病 完全治療法
手足引ツリ腰足不隨肩腕脊筋腰足等痛みシビレ膿瘍出來切開膿取するも又貯膿し脊骨曲り諸關節神經痛にて凝り引ツリ頭痛便秘耳鳴不眠出尿困難等にて永年つらい病の責苦に泣いて居られる不幸の方は彼是お迷ひなく此廣告切ヌキ直ぐ御申越あれ實驗者が皆妙効に驚く奏効偉大なる耳藥を無料詳報す
播磨明石市三番町
脊髓病家傳藥 本舖 元木脊髓藥房

昭廣社名古屋支店開設記念

日本一の日本生命

どなたにも使ひ易い **パーレットカメラ**
フイルムは**さくらフイルム** ベスト判 名刺判 (縣下材料店にあり)
國產品
現像、定着が一時に出來る **さくら一浴現像定着液** ・五〇
(カタログ進呈)
小西六大阪支店 大阪市南區長堀橋南詰 本店 東京本町

新發見劑
痔ぢ 新藥坐藥軟膏 クレデチノール
月經 局部直接療法 強カブギン
慢性**胃腸**に ヲフト
じんぞう病に ハコ腎臓煎
全國各藥店に有
解説進呈 大阪市東成區大今里町三〇九 小林藥學實驗所

純漢方藥の提供
神經衰弱と生殖器障害に **「強十精」**
◇支那山東省大醫劉家數百年來の家傳秘藥◇
陰〇・早〇・夢〇・遺〇の決定的治療藥
其の處方は長く山東省大醫劉家の奧深く秘封せられた る一子相傳の家傳秘藥で、漢藥の主成分を最も製法の困難なる君臣左使法の秘傳により調劑せる高貴藥で、朝に出で夕べに消ゆる洋藥と異なり、既に過去八百年の歷史は今尚其効果を燦然と證明して居る
四百粒入金八圓也 八十粒入金貳圓也 送料金十二錢
說明書進呈
大阪市西區立賣堀南通二丁目五四
日本一手頒藥所 日本通俗醫學社代理部
振替大阪五八一四三番 電話新町四三二四番

眼鏡印 **肝油**
滋養強壯
ヴイタミンAとB 含有量第一
紫外線ーヴイタミンD
日光の壜詰
大阪市東區道修町 伊藤千太郎商會

のんで治す眼の秘薬
眼病内服名薬
療法說明書無代進呈
眼は幸福と歡喜の窓
眼病不治を憂ふる人よ 來れ暗黑より光明へ
白內障、綠內障、黑內障、紅彩炎、視神經炎、視神經衰弱、眼精疲勞症夜盲、靑盲、梅毒性眼病等にてアレコレ試み、効更に無く、人生暗黑を歎ずる人よ!茲に單に內服のみにて光明を齎す名藥あり、多くの人之を試み、眞價に驚嘆するの例甚だ多し速かに試みて一大歡喜に接せられよ今は眼病治療の絕好期
兵庫縣明石市中町 **加古眼科藥本家**
そこひ

清酒 **キンロ**
大塚合名會社吟釀
大阪府堺市

TRADE MARK
月美人印 カレー カラシ コシヨ
新裝からし
本舖 大阪天滿 黒川芸兵衛商店

鼻は萬病の關門
ハナトオールは耳鼻腦症治療の塗布藥で鼻充血・鼻加答兒・鼻茸・肥厚性炎・臭鼻症・衄血・停鼻・耳內濕疹・耳加答兒・耳痛及之に原因する腦病・神經衰弱・ヒステリー・眩暈耳鳴等に偉効あり
藥價 五十錢・一圓・二圓
耳鼻腦藥 **ハナトオール**
本舖 鹿熊藥廠 大阪島ノ内 振替大阪三八二一八
全國有名各藥店にあり

下毒淨血劑 **デフテール錠**
武井・前坊兩博士の證明
全国有名薬店ニアリ

月經
月やく 特殊流經藥
閉止四五ケ月以内の心配症で他藥効なき重症も必ず安全流下責任付良藥あり閉止月數記入手紙で相談あれ別名で秘密に知らす
大阪浪速區大國町五丁目三階洋館
大師醫院藥品部
振替大阪七三五四五番 電話戎一八四三番
妊娠調節法 無料で教示

浴場の繁榮
夏枯期に浴客吸集は最も優秀なる作用で、あせも、クサ、吹出物、水虫、田虫其他一般皮膚炎症に完全に解決する
奏効偉絕 **入江温泉藥** の御使用を
治療に 豫防に
リヨマチ、痔疾、婦人病、神秘なる治療力
◉御家庭でお肌を愛するお方は必ず此温泉に御入浴遊ばせやかしき繁榮への第一歩可愛いお子達の、アセモ、タヾレ、カユミイタミを治し弱い皮膚を保護するに一番です
一浴は輝
殺菌力强大
一、少量の塗擦によるカユミを去り皮膚炎症に効果著しき
塗布藥壹瓶六拾錢にて送藥す
アセモ、クサ、田虫に奇妙
家庭用 包裝 四回分 壹圓
拾五回分 參圓
送料 拾貳五錢
本舖 **入江商店** 大阪市西區岡崎橋南詰 振替大阪一〇六一〇
【湯屋各種取揃有り】

人助の為教へる必ず効く(漢方秘方)
リウマチ 神経痛
自宅療法 無料
色々手をつくしても藥をあび程のんでもどうしても治らぬ足腰たゝぬ重い慢性の人もふしぎな程よくなるので、河內の漢法秘方として名高くなり澤山の人を全治せしめた良法を自宅で出來る樣詳しく人助けの爲無料でお知らせ致し升此際スグハガキで申込まれよお金はいりません
大阪府中河內郡布施町字四條 **招福院**

朝日電池ランプ
明るく 丈夫で 美しい
最も新しい 朝日乾電池の
新案盜難豫防裝置付
自轉車に 手提に
在來品の凡ゆる欠点を除去完成す
製造元 **朝日乾電池株式會社**
奉天江ノ島町六 朝日乾電池出張所
大連市蓬田町 横川電機工務所

若返り 珍具
○女子專用珍具 特價金參圓
○男子專用珍具 特價金貳圓
◎送料 內地 十二錢 海外四十五錢(滿、鮮、臺灣、樺太)
珍品珍具製作元 奈良縣八木局第五區內 **山口製作所** 振替大阪六〇〇〇九番
獨身者の福音 蕃名はりかた 性慾節調妙器 總軟ゴム製永久使用ニ堪へ溫湯注入使用
肉感絕品 性病豫防 妊娠調節 **サック**
◎龜頭型三十六個貳圓◎龜頭珍型十八個貳圓◎子宮サック二個壹圓◎早漏防止具壹圓◎ひめなき輪二個壹圓貳圓以下御注文必前金を

ゴールドクラウン號
蓄音器五千台大特價提供

大景品付 大超割引
奉仕 **暑中大賣出し**
(規定書進呈)
第一回蓄音器月賦販賣を發表するや内地は勿論遠く台灣や朝鮮樺太に至る迄異常の大歡迎、大好評湧くが如く申込殺到して初回にも不拘、豫定の壹千台を早く突破致しました、弊店一同感謝し必死の努力を續けて居ります就ては今回謝恩のため
空前絶後の大英斷を以て敢行す鎗夏唯一の慰安品として、中元御贈答品として、最も文化的な室内裝飾品、最も高尚な最もモダーンな最新型優美堅牢なる品を各種共提供御勸め致します但し數に制限がありますから賣切とならぬ内にハガキで御照會願ます
大阪市南區高津四番町七六 **常盤號蓄音器卸部** 電戎四七二三・振阪五〇二番

利益確實
安全なる製縄起業は製品少なき今が絶好時季
全部鐵製故障絶無保險證附
田所式 動力仕上付 高速度 **製縄機**
●再製機を用ひず仕上美縄一日百貫
●製縄の大小撚り加減自由自在
●所用動力の僅少・運轉容易・能力絶大
●農村の事業として絶對第一
昭和型稲扱機
實用型製縄機 左右縄シュロ縄魚網用縄等自由自在
御申越次第詳細説明書無代進呈
大阪農具商會 田所濱本店
鮮滿總代理店 **鮮滿勸農合資會社** 京城府南大門通日華ビル

中風病 ちつき動脈硬化
からぬ秘訣 ◉ほんとによくきく 專門秘藥療法
動脈硬化は腦溢血の前驅症
◉半身不隨、全身不隨舌もつれ、手足シビレ利ず歩行困難耳鳴等の中風に現在罹つて居る人は二度目に發作するこ命が危ない今の内に安全に早く快復せられよ‖本所主の家庭は不幸にして、血族三人迄中風で倒れ所主自身も中風の徵候ありしに世に眞の良藥を見ざる深刻なる要求の爲に何事も擲つて中風の治療法研究に一生懸命こなり遂に一大創藥に成功して最後に所主自身は今の健康幸福を得て居ます之を諸人に實驗するに其効力益々驚くべく助かる人日に月に多數に上り日本中有名になりま
したタダアゲル=多年苦心研究の發見名藥療法書同情を以て無料送呈す此廣告切拔御申込あれ
兵庫縣明石市町九 **加古中風藥本家**

上級學校に行く程就職難が激しい

昨年の率よりも今年は尚ほ惡い

内務省の就職調べ

【東京特電二十八日發】本年六月卒業の大學、專門學校及び甲種實業學校卒業生の就職狀況について内務省社會局、中央職業紹介事務局が五月末現在を以て調査したところによれば調査口數は大學三十六專門學校百二十九、甲種實業二百十一、計三百七十六校で、その就職率は大學卒業生總數八千二百八十八人中就職者四一、九パーセントで、專門學校卒業生總數一萬五千七百十四人中就職者五一パーセント、上級校入學者八、三パーセント、未就職者四〇、六パーセント、甲種實業卒業生は總數一萬七千二百三十八人中就職者七三、四パーセント、上級學校入學者一〇二パーセント、未就職者一六、四パーセント優成績を示して上級學校にすゝむほど就職率は低下してゐる、また昨年度の就職率と比較すると大學卒業生で七、五專門卒業生で八、實業卒業生で七、四パーセントをそれぐ\低下し、殊に學校職業紹介による就職者の率は一樣に低下し、經濟界不況と就職難を如實に物語つてゐる

御救恤金を御下賜

朝鮮暴風水害地へ

【東京二十八日發電通】天皇皇后兩陛下には朝鮮に於ける暴風水害の御救恤金として本日金三萬圓御下賜の御沙汰あらせられたので、直ちに朝鮮總督府を經て傳達された、尚災害地に侍從を御差遣其の狀況を視察せしめらるゝことゝなり、侍從は二十九日午前十時特急にて出發の筈

日本大相撲

眞鶴と玉錦とが息詰まる大取組に滿場唸る

二十八日初日の大日本相撲協會横綱宮城山、大關豐國、玉錦一行の大相撲は朝まだき威勢のよい櫓太鼓の音に好角家連中の心をそゝつて居る、電園下の場所はすでに二三日前準備なり七時頃各力士の場所入りあり、木戸口に井筒高砂兩取締役及玉ノ井檢査役以下各檢査役及び各年寄理事の顏がづらりと揃ふ、その間若藤棧敷部長が目のまふ樣な忙しさ、どれもこれも三十貫前後の巨體だけに他國に來た樣な氣持がする八時頃稽古見物に來る熱心な人々もあり、正午過ぎ頃より好角家の數も増し稽古も切り上げて繚々鬪に入る、三時諸會社の退け時になると自動車で馳せつける熱心家などで木戸口も一方ならぬにぎはひ、棧敷も大連檢番の美しいところがづらりと列んで景氣がよい、協會の幕下個人決勝は太刀若と柳關が勝り柳關上手投げで初日の優勝を得三業組合の御好み相撲錦洋、眞鶴は寄り切りで錦洋が勝つ六時二十五分幕内力士の土俵入り後横綱宮城山は露拂幡瀨川、太刀持雷の峰、行司木村庄之助の袖供で堂々土俵入りを行ひ大向ふをうならし本社寄贈東西優勝旗爭覇も話題の中心となり初日よりの好取組に好角家連中熱狂すたが、尚從來檢査役が四本柱に坐つて居ることに決議され大連の興行でも土俵下に坐つて居るが目慣れた目ではなんだか一寸寂しい氣持がする打出し七時二十分

▲勝　　負
海光山（つり出し）潮ケ濱
晴ノ海（つり出し）朝光
池田川（上手投げ）沖ツ海

▲中入

高　浪（下手投げ）若瀨川
幡瀨川（打ちやり）吉野山

しきりなほし二回雷左四つ後相幡瀨左から右へとさしたが吉野强引に押し幡瀨土俵を割らんと見えし危機一髮巧みに腰を落してうつちやる

錦　洋（上手投げ）大蛇山

つき合ひ後右四つとなり大蛇下手投げをかけんとしたが錦逆に上手投げで勝つ

朝　潮（下手投げ）太郎山
寶　川（寄り出し）若葉山
眞　鶴（寄り切り）玉　錦

この取組は昨年夏の本場所の七日目に取組み十五回もしきりなほしして後大相撲となり水が入つた後玉が下手投鶴が上手投で同體となつて落ちたので取りなほしをやり、その後大阪場所でも大相撲となつた經歷のある取組で大連の初日はこの組合せなので大人氣を呼ぶ、しきりなほすこと五回突き合つた後右四つとなつたが鶴巧みに腰を落して勝つ

豐　國（つり出し）雷ノ峰

しきりなほし二回雷左四つ後相四つとなり土俵中央でしばし後豐國巧みにつり出す

宮城山（つり出し）岳

初日の東西勝星
東　二十五　西　二十七

◇日本大相撲◇　きのふから電園下で始まる

合同毛織事件

藤田氏最終訊問

【東京二十八日發電通】曩に合同毛織の背任事件で取調中であつた前東京商工會議所會頭藤田謙一氏は二十八日午前九時東京地方裁判所柴田豫審判事の召喚を受け午前十時半まで最終訊問を受けた、同問題の豫審終結決定も迫つたものであると

虚弱兒童のために今夏も體育學園を開設

關東廳體育研究所主催の下に來一日から二週間

虚弱兒童の體質改善並にその方法を研究する主旨にて、昨夏初めて開催されたる關東廳體育研究所主催夏期體育學園はその成績良好なるに依り今夏も來る八月一日から十四日まで二週間旅順グラウンド及其附近を會場として第二回體育學園を開設することゝなつた、而して右學園には市內第一、第二兩學校にて選定したる三年以上の男女生徒中三十名に限つて收容する由であるので希望者は三十日所屬學校に父兄同件出頭申込みを要するが、講師は體研所員、學校訓導醫師等で毎日左記の如き行事を行ひ規則的な運動、休養と榮養に依り醫學的、體育的に體質の改善を圖らんとするものであるが、今や各學校に於ける虚弱兒の數は全兒童の一割に及びその改善は目下內地教育界に於ても虚弱兒學校設置論等さへあつて教育上の問題となつてゐる所であり從つて滿洲に於て唯一つ試驗的に試みらるゝ本體育學園も全滿教育界注視の的となつてゐる

△午前八時身體檢査（體溫、脈博）△八時半冷水摩擦、體操△十時體重測定△十一時半休憩食事、餘興△午後零時半午睡△二時身長、胸圍測定△三時營養補助給與、休憩△三時半水泳△四時半解散

九州朝鮮風水害義捐金を募集す

一口五十錢以上を

市役所其他が發起

九州並に中國地方、朝鮮地方の風水害義捐金募集の協議會は二十八日午後零時半から大連市役所に於て開催、被害地各縣人會代表者、區長總代、各新聞社代表出席の上協議の結果、市役所および被害地各縣人會、各區長、大連、滿日兩新聞社發起の許に募集する事になつたが、義捐金は一口五十錢以上とし、三十日から市役所總務課に於て受付け八月三十一日締切る事になつた、尚義捐金の處分は市役所一任に決定した

花柳界爭議時代

自廢やら駈込み訴へ

保安係は仲裁に汗ダク\/

二十八日午後大連署の保安係江藤巡査の前で二人の男女が言爭ひ女は柳眉を逆立てゝ「男のくせに二枚舌使ひなさんな」と勢ひ凄じく詰寄り男は苦虫潰した樣な澁面で何事か呟いてゐたが女は市內逢坂町惠比須樓抱酌婦八千代こと浦瀨シオ（二〇）男は同樓の江島樓主で事の内容は

二十七日の日曜に八千代外數名の抱妓が外出せんとしたところ同樓主は理由なく阻め、又同夕既に飯は無く訴へても滿足な食事さへ與へなかつたといふので件の八千代が代表して二十八日大連署に訴へ出たのだが同樓は平常から樓主と抱妓間に絶ず紛糾があり抱妓待遇上屢々非難の聲を聞くので江藤巡査より說諭され引下つた、なほ同日旅順築樓の抱妓二名の自廢訴へあり最近の大連署保安係には毎日樓主、抱妓間の爭ひ持ち込み來り、大連署保安は宛然娼酌婦勞働爭議調停所の觀があり、之は一は廢娼運動の先驅久布白女史の來連及び輿論との關係もあるが一面世相の變化により從來白き奴隷として生活を否定されてゐた彼女等の自覺にも據ることで、婦人ホームの活躍と相まつて漸く社會の視聽をひくに至つた、右に就いて大連署原田保主任は語る

警察としては飽くまでも公平に樓主側に不當の事實があれば規則に從つて容捨なく處罰する、併し最近の自廢問題の如き借金の支拂能力も考へず無茶に自廢々々と騷ぐことは警察としても贊成出來ぬ、樓主も利子がかゝつた金を何千も出して抱へてゐる以上、それに對しては相當保護してやらねばならず、救世軍がそんなに騷ぐなら自廢酌婦の借金を拂つてやれば申分ないのだ、警察としては第三者の立場として兩方の事情によつて處理するのみだ

共同仕入れと金融機關を設立

大連飲食店組合員が

大連昭和信用組合を創立

大連飲食店組合では現下經濟界の不況に伴ふ物價の値下げ時代に善處し、全組合員の福利を増進し其の結束を堅くする目的の爲めに同組合に屬する事業の一として、組合員に必要なる共同仕入機關及び金融機關の創設を計畫中であつたが多數組合員の贊同協力の下に今般十連昭和信用組合なる機關の設立を見ることゝなり其の創立總會を卅日午後一時から磐城町遊樂館裏の同組合事務所に於て開催、規約の制定、役員の選擧案を行ふことゝなつたが、右大連昭和信用組合は共同購買部及び金融部の兩機構に分たれ共同購買部では組合加入者（飲食店營業者）に必要なる酒類飲料その他販買商品の大量的共同仕入に依つて賣品市價を低廉にし物價低落時代に適應せる營業方法の基礎を確立せしめ一方金融部では組合員の爲めに低率の金利を以て小資金の融通を爲し、外に組合員以外にその從業者の利便の爲め貯金積立、資金融通を爲す筈で金融部は既に篤志家の手に依り約一萬餘圓の融通基金の借款成立した由で、同信用組合は八月一日から事業開始の豫定であると

カバンら熊井

戀の殿堂も

今は儚き夢

傷ける胸を抱いて北滿ホテルの一室に

淋しき愛子夫人と語る

辭職當時審査員北海道伯の令孃高島愛子さん——今はウイン公使館附書記官永井清氏夫人愛子さんは廿五日歐洲から長途の旅裝を北滿ホテルの一室廿四號に解いた、前田夫人の爲めに一歩も外出せず靜養中であるが、廿七日愛子夫人を訪ねた記者に前田未人の室で靜かに語る

◇

妾はまだ永井の妻だと確く思ふてゐます、どうして間違つたのでしやう、永井は妾に離別するとは申さなかつたのです、或は父の方に何か言ふてやつてゐるかも知れませぬが——親もとに當る前田さん（孝義氏）の許にも永井からは——このやうに手紙が屆けられてあるだけで實は滿洲里について新聞をみて愕いたのですよ

前田氏宛の手紙をみせた、其文面には「戒嚴禁制のため一度歸國さす、ハルビン經由の節はよろしく八本總領事にも依賴してある」と、だけ、所謂愛子さんと永井氏の愛の破綻には一句も言及されてゐない

◇

だから妾は全く何事も申上げ兼るのです、尤も山口の父の方へは手紙が行つてゐるかも知れませんですから山口へ歸へつてからでないと一切は判りません

父からは一日も早く歸れと電報が來ましたが、私は二、三日養生してから出發します、風邪をひいてゐますし、熱もありますから、それにこの風態ではネ……

記者「これからは、どうなさいます」

夫人「さあ、總ては父の意志によつて決したいと思ひます、現在では矢張り永井の妻です——斯う云ふことは外交官夫人にはありがちだらうですつて——妾はもう大連時代の氣分にはなれないのです——まだ離縁とも決定しないのに新聞で騷がれたりこれが眞實になつたら、新聞の罪ですよ」

と一寸にらむまねをして「ですけど皆さんは非常に私に御同情下さいますので有難く感謝してゐます」と謎に表現と瞬間は何處までも相手の心をチヤームせずには置かぬ

今は默つてゐて下さい、郷里へ歸つてから最後の姿を——總て發表します

と決心の色を見せる

◇

記者「何がさう貴女をさせたのでしよう——永井さんと？」

と愛の殿堂を艦へすに至つた大きな波紋にソツと手を入れると夫人「理解が足らなかつたのでしよう、二人とも別な世界に住んでゐるやうな感情の疎隔からでした、つまり諒解が不充分であつたのです、それに全然環境の異つた世界に一人ぽつちの妾はホームシツク——輕い精神病に罹つたのです、そして女として の病氣のあることを知つたのです——これを全癒さねば子供も産れない」

と一寸下腹を右手で押へ苦痛の表情を顏面神經に現はしながら、ひきしめた口唇を右につり上げ

「ヨーロツパ生活は始めてでありどちらをみても言葉は解らず、それに夫は……」華やかなるべき外交官夫人の空想を破つて一人の父一人の弟が待てる下關花壇に「ウインの町から還る淋しき姉」となつて——スクリーンの樂一齣——夫人は極度に疲勞の樣子であつた（ハルビン特信）

滯納が多い

市の貸家稅徴收成績

大連市の昭和五年七月十八日現在に於ける特別稅貸家稅（第一次隨時）の徴收成績は納期限六月三十日で賦課人員六十名、金額一千二百五圓二十一錢であるが、この內納期內に納入したもの二十三名、二百十六圓十六錢、期限後納入したもの二十四名、四百五十七圓六十四錢で滯納人員十三名、五百三十一圓四十一錢であり納入步合は人員三割八分一厘七毛强、金額一割七分九厘四毛强に當つてゐる、尚六月分の特別稅遊興稅の徴收成績は同樣七月十八日現在で納期限六月三十日の賦課人員は三百二十五名、金額二千二百六十四圓五十錢であるが期限內に納入したもの百八十五名、八百九十二圓二十錢期限後に納入したもの七十三名、四百三十二圓十錢で滯納者は六十七名、九百四十圓二十錢に達し納期內納入步合は人員五割六分九厘二毛强、金額三割九分四厘二毛强に當り滯納者に對しては十九日附督促狀を發したが成績は依然として芳くない

臺灣北部に颱風襲來

中心は海上

【臺北廿八日發電通】昨朝八時頃より臺灣北部に颱風襲來し目下風速十五メートルを示してゐる、颱風の中心は基隆の北東百三十キロの海上に在り鐵道線路は不通個所數ケ所ありと電話線は市內線故障三百件市外線も事故續出してゐる雨量多き爲め淡水溪は十九尺、基隆川は二十尺增水し臺北市內は浸水家屋五百戶に達し基隆港內は流失し船舶五隻流失した

英米拳鬪試合

好調のス選手

【ロンドン廿八日發電通】本日ウイムブルドン競技場に於てアメリカ選手ストリブリングとイギリス選手フイル、スコツトとの間に拳鬪試合行はれストリブリングは第二ラウンドでスコツトをノツクアウトして優勝した、ストリブリング選手は世界重量拳鬪選手權を爭ふため次回は同選手權保持者シユメリング選手に挑戰してゐると

全滿鐵體育ボール大會

▲日　　時　八月二十四日午前八時半
▲場　　所　奉天
▲參加資格　滿鐵社員
▲チームの制限　（一）總務部、計畫部、交涉部、經理部、炭礦部、工事部、用度部は各課所單位（二）鐵道部は各課所場、輸送係、驛檢車列車、機關、保線、保安は各區埠頭は各係場別單位（三）製鐵販賣部は各課單位保別、大連、甘井子兩埠頭、鐵道工場は（四）殖產部は各課所場、館別單位、地方部は課所、醫院、各學校（學生々徒を除く）圖書館、研究所別單位
▲出場チーム數　制限なし
▲申込方法　出場チーム名及び選手名を明記の上代表者名に依り滿日事業部宛八月十五日迄に申込みのこと
▲旅費滯在費　自辨
▲使用ルール　體育係發表の體育ボール、ルール使用

主管　滿鐵體育係
主催　滿洲日報社

苦熱に心も狂ふ

家出や拐帶が頻々

土用に入つたこの連日の苦熱には人の心も狂ひ氣味だが家出人が頻々、二十八日は市內三警察署に屆出あつたもの一束左の如し

◇

市內聖德街三丁目三〇八橫尾榊一方使用人畠中寅治（二〇）は去る廿六日午前十一時頃外出したまゝ歸宅せぬので二十八日主人より沙河口警察署所在搜査方願出た

◇

市內往政街五四林景山方使用人李銘三（二〇）は廿六日午後十一時頃主人方の商品雜貨を持出して家出したまゝ歸宅せぬので廿八日小崗子署へ搜査方願出た

◇

市內信濃町一一二運送業小島重衞門方使用人小林洋（二〇）は二十七日午後五時頃星ケ浦花火見物に行くと稱して出掛けたまゝ歸宅せぬので二十八日大連署宛所在搜査方を願出た

立派な子寶はかうして得られる

斯道の七大家が多年の研究を發表された「良い子を儲ける座談會」、婦人俱樂部八月號で大評判です。

一家三人を滅多斬り

六十錢を强奪行方を晦ます

【名古屋廿八日發電通】廿八日午前二時頃市內中區米野町字中田高田鐵次郎（五〇）方に出刄庖丁を携へた怪漢押し入り鐵次郎及び妻キヌ（四五）長女コトシ（二〇）の三名を滅斬多にし金六十錢を强奪して逃走した、三人とも生命危篤犯人は未だ逮捕されない

資産家夫婦鐵道心中

惡番頭に使ひ込まれて

【小田原二十八日發電通】二十七日午前五時頃神奈川縣足柄下郡下中村熱海線鴨宮、國府津間踏切で頭部を粉碎された男女の轢死體あるを發見、小田原署で檢視の結果所持せる名刺から東京日本橋區新乘物町九織物問屋資產家西崎儀太郎（四七）同人妻ヘナ（四三）と判明した原因は最近の不景氣の上に番頭某に十餘萬圓を使ひ込まれ金策に窮した結果らしい

子孫探しが立往生

宿泊料不拂で遂に說諭願ひ

二百年前行方不明となつたその子孫を訪ねて朝鮮より一門を代表してはるぐ\と支那山東に渡つた朝鮮成鏡南道端川郡波道面隱湖里の金乘權（四〇）は遂にその子孫も發見せず空しく歸鮮の途次大連においての九代目の子孫と名乘る金顯秀、金詳山の兩名にまんまと一杯かけられた事は當時既報の如くであるが、これがため金乘權は數ケ月間滯在して居つた市內惠比須町廿七番地平壤旅館の宿泊料金八十二圓を……

僞强盜の訴へ

市內寺兒溝六〇三四年より二十七日午前二時三十分頃强盜押入り小洋五圓を强奪されたと訴へがあつたが大連署にては本人の申立に不審の點あり取調べたところ借金を拂へぬための虛僞の申立と判明、目下留置取調中である

渡邊琥珀堂

撫順驛前に於て琥珀石炭細工の販賣を營む渡邊琥珀堂では今回連鎖商店街本町通りに支店を開設、去る廿六日開店した、滿洲の鄕土色を現はした恰好の土產品として喜こばれて居る

海の唄　「七」

仲木貞一作　一木淳畫

白河の里（三）

「御免……」

優い、細い、優しい聲で恁う云つたきり、あとは何の音もない……。

「誰人どすいなア……」

「行つてみいな」

屋內でも、忍び合つたやうな聲で恁う云つたが、女房は起ち上つて表口の方へ行つて見た。

「誰人どす？」

聲をかけられて、外ではやうやう安心が出來たと云ふやうに默つて、ガラリと低い潜戸をあけた。

「あツ、おばさん……」

「まあ、京さんか……」

……まあ、よかつたと云ふ心と少々驚いた……といふ氣持ちとで顏を見合せてゐたが、

「まあ、お這入り……」

「……大きに……」

……それは……殆ど口の中で云つて、客の女は、そつと內に這入つた。

まだ、二十を越したか、越さぬかと思はれさうな、若い綺麗な女である。

「おぢさんはお居やすのか？」

其處に突つたまゝ、女は心配さうに低い聲で訊いた。

「お居やすけど、なに……」

女房は、火鉢の方へ引返して、其處にメリンスの客座布團を置きながら

「さあまあ、早うお上りんか」

と、まだ、上り框の處に、もじもじしてゐる女の方へ云つたが、男の方へ、

「あの京ちやんがなア來なさりましたぜ」

「うむ……まあ……」

と低い聲で云つた。

男は何か云ひたくもあるが、面倒臭くもあると云つた風で起ち上つてゐたが、女が下駄を脫いで、其處に上つたのを見ると、默つてふいと障子の方へいつた。さつして間の襖を、ぴしやりと閉め切つた。

それを客の女は、チラリと視たが、しほしほと、其處のメリンスの座布團の脇に來て、小さく坐つた。

「えらう、來なさりませなんだなア」

「…………」

客の女は、默つて、幾つか頭を下げた。

色の白い、髮の毛の多い、眼がパッチリして、鼻筋が通つて、口元が締つて、御注文通り型にはまつた美人である。

綺麗にあてたウェーブの描く曲線が、理智の額の鋭さと、いゝ對照を思はせてゐる。

派手な縞の御召の袷に、七草に蜻蛉を白く絞り出した錦紗の羽織を着て、白魚のやうな指には、幾つか紅のや紫のや、ちと多すぎる程に、指環がきらついてゐた。

「……突然にお伺ひしまして……おぢさんもおばさんもお達者で……」

今、ぴしやりと閉め切られた襖の方へ何となく氣を兼ねたやうに小さな聲で、客の女は、と切れたやうな云ひ方をした。

「へイ、大きに……良人が二三日ぶらぶら寢んでまんが……なアに何時ものんでなア……」

女房が恁う云つて、につこりして見せると客の女も釣り込まれたやうに、ちよつと微笑んだ。

が、此度は、ずつと火鉢の方へしとやかに居坐り出るやうにして

「あの、和雄さんも、その後は御達者で……」

思ひ切つて、訊いてみたと云ふやうに客の女は唾を飲んだ。

新刊紹介

▲千九百三十年詩集（詩人協會編）詩人協會で編纂された最初の年刊詞華集で、選士、萩原、室生氏等十六氏が編輯委員となり、月船、春月、藍輝、醉茗、汪洋、黍光氏等すべて同協會員八十五氏の最近の詩及び惣之助米次郎氏兩氏等十二氏の詩論を載せてゐる、けだし現代の詩劇を知る好著と言ふことが出來よう

花（現實）

あまりに……
あまりにお腹が空いてゐるので
人間は花をもパンにしやうとするのだ
パンにならぬ花を邪魔にもするのだ
花が邪魔の世の中
一體……
こんな世の中にしたものは誰だ
全くこれは大變だ

（これは收められた深尾須磨子の詩の一節）（四六版三百七十六頁定價一圓五十錢東京神田今川小路アルス發行）

▲殉國記、敗戰（戰記名著集第十二卷）「殉國記」の原著者は露國海軍中佐ウラヂミル、セメヨノフ氏譯者は高須梅溪氏「敗戰」の原著者はウヰ・ウエレッシエヨー氏、譯者は大場茂雄氏である「殉國記」はロシヤ人の日露戰における悲壯な殉國美談を集めたもので、更に筆を進めて戰後のロシヤの不安動搖の姿を巧みに描き出してゐる、「敗戰」は優勢の大軍と文明的の利の武器を持ちながら國民一致の愛國心のないために連戰連敗の慘を見たロシヤ國民全體の發憤を促がすために母國への警告としてその內情を暴露して書かれたものである、戰爭の開始から奉天敗戰歸趨までの悲慘な場面を良く現はしてゐる、兩篇共譯も良く涙と共に有益に讀める好著である（五百二十八頁四六約本東京神田錦町一戰記名著刊行會發行）

▲威海衞海戰記 日淸篇（戰記名著集十四卷）著者は平田骨仙氏で明治卅年四月に刊行されたものであるが、日淸戰役勝利の半分を決したこの海戰を實に良く描いてゐる、話は第二軍金州半島攻入の上陸地撰定から始まり聯合艦隊の大連灣旅順口の占領等を說き、愈々威海衞の戰に移つては各艦隊の活躍を敍述し殊に第一、二、三水雷艇隊の闖入聯合艦隊の大掃蕩の場面は本當に讀者の血を湧かせ肉を躍らすものがある最後に北洋海軍の全滅を記して戰記を閉じてゐるが他に約二百頁に亘つて征淸壯烈の美談九十餘篇を列記してゐる（五百四頁四六約本東京神田錦町一戰記名著刊行會發行）

▲棋道（七月號）定價五十錢東京麴町永田町二日本棋院發行

▲法律新報（二百二十二號）定價廿錢東京丸ノ內三ノ十二其社發行

懸賞詰聯珠發表（二）

題名「青簾」　上木三山調

問題の「青簾」は珠友三段橋本想水氏の「晩鐘」を改作したもので、聯珠會に出題された當時四五段どころの老練家が數知れず落選したといふ程、普通題としては一寸面白いものであります。今回もその例に洩れず老練家の落選を見たのが大分あります、前例に從ひ落選案その一から順序正解に移ることゝ致します

（二十二）後（甲）の勝ちといふ案が非常に多かつた。

之は黑（十七）の時白「い」及「ろ」と兩四尖を伸びて後圖の線に（十八）と止めると（十九）の點は四三三の厄に遭ふ、のみならず黑は白の（い四、十八）の活三腳を止めねばならぬ、之を止めれば[illegible]詰め[illegible]滅となるのである、故に四三三を忘却し去つたのは大變な失策であつた。

美は歩み移る　何が日本を支配する？

人氣は支配する、……何だか獨斷めくが、事實人氣といふものは世間を支配するに相違ない。

支配は少しをかしい、支配でいけなければリードする、正にさうであるらしい。

三つの主流

或る人はこんなこと云つた、今の日本人を一番大きく動かしてゐるものは何だ、それは女優とスポーツマンだ。

スクリーンを通じて女優が日本全國の人々に呼びかけてゐる力、それは實に大したものだ、と同時にスポーツが、スポーツマンが大衆を曳摺つて行く力これも實に大したものだと……一寸面白いではありませんか。

なるほど女の流行や好みを女優がリードしてゐることは確かだ、頭から足の先までスターの好みとあれば忽ち津々浦々を風靡して仕舞ふ。スター好みの衣裳、スター好みの傘、スター好みの下駄、曰く何、曰く何、スターは今や全日本女性の憧がれとなつてゐる、藝妓でも、女給でも、おさんでも女といふ女が女優を羨む心持はトテモ男には分らない位、大きく根強いものになつてゐる。

二つのものゝ魂

スポーツの一般化、これはもう云ふだけ野暮です、六大學のマークは今日では浴衣の模樣にまで使はれてゐる、スポーツマンは就職地獄を鼻の先でセヽラ笑つてゐる、實に大した勢ひである。

スター、スポーツ、二つの頭文字は何れもS。

そこで又或る人が云ひました、二つのSに魂を入れるSがもう一つある、これも正しく全日本を風靡してゐる一大人氣であると。

さあ解らない、と云ふと一言の下に鈍感と叱られた。

もう一つのSはスマイルだ。

スターの人氣は彼女達の魅力溢るゝ眼から來てゐる、スポーツマンの人氣はその男性的な闘爭心に燃え上る火の樣な瞳から放射されてゐると云へるだらう。

して見れば、その眼の美しさを保持するスマイルが三つのSの核心たることは不思議ではない。

美は歩み移る。

一九三〇年の三つの主流。

幸福への近道

それは、あなたの眼をより美しくすることです。

眼の輝き一つでジャネットゲイナアは世界一の女優になりました

ペテイアマンは一躍してスクリインの女王となりました。

美しい眼！

それはあなたの偉大な資本です、それ故にスマイルはあなたの貴重なマスコットであります。

幸福の母胎

蒲田にて　龍田靜枝

美しい眼つて、本當に優しい魔ね。美しい眼は、どんな時に、どんな場所でも必ず幸福を生み出す不思議な力を有つてゐると思ひますわ。男でもさうですけれど、女には特にさうでないでせうか！女が所有することの出來る幸福のすべて、たとへば愛といふ樣な問題でも、それは美しい眼を持つ人に多く惠まれるに違ひないですもの……。ですから女の誰もがスマイルに深い愛着と期待とをもつのは當り前ですわ。

私達のやうにカメラの前に立つ者の殆ど全部は、ライトのために最も大切な眼を傷めてゐるといつてもいゝと思ひます。で私達の間では色々な苦心をして、眼を傷めないやうに、傷めないやうにと、種々の藥を使用して居りますが、私の經驗によりますと、一番いゝのは『スマイル』のやうです。スマイルはたゞ目藥としていゝばかりでなく、自分ながら驚く程パッチリとして潤ひのある鈴を張つたやうな美しい目にしてくれますので私だけでなく外にも可なり使つてゐる人が多いやうでございます。新しく入つた人などには、殊に自分の經驗から『スマイル』をお奬めしてゐますが、矢張りどなたも「これは素敵！」といつて續けて使用されてゐるやうです。

明るくなつた日本の女性

舞踊家　石井小浪

久しく外國へ行つて居られた方がこの間日本へ歸つて來られまして一番驚かれたことは、都會の女の方が、非常に明るく、そして活潑になつたことだと申されましたが、どうして明るく見えるかと考へて見ますと、都會の女の方は確かに美しく輝く美眸の持主が多くなつたのです。

人樣にお目にかゝつて第一印象に殘るものは眼からうけた感じだと思ひます。美しい眼の方は品性も美しく感じられます、冴えた眼の方は冴えた理智のひらめきを感じます。その意味から申しましても美しい眼の方は確かに幸福でありまた幸福を摑むことが出來ます。私共の樣な趣味に生きるものは殊に考へさせられます……。

この聲樂家の方や映畫の方などが旺んに實用されてゐる、眼を健やかに、そして美しくする『スマイル』は大層結構なもので、私も以前から用ひてをりますが、眼を美しくすると同時に、氣分までが明るくなる樣に感じます。

（石井小浪さんは熱心な新舞踊研究家で同時に大のスマイル愛用家です。）

覺え書

◇…目下各社交界を始め御婦人方男女學生事務家讀書家職業婦人俳優及び視力を損じ易い仕事に從事して居る人から實に優れた卓効を讃美されてゐる『スマイル』は在來の眼藥の欠點を完全に補ひ更に一歩を進めて治療と同時に眼を美しく澄ませる作用を發揮する最新の處方に成功したもので現今の眼科藥界に獨歩しつゝある高級藥也

◇…殊にその容器は淸新輕快な自働式點眼器を兼ね現代人の要求にピタリと一致する携帶至便のもので隨時隨所で點眼し得らる。

◇…價格は小器四十五錢大器一圓（大器は洗滌用ガーゼ付）で全國何處の藥店でも求められる。（東京日本橋瀨戸物町玉置合名會社―振替東京七二番―發賣品）

◇…眼に關する知識と美眼法に就て詳述した美しい冊子と映畫界のスター[illegible]のフイルムを封入進呈す、ハガキにて發賣元へ申込まれよ